

第1回総合計画審議会資料

令和6年8月6日

《参考資料》

令和5年度事業評価

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
教育委員会運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費		学校教育課		1:無		
事業概要	【運営費】 ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会の運営					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	3,037 千円	3,052 千円	3,109 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		3,037 千円	3,052 千円	3,109 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	定期的な教育委員会の開催	回	計画	12	12	12
			実績	12	12	12
	事前研究会・研修会の開催	回	計画	12	12	12
実績			12	12	5	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・定例会、臨時教育委員会について適切な運営を行った。 ・教育委員への事前の会議資料提供を充実させ、会議準備を綿密に行うことで事前研究会・研修会を当日の会議に一元化した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
事前の資料を送付を早めに実施する。 必要な情報については、メール等で教育委員に届ける。					今後の方針	維持

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
姉妹都市教育委員等連携事業		継続		B(C)		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費		学校教育課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・中津川市が開催する岐阜サマーサイエンススクールへの参加を支援する。 ・滑川市と坂の上小学校との交流事業を支援する。 ・明治学院大学クリスマスツリー点灯式への参加。 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	30 千円	666 千円	648 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	1 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		30 千円	666 千円	647 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	サマー・サイエンススクールの参加人数	人	計画	3	3	3
			実績	0	6	4
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・滑川交流については、コロナ感染に留意しながらPTA主導により相互訪問し、交流を図ることができた。 ・オンラインにて実施された岐阜サマーサイエンススクールには、中学生1年生2名と2年生2名が参加した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
姉妹都市の周知と過去の交流活動を紹介し、学校・団体による自立的な交流事業の活性化を図る。					今後の方針	維持

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
事務局運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費		学校教育課		1:無		
事業概要	【運営費】 ・施策推進のための事務局運営費					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定 財源	国・県支出金	892 千円	732 千円	847 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	892 千円	732 千円	847 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			計画			
			実績			
			計画			
			実績			
令和5年度 実績			特記事項			
・各課各係の運営を円滑に実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
・定期的に事務局組織の見直しを行うとともに、事務局内の横の連携を密に図ることで、効率的かつ効果的な組織運営を図る。			今後の方針	維持		

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
学校運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費		学校教育課		1:無		
事業概要	【運営費】 ・小中学校運営の支援。 ・特色ある学校運営を推進するための補助金の交付。 ・教職員の資質向上を図るための補助金の交付。 ・小学校の英語教科化に伴う効果的な英語教育の実践と中学校の英語教育との連携を強化する取り組みを進める。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定 財源	国・県支出金	50,786 千円	19,288 千円	20,406 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	3,233 千円	4,621 千円	2,886 千円	
		47,553 千円	14,667 千円	17,520 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	「自分の考えを深めることが出来た」と答えた児童の割合		%	計画 78 実績 77.7	79 82.2	80 75.9
	「お互いの意見を生かし解決方法を決める」と答えた生徒の割合		%	計画 63 実績 72.1	64 73	65 74.6
令和5年度 実績			特記事項			
・小諸市教頭会において、各学校の情報共有を図った。 ・小諸市英語教育委員会として、英語教育担当指導主事、小・中学校の英語教育担当教員、英語専科教員、ALT(外国語指導助手)が定期的な会議を開催し、学習指導要領に基づいた学習について情報共有を図った。			・令和4年度から、会計年度任用職員人件費を学校運営費人件費へ移行。 ・給食食材の放射性物質検査は、検査開始以来10年間、国の基準を超える検体の検出はなく、本市独自の測定基準でも直近2年間「不検出」となっていることから、令和3年度をもって廃止とした。			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
・働き方改革推進検討委員会の提言書に基づき、「学校」「教育委員会」「保護者」がそれぞれ取り組むものを明確化し、可能なものから実施していく。定期的に振り返りを行い、成果が出ないものについては検討のうえ取り組み方法を変更し、実施していく。 ・小諸市英語教育委員会において、共通した指導方法を引き続き検討する。			今後の方針	維持		

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
長期学校改築計画策定事業		継続		A		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費		学校教育課		2:有		
事業概要	市内小中学校のあり方について、小諸市長期学校改築検討会において「たたき台」を作成し、小諸市学校教育審議会の答申を受け、さらに検討を加え「学校再編計画(小諸市長期学校改築計画)」を策定する。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	207 千円	591 千円	3,108 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	207 千円	591 千円	3,108 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	審議会の開催	回	計画	5	10	0
			実績	0	0	
	長期学校改築計画説明会(市民懇談会)の開催	回	計画	10	5	0
実績			0	4	0	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・7月に学校再編計画を策定した。 ・学校再編計画に基づき、3月に芦原中学校区新校の基本・実施設計プロポーザルを実施し、委託候補事業者を決定した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・再編事業に統合する。 			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育推進のための会議の開催。 ・芦原中学校区再編に関わる建物、運営に係る検討を進める。 					今後の方針	廃止

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
小学校管理費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費		学校教育課		1:無		
事業概要	【運営費】 ・小学校の管理・運営 ・関係団体・事業への負担金交付 ・傷害保険の給付 ・小学校における児童・教職員を対象とした各種検診・検査の実施					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	135,966 千円	115,447 千円	148,432 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	1,970 千円	1,443 千円	1,861 千円	
		一般財源	133,996 千円	114,004 千円	146,571 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	災害共済給付金の申請件数	件	計画	230	220	210
			実績	185	193	162
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・全小学校でCRT検査(学力検査)及びQU検査・ハイパーQU検査(児童の学校生活意欲、学級満足度の調査)を実施した。 ・養護補助員を事務局へ1名配置し、学校との連絡・連携を密に行い、事案の早期把握に努めた。給付件数162件 ・ストレスチェックは法で定める対象学校(1校)で実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から、会計年度任用職員人件費を小学校管理費人件費へ移行。 			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
標準学力調査のCRT検査を実施することにより、「基礎的・基本的な学力」が測定でき、学校において指導のあり方を工夫・改善していくことにつながる。あわせて、日常の観察だけではどうしても気づけない子どもの内面部分や、大人からすると意外な感情を抱いている子どもたちの、教師の観察と子どもの実態のズレを補うQU検査を実施することにより、「学級満足度」「学校生活意欲度」などの分析から、学級経営や授業の改善につなげていく。					今後の方針	維持

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
小学校施設維持管理事業		継続		A		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費		学校教育課		1:無		
事業概要	・小学校施設を維持管理するための保守点検、修繕、営繕工事など					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	103,184 千円	45,609 千円	51,105 千円	
		地方債	17,414 千円	45,609 千円	7,232 千円	
		その他	18,140 千円	0 千円	6,000 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		67,630 千円	0 千円	37,873 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	施設の長寿命化に繋がる改修件数	件	計画	1	1	1
			実績	0	0	0
			計画			
		実績				
令和5年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に緊急性・優位性の高い案件の改修に取り組んだ。 ・児童生徒の安全安心のために補助金を活用し市内全校に防犯カメラを設置した。 						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保守点検等により修繕の必要なものについては緊急性の高いものから実施していく。 ・大規模改修を計画的に実施する。 				今後の方針	維持	

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
小学校給食運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費		学校教育課		2:有		
事業概要	自校方式で学校給食を提供する。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	65,320 千円	24,612 千円	27,452 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		65,320 千円	24,612 千円	27,452 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	一人当たりの給食残食量(g/年)	g	計画	690	680	670
			実績	1,180	1,520	1,930
			計画			
		実績				
令和5年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食協議会を通じ、各校の取組状況について情報共有を図った。 ・「健康で働き続けるために」をテーマとして理学療法士による研修会を行った。 ・栄養士会、調理主任会、衛生責任者会で各校の取組状況を共有し、各種マニュアルの改善を図った。 				<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から、会計年度任用職員人件費を小学校管理費人件費へ移行。 		
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>栄養士、調理主任、衛生責任者、給食調理員がそれぞれの取組を共有するとともに、各種マニュアルの検証及び改善を図る。</p>				今後の方針	維持	

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
小学校教育振興支援事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・2小学校費・2教育振興費		学校教育課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・遠距離通学児童の保護者に対する補助金の交付 ・要保護・準要保護世帯に対する就学援助費の支給 ・特別支援教室に通う児童の保護者に対する就学奨励費の支給 ・小学校低学年時の学習習慣形成と集団生活の中での生活習慣の形成 ・小学校の理科教育備品の整備 ・「きらら会」による小学5年生を対象とした体験授業の開催 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	36,173 千円	23,331 千円	25,183 千円	
		地方債	1,121 千円	1,550 千円	1,253 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		35,052 千円	21,781 千円	23,930 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	支援教員への研修回数	回	計画	5	5	5
			実績	3	2	2
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・理科教育振興のため、補助金を活用し教材備品が各校均等となるよう備品の整備を行った。 ・就学援助費は、学校と連携し対象者に適切に交付した。 ・支援教員研修は、配慮が必要な児童の学習指導方法を研究し、実践した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から、会計年度任用職員人件費を小学校管理費人件費へ移行。 			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・音楽体験授業については、子どもたちの豊かな感受性を育むため継続していく。 ・理科教育備品については、学校ニーズを把握したうえで、通常予算では購入が難しい高額なものを優先的に購入していく。 ・就学援助費については、引き続き複数の職員による支給要件や支給金額の確認を行い、適切な支給を行う。 ・支援教員の指導力向上を図るため、指導主事による助言を行うほか、研修会を開催する。 					今後の方針	維持

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
小学校ICT教育推進事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・2小学校費・2教育振興費		学校教育課		2:有		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1台のパソコンを活用した情報教育の推進と環境の整備 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	9,605 千円	11,449 千円	12,675 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		9,605 千円	11,449 千円	12,675 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	パソコンを活用した授業時間の割合	%	計画	10	20	30
			実績	10	20	30
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業、家庭学習で活用するソフトフェアを決定し、教員向けの研修を実施した。 ・コールセンターを整備し、操作等教員支援を実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・情報端末を活用した授業の実施について、学校間の格差が出ないように教員のスキルアップ研修を実施する。 ・コールセンターによる操作活用支援を継続する。 ・導入後4年が経過するので、改めて利用方法や持ち帰り等についてルール作り等環境整備を進める。 					今後の方針	維持

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
中学校管理費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費		学校教育課		1:無		
事業概要	【運営費】					
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の管理・運営 ・関係団体・事業への負担金交付 ・傷害保険の給付 ・中学校における生徒・教職員を対象とした各種検診・検査の実施 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	63,499 千円	59,861 千円	59,201 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	654 千円	694 千円	1,291 千円	
一般財源		62,845 千円	59,167 千円	57,910 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	災害共済給付金の申請件数	件	計画	230	220	210
			実績	147	123	122
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・いじめの把握、意識を高めるため、学期毎に「いじめアンケート」を実施し、担任が個別に話を聞き、学年主任等と共有を図った。 ・養護補助員を事務局へ1名配置し、学校との連絡、連携を密に行い、事案の早期把握に努めた。給付件数122件 ・ストレスチェックは法で定める対象学校(1校)で実施した。 			<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から、会計年度任用職員人件費を中学校管理費人件費へ移行。 			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・備品の管理を含め、適切な予算執行を行う。 ・日常の観察だけではどうしても気づけない子どもの内面部分や、大人からすると意外な感情を抱いている子どもたちの、教師の観察と子どもの実態のズレを補うQU検査を実施することにより、「学級満足度」「学校生活意欲度」などの分析から、学級経営や授業の改善につなげていく。 					今後の方針	維持

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
中学校施設維持管理事業		継続		A		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費		学校教育課		1:無		
事業概要	・中学校施設を維持するための保守点検、修繕、営繕工事など。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	211,139 千円	183,525 千円	169,887 千円	
		地方債	81,762 千円	55,445 千円	27,581 千円	
		その他	88,900 千円	101,700 千円	77,410 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		40,477 千円	26,380 千円	64,896 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	施設の長寿命化に繋がる改修件数	件	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・計画的に緊急性・優位性の高い改修に取り組んだ。 ・小諸東中学校第Ⅲ期大規模改造工事として中校舎渡り廊下の改修工事を実施した。 ・児童生徒の安全安心のために補助金を活用し全校に防犯カメラを設置した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・保守点検等により修繕の必要なものについては緊急性の高いものから実施していく。 ・小諸東中学校については、大規模改修改修工事を複数年で計画的に実施する。 					今後の方針	

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
中学校給食運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費		学校教育課		2:有			
事業概要	自校方式で学校給食を提供する。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	32,525 千円	11,719 千円	6,203 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	32,525 千円	11,719 千円	6,203 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	一人当たりの給食残食量(g/年)		g	計画	390	380	370
				実績	510	850	1,090
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・学校給食協議会を通じ、各校の取組状況について情報共有を図った。 ・「健康で働き続けるために」をテーマとして理学療法士による研修会を行った。 ・栄養士会、調理主任会、衛生責任者会で各校の取組状況を共有し、各種マニュアルの改善を図った。 				<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から、会計年度任用職員人件費を中学校管理費人件費へ移行。 			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
栄養士、調理主任、衛生責任者、給食調理員がそれぞれの取組みを共有するとともに、各種マニュアルの検証及び改善を図る。					今後の方針	維持	

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
中学校教育振興支援事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費		学校教育課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の外部指導者として市内の人材を活用した際の当該指導者に対する謝礼の支払い ・中学校の理科教育備品の整備 ・遠距離通学生徒の保護者に対する補助金の交付 ・要保護・準要保護世帯に対する就学援助費の支給 ・特別支援教室に通う生徒の保護者に対する就学奨励費の支給 ・アメリカ合衆国ミシガン州ホランドのホープカレッジへの中学生の派遣 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	19,674 千円	20,967 千円	23,993 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	1,673 千円	1,729 千円	1,275 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	18,001 千円	19,238 千円	22,718 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	英語指導として、英語で発表する言語活動をした割合		%	計画	100	100	100
				実績	100	100	100
	支援教員への研修回数		回	計画	5	5	5
実績				3	2	2	
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・理科教育振興のため、補助金を活用し教材備品が各校均等となるよう備品の整備を行った。 ・部活動指導員3名による部活動支援を行い、部活動顧問の負担軽減を図った。 ・就学援助費は、学校と連携し対象者に適切に交付した。 ・中学生海外文化・語学学習事業としてEnglish Summer Campを開催し、英語学習の意欲向上を図った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の抱える課題については、各校のニーズを踏まえ、関係課と連携して検討していく。 ・理科教育備品については、補助要綱に基づき適正に購入していく。 ・就学援助費については、引き続き複数の職員による支給要件や支給金額の確認を行い、適切な支給を行う。 					今後の方針	維持	

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
中学校ICT教育推進事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・3中学校費・2教育振興費		学校教育課		1:無		
事業概要	・1人1台のパソコンを活用した情報教育の推進と環境の整備					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	4,867 千円	4,963 千円	7,843 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
活動指標	パソコンを活用した授業時間の割合	%	計画	20	30	40
			実績	10	20	30
			計画			
			実績			
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 授業、家庭学習で活用するソフトウェアを決定し、教員向けの研修を実施した。 コールセンターを整備し、操作等教員支援を実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> 情報端末を活用した授業の実施について、学校間の格差が出ないよう教員のスキルアップ研修を実施する。 コールセンターによる操作活用支援を継続する。 導入後4年が経過するので、改めて利用方法や持ち帰り等についてルール作り等環境整備を進める。 						

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
奨学費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
小諸市奨学資金特別会計・1奨学費・1奨学費・1奨学費		学校教育課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 小諸市奨学資金審査会の運営 小諸市大津秀子奨学基金、小諸市あさま奨学基金の運用管理 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	25 千円	25 千円	23 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	25 千円	25 千円	23 千円	
指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
活動指標			計画			
			実績			
			計画			
			実績			
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 佐久圏域の高等学校、小諸市内中学校へ募集案内を送付した。また、広報こもろ、ホームページに掲載し、周知を図った。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> ホームページ、広報こもろへの掲載や市内中学校、市内在住者が在籍する高等学校へ募集案内を送付し、制度の周知を引き続き行う。 						

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
奨学費貸付事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
小諸市奨学資金特別会計・1奨学費・1奨学費・1奨学費		学校教育課		1:無		
事業概要	小諸市大津秀子奨学金の貸付と返済受納					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		4,980 千円		4,860 千円	
	特定財源	国・県支出金		0 千円		0 千円
		地方債		0 千円		0 千円
		その他		4,980 千円		5,580 千円
一般財源		0 千円		0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	
			計画			
			実績			
			計画			
令和5年度 実績		特記事項				
・16名に貸付を行い、償還金については全額受納した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
・ホームページ、広報こもろへの掲載や市内中学校、市内在住者が在籍する高等学校へ募集案内を送付し、制度の周知を引き続き行う。					今後の方針	
					維持	

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
奨学費給付事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
小諸市奨学資金特別会計・1奨学費・1奨学費・1奨学費		学校教育課		1:無		
事業概要	小諸市あさま奨学金の給付					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		2,720 千円		3,840 千円	
	特定財源	国・県支出金		0 千円		0 千円
		地方債		0 千円		0 千円
		その他		2,720 千円		5,440 千円
一般財源		0 千円		0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	
			計画			
			実績			
			計画			
令和5年度 実績		特記事項				
・奨学生12名に奨学金を給付した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
・ホームページ、広報こもろへの掲載や市内中学校、市内在住者が在籍する高等学校へ募集案内を送付し、制度の周知を引き続き行う。					今後の方針	
					維持	

事務事業名				新規・継続
事務局人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・10教育費・1教育総務費・1教育委員会費				学校教育課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		145,375 千円	139,531 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		145,375 千円	139,531 千円	
事務事業名				新規・継続
学校運営費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費				学校教育課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		0 千円	41,462 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		0 千円	41,462 千円	
事務事業名				新規・継続
原油価格・物価高騰対応事業				新規
会計・款・項・目				所管課
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費				学校教育課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		0 千円	0 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続
小学校管理費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・10教育費・2小学校費・1学校管理費				学校教育課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		86,578 千円	181,352 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		86,578 千円	181,352 千円	
事務事業名				新規・継続
中学校管理費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・10教育費・3中学校費・1学校管理費				学校教育課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		18,184 千円	50,362 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		18,184 千円	50,362 千円	

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位	
保育所運営事業		継続		B(A)	
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項	
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費		子ども家庭支援課		2:有	
事業概要	保護者の就労等により、保育が必要な子どもたちが心身ともに健やかに育つよう、養護の行き届いた環境を整え、公立保育園を運営する。				
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度
	年度別事業費	358,397 千円	151,398 千円	164,765 千円	
	国・県支出金	3,866 千円	4,943 千円	2,097 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	25,427 千円	20,602 千円	24,985 千円	
一般財源	329,104 千円	125,853 千円	137,683 千円		
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	待機児童数	人	計画	0	0
			実績	0	0
			計画		
実績					
令和5年度 実績			特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 子ども子育て支援事業計画に沿った事業を実施した。 保育安全計画を策定し、計画に基づく安全対策の実施と施設の修繕や点検を行った。 給食調理業務委託事業者の仕様書等に則した適切な運営について、業務評価の方法を見直し、安全で安心な給食を提供した。また、事業者と食育に取組んだ。 保育園ICTの導入による保育士事務の効率化と併に保育士の処遇改善を行った。 子どもが安全に過ごせる保育環境整備のため、熱中症対策として遊戯室へレンタルエアコンを設置と不審者対策として、全ての保育園に防犯カメラを設置した。 			保育所の運営について、施設の老朽化による統廃合、民営化などの検討が必要 人口減少の中、女性の就業率の向上や産後早い段階での職場復帰、物価高騰等による就業や求職など3歳未満児の入所ニーズが増えて、一層の保育士不足が懸念される。		
目標の実現に向けた今後の取り組み					
<ul style="list-style-type: none"> 子ども子育て支援事業計画に沿った事業を実施する。 施設等の点検や修繕等による安全対策を実施し維持管理を行う。また、不審者マニュアルや保育安全計画による訓練・研修を実施し防犯体制の強化と園児の安全確保に取組む。 保育園給食委託は、質の高い給食の提供やその運営体制を確保するため、給食業務の評価方法も見直しと検討を行う。 保育園ICTシステムを定着させ、保護者の利便性の向上と保育士の業務効率化を図り、保育の質の向上を目指す。 保育需要の増加に対応できるよう、保育士の処遇改善について広く周知を図り、保育士確保に引き続き取り組んでいく。 				今後の方針	維持

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位	
子ども・子育て支援事業		継続		B	
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項	
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費		子ども家庭支援課		2:有	
事業概要	子どもの成長支援・子育て世帯への支援の総合的な展開を「子ども・子育て支援新制度」により図る。就労前の子育て支援に関係する事業(私立保育園、認定こども園、家庭的保育事業等)を統合的に所管し、新制度による認定給付システムの運用をスムーズに実施する。				
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度
	年度別事業費	627,668 千円	785,531 千円	895,947 千円	
	国・県支出金	394,031 千円	537,457 千円	619,516 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	15,252 千円	15,647 千円	25,069 千円	
一般財源	218,385 千円	232,427 千円	251,362 千円		
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新制度利用の申請率	%	計画	100	100
			実績	100	100
	待機児童数	人	計画	0	0
実績			0	0	
令和5年度 実績			特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 子ども・子育て支援事業計画に沿って、事業等を確実に実施した。 病児・病後児保育は、委託事業者と適切な運営が行われるよう連携・調整に努めた。 ファミリーサポート事業は、市民ニーズを捉えた事業展開を行うため、また、マッチング件数を増やすための会議等を開催し連携を図った。 幼保無償化等に係る、各種補助事業等について適切に事務を行った。 認定こども園等が実施する改築工事等に対して適切に補助金を交付し、施設へ通う幼児の教育・保育環境を整えた。 					
目標の実現に向けた今後の取り組み					
<ul style="list-style-type: none"> 病児病後児保育事業について、安心安全な運営が行われるよう、事業者と連携を図る。また、利用を促進させるため、施設のPRを強化する。 ファミリーサポートセンター事業は会員や利用を増やすため、様々な媒体で事業を周知すると共に利用料を助成する。 子育て世帯のニーズ調査、子ども・若者の意見徴収等を実施し、子ども計画を策定する。 子ども・子育て会議を定期的に開催し、策定した計画の進行管理を行う。また、子育て施策について検討する。 特定教育・保育施設等へ適切に補助金を交付し、施設へ通う幼児の教育・保育環境を整える。 				今後の方針	維持

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
私立幼稚園補助事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費		こども家庭支援課		1:無			
事業概要	・私立幼稚園保護者への幼児教育保育無償化に伴う保育料等の交付						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	76,764 千円	2,846 千円	4,090 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	56,421 千円	1,986 千円	3,233 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	20,343 千円	860 千円	857 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	該当件数に対する補助金交付件数の割合		%	計画	100	100	100
				実績	100	100	100
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・適正に補助金を交付した。 ・公私の施設間において、連携や協議を行い、調整をすることができた。 							
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> 令和6年度からは「子ども・子育て支援事業」に統合し、幼児教育保育無償化に伴う保育料等の交付を実施する。							
				今後の方針	廃止(統合)		

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
子どもセンター運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費		こども家庭支援課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期の子育て環境の向上のため親子が安心して過ごすことのできる施設運営 ・子育てについて情報を発信し、必要な育児相談を日常的に実施 ・放課後の児童生徒の安全対策、健全育成のための施設運営 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	20,817 千円	4,459 千円	5,100 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	16 千円	17 千円	18 千円				
一般財源	20,801 千円	4,442 千円	5,082 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	出生届け時・小学校入学説明会での案内配布率		%	計画	100	100	100
				実績	100	100	100
	利用者数		人	計画	10,000	10,000	10,000
実績				19,857	18,522	21,446	
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者がサービスを必要としたときに選択肢の一つとして検討できるよう、周知活動を実施した。 ・実施している施設サービスや事業などについて、現状を踏まえ改善等に取り組んだ。 ・利用人数を制限したことから、電話等での子育て相談の充実に取り組んだ。 							
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> ・児童個々の多様性に対応するため、職員の確保と共に、一人ひとりに寄り添うことのできる職員のスキルアップに努めていく。 ・乳児、保護者、児童等が安全に利用できるように、施設や備品の点検、修繕により物理的な危険性の排除を行うとともに、防犯対策の強化、人的な安全確保を実施し、利用者に安全な環境を提供する。 ・利用者数がコロナ禍以前の人数になるよう、広報やホームページ等で周知を行う。							
				今後の方針	維持		

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
児童クラブ運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費		子ども家庭支援課		1:無		
事業概要	保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、放課後の安全確保と、保護者に代わり健全な育成を図る施設の運営					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	11,657 千円	1,092 千円	1,227 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	6,826 千円	1,092 千円	1,227 千円	
一般財源		4,831 千円	0 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	該当小学校における新入学児童の保護者説明会の実施割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
	児童クラブ利用希望者の受入割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 子ども子育て支援事業計画に沿った運営を行った。 新型コロナ対策として、手洗い、手指消毒などの基本的な感染対策の徹底を図った。 人員配置や施設修繕などを行い、利用者に安全な環境を提供した。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童個々の多様性に対応するため、職員の確保と共に、一人ひとりに寄り添うことのできる職員のスキルアップに努めていく。 児童が安全に利用できるように、手洗いや消毒など基本的な感染症対策を徹底していく。 備品や施設の点検や修繕などにより物理的な危険性の排除を行うとともに、安全計画にに基づく、研修・訓練により防犯対策の強化、人的な安全確保を実施し、利用者に安全な環境を提供する。 						
				今後の方針	維持	

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
児童施設運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費		子ども家庭支援課		1:無		
事業概要	児童に健全な遊びを通して、その健康を増進し、情操を豊かにする児童館の運営					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	30,272 千円	4,521 千円	5,136 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,873 千円	13 千円	2,271 千円	
一般財源		28,399 千円	4,508 千円	2,865 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	該当小学校の新入学児童に対する保護者説明会の実施割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
	児童館利用希望者の受入割合	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 子ども子育て支援事業計画及び新制度に沿った施設運営を行った。 職員配置や施設修繕などを行い、利用者に安全な環境を提供した。 新型コロナ対策として、手洗い、手指消毒などの基本的な感染対策を徹底して、安全な運営を行った。 						
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童個々の多様性に対応するため、職員の確保と共に、一人ひとりに寄り添うことのできる職員のスキルアップに努めていく。 児童等が安全に利用できるように、手洗いや消毒などの感染症対策を徹底していく。 備品や施設の点検、修繕などにより物理的な危険性の排除を行うとともに、安全計画に基づく訓練・研修により、防犯対策の強化、人的な安全確保を実施し、利用者に安全な環境を提供する。 						
				今後の方針	維持	

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
子ども家庭支援事業		継続		B(A)		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費		こども家庭支援課		2:有		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの福祉と権利擁護のため、子どもや家庭の相談対応を行なう。 ・要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待防止および子どもの権利擁護のため関係機関と連携して子どもや家庭を支援する。 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	2,248 千円	164 千円	24,128 千円	
		地方債	0 千円	5 千円	2,368 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		2,248 千円	159 千円	21,760 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	市内における養護相談数のうち、市が直接受付した割合	%	計画	40	40	40
			実績	34.4	38.33	数値未確定
	母子保健に対する乳幼児健診時のアンケートによる満足度	%	計画	92.2	92.4	92.6
実績			87.7	87.4	88	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・R5年4月に子ども家庭支援全般に係る業務や要保護児童等への支援業務の拠点として、こども家庭総合支援拠点を設置した。 ・家庭環境により適切な養育が困難な家庭に関係機関と連携しながら相談支援を行った。併せて、要対協の進行管理の中で、関係機関と連携を行い、児童虐待等のリスクの早期発見や早期対応を行った。こども家庭センターの設置に受けて関係各課と協議を行い、R6年4月に設置に至った。 			国庫補助「児童虐待防止対策支援事業」歳入(2,944千円)は人件費へ充当			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・こども家庭センターの理念に基づき、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行えるよう、関係機関と協力していく。ケース対応においては、こども家庭センターを中心にこども家庭支援員、保健師、母子父子自立支援員、女性支援相談員等が支援家庭の訪問や相談を行ない、多面的な支援を継続していく。 ・虐待の未然防止のため早い段階できめ細かく訪問等の事業が利用できるよう、訪問事業の拡充を含めた新たな支援施策を実施していく。 ・こども家庭センター設置により関係機関との情報共有や支援の方向性等の検討がスムーズに行えるように取り組んでい 				今後の方針	拡充	

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
特別支援教育等推進事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費		学校教育課		2:有		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・配慮を要する児童や生徒が適切な学びの場へ繋がるよう相談支援を行うとともに、教育支援委員会を運営し、適切な判断を行う。 ・学校等において、配慮を要する児童生徒に対し適切な支援が行われるよう、特別支援教育の浸透を図る。 ・学校運営を補助し配慮を要する児童生徒への支援を行うため、学校生活支援員を配置する。 ・学校生活支援員や特別支援教育に関わる教職員等のスキルアップを図るため、研修や講演会等を実施する。 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	39,237 千円	260 千円	228 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		39,237 千円	260 千円	228 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	教育支援委員会において判断審議した児童・生徒数	人	計画		70	70
			実績	71	77	72
	特別支援教育に関する主催研修	回	計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・支援が必要な児童生徒の状況等を学校と協議し支援員の配置を行った。また、指導主事による日常的な相談対応や情報共有、研修会の開催等により、職員のスキルアップを図った。 ・特別な支援を必要とする児童生徒の適切な就学の場を検討するため、教育支援委員会を年9回開催した。保護者や本人との合意形成を基本とし、指導主事や教育支援相談員が支援に携わった。 			令和3年度から、特別支援教育等推進事業に就学指導支援事業を統合。 令和4年度から、会計年度任用職員人件費を子ども相談費人件費へ移行。			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・特別な配慮や支援が必要な児童生徒が増加する中、安全な学校生活や個々の持てる力を伸ばすための適切な支援の実践のために、学校生活支援員に指導主事による研修等を開催しスキルアップを図っていく。 ・各校の児童生徒の状況や運営方針等を共有しながら、よりよい支援体制の構築を目指し、支援員等の効果的な配置を行う。 ・幼稚園や保育園等と連携し、就学にあたり配慮が必要な児童を早期に把握するとともに、安心して学校生活を送れるよう、保護者・学校・関係機関と連携し適切な支援が行える環境を整えて行く。 				今後の方針	維持	

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
教育支援センター等運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費		学校教育課		2:有			
事業概要	<p>・幼児、児童及び生徒に関する教育相談並びに不登校改善等の教育的支援を行なう。</p> <p>・支援の拠点となる教育支援センターを設置運営するとともに、中学校に不登校支援講師を配置し、連携して学びの継続のための支援を行う。</p>						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	18,867 千円	1,308 千円	958 千円		
		地方債	724 千円	768 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		18,143 千円	540 千円	958 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	センター職員による相談訪問等対応件数		回	計画	540	400	400
				実績	592	451	292
	中間教室に通室している児童生徒の在籍校等への復帰率		%	計画	20	20	20
				実績	16	29	20
令和5年度 実績			特記事項				
<p>・不登校の改善対応として、教育支援センターと学校が連携して支援を行うことにより、学校復帰や通級ができるようになった児童生徒があった。</p> <p>・不登校児童生徒の主体的な学びを支援する方策として、学校以外の学びの場として様々な活動体験の場を提供したり、それらに繋がるための家庭訪問などを実施した。</p>			<p>令和4年度から、会計年度任用職員人件費を子ども相談費人件費へ移行。</p> <p>県委託金「不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業委託金」歳入(768千円)は人件費へ充当</p>				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<p>・中間教室機能の強化として、通室している児童生徒の学習・生活支援を行うとともに、各中学校に配置する不登校支援講師を中心に在籍校と連携を密にしながら個人に寄り添ったきめ細やかな支援を行う。また、個人の状況に応じた学びの継続支援のため、家庭及び学校等と連携を図りながら、家庭訪問や体験活動の提供などを通じて児童生徒本人の主体的な学びへつながるための支援を行う。</p> <p>・集団生活への不適合等悩みを抱えている児童・生徒・保護者・担任等からの相談に応じ、悩みを抱え込まないよう、児童生徒や保護者に寄り添った教育的支援が受けられるよう関係機関と連携していく。</p>					今後の方針	維持	

事務事業名				新規・継続
保育所費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費				こども家庭支援課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		153,876 千円	348,504 千円
	特定財源	国・県支出金	200 千円	2,740 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	47,017 千円	40,628 千円
一般財源		106,659 千円	305,136 千円	
事務事業名				新規・継続
子ども支援費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・10教育費・4子育て支援費・1子育て支援費				こども家庭支援課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		0 千円	52,865 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	11,874 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	3,482 千円
一般財源		0 千円	37,509 千円	
事務事業名				新規・継続
子ども相談費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・10教育費・4子育て支援費・2子ども相談費				学校教育課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		0 千円	60,262 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	2,195 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		0 千円	58,067 千円	
				令和5年度
				371,445 千円
				506 千円
				0 千円
				40,752 千円
				330,187 千円
				56,164 千円
				11,611 千円
				0 千円
				4,614 千円
				39,939 千円
				62,126 千円
				0 千円
				0 千円
				0 千円
				62,126 千円

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
社会教育総務費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		1:無		
事業概要	出前講座の実施。社会教育委員会の開催。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	780 千円	2,216 千円	714 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	52 千円	1,537 千円	33 千円	
一般財源		728 千円	679 千円	681 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	社会教育委員連絡会開催回数	回	計画	4	4	4
			実績	1	2	5
	社会教育委員行事参加要請回数	回	計画	5	5	5
実績			6	6	5	
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・社会教育委員の自主的な活動(連絡会)として、社会教育施設の有効利用に関する現状調査(現地視察2施設)を行った。</p> <p>・学びのまち-こもろ出前講座は、利用73件、受講者2,737人となり、前年の1.6倍の利用となった。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・引き続き社会教育委員から意見や提案をいただけるよう、社会教育委員長と連携を図り活動をサポートする。</p> <p>・出前講座は、小中学生のふるさと学習の拡充を図る。また、メニューにない内容についても市民の学習希望を実現できるよう、リクエスト講座として積極的に対応する。</p>						
				今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
小諸藤村文学賞事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		1:無		
事業概要	「小諸・藤村文学賞」の作品募集、審査、表彰など (「小諸藤村文学賞」は、平成4年に、藤村生誕120年、没後50年を記念して創設された。作品の応募は、日本全国からにとどまらず海外からの応募もある。)					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	5,343 千円	3,433 千円	3,469 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	141 千円	80 千円	132 千円	
一般財源		5,202 千円	3,353 千円	3,337 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	一般応募者数	人	計画	1,000	1,000	1,000
			実績	707	690	598
	市内中高生応募者数	人	計画	40	45	50
実績			123	157	352	
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・第30回小諸藤村文学賞の応募総数は2,464作品で、引き続き全国各地からの応募があるが、地元(小諸市および近辺)からの応募も増加した。</p> <p>・第29回小諸藤村文学賞は、6月11日に本選考会議を開催、8月21日にステラホールにて表彰式を開催した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・インターネットの公募サイトのほか、SNSを使い全国に応募を呼びかける。</p> <p>・市民対象の市長賞、教育長賞を含めた事業内容及び入選作品の紹介を市民に向けて行う。また、市内の学校を訪問し、募集の案内を行う。</p> <p>・他の文学賞等の財源確保事例等の情報を収集する。</p>						
				今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
成人式開催事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	伝統儀式「成人式」から名称変更した「二十歳を祝う会」の対象者(実行委員会)による自主的運営を支援していく環境づくり。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	527 千円	397 千円	265 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	527 千円	397 千円	265 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	成人式の参加率		%	計画	75	75	75
				実績	63.5	73.9	68.2
				計画			
			実績				
令和5年度 実績			特記事項				
・令和6年(5年度)は1月3日に開催した。対象者の有志による実行委員会を組織し、式典の企画や運営を行った。			式典の名称は、令和5年1月の開催から「二十歳を祝う会」に変更した。(民法の改正による成人年齢の引き下げに伴うもの)				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・実行委員による企画運営のため、支援を行う。 ・SNSを活用し、市外居住の対象者への情報発信を行う。					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
史料館等管理事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	史料館等の運営、維持管理を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	6,470 千円	9,022 千円	2,683 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	50 千円	1,026 千円	47 千円		
		一般財源	6,420 千円	7,996 千円	2,816 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	古文書の目録作成件数(累計)		冊	計画	6	7	8
				実績	6	7	8
	古文書学習講座の参加人数		人	計画	500	550	550
実績				303	338	390	
令和5年度 実績			特記事項				
・古文書調査室において、旧家等の古文書の整理及び調査研究を行った。また、目録(第8集)を発刊した。 ・市民を対象とした古文書学習講座を開催し、延べ390人の参加があった。 ・古文書調査室の展示スペースにおいて、関係資料(女礼式、脇本陣衆屋宿札、鈴木善人(囲碁棋士)、日向吉次郎(能楽師)、大和屋暖簾、その他考古資料)の展示を行った。			・活動指標に「古文書学習講座の参加延べ人数」を追加した(R2年度～)				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・引き続き古文書や歴史的資料の調査・研究を進める。また、古文書調査室、広報こもろ等により、古文書史・資料の調査の結果を公開していく。					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
青少年育成補導推進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	青少年の健全な成長の啓発及び地域での活動支援として、各地域や小中学校における事業の支援を行うほか、青少年の非行防止のための巡回活動、有害環境の排除を行う。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	3,709 千円	3,318 千円	1,891 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	3,709 千円	3,318 千円	1,891 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公募による青少年補導委員		人	計画	5	5	5
				実績	3	3	4
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
・コロナ禍以前の活動ができるようになり、センター補導(4回)や支部補導(9支部で年4回程度)など、年間計画に基づき実施した。				青少年健全育成都市宣言に関する決議(平成9年3月21日)			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・青少年補導センター東信4市連絡会での情報等を参考に、青少年補導委員の取組の検討を行う。							
				今後の方針	維持		

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
音楽のまち・こもろ推進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		2:有			
事業概要	まちじゅうに音楽があふれる「音楽のまち・こもろ」をめざして、作曲コンクールやミニコンサートのほか各種事業を推進する。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	2,777 千円	1,213 千円	1,273 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	2,777 千円	1,213 千円	1,273 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	音楽のまち・こもろ作曲コンクールの応募件数		件	計画	50	190	200
				実績	183	177	321
	ミニコンサートの開催回数		回	計画	12	12	12
実績				7	10	12	
令和5年度 実績				特記事項			
・第7回「音楽のまち・こもろ作曲コンクール」を開催し、11月4日に表彰式を行った。作曲コンクールのグランプリ作品は、夕方の防災行政無線のサインメロディーに採用した。							
・外部専門家を招聘し、市内小学4年生を対象に音楽教室を開催した。							
・ミニコンサートは、コロナ禍明けとなり年間通じて予定どおり毎月1回の開催ができた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・作曲コンクールの応募作品数を増やすため、子どもたちに作曲に関するセミナーや授業を開催する。							
・小中学校の音楽部活等へ専門講師を派遣する。また、市内高校の音楽活動を支援する。							
・事業をさらに推進するため、音楽関係団体(個人)のネットワーク作りを支援する。							
				今後の方針	維持		

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
図書館運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・2図書館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	市立小諸図書館の基本理念「みんなの役に立ちます」と5つの基本方針に則った公共図書館の運営						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	56,360 千円	58,794 千円	64,924 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	79 千円	87 千円	173 千円		
一般財源		56,281 千円	58,707 千円	64,751 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	来館者数		人	計画	210,000	210,000	210,000
				実績	158,985	175,945	194,705
	資料貸出し数		冊	計画	254,000	254,000	254,000
				実績	256,487	258,877	267,316
令和5年度 実績			特記事項				
<p>・前年にプロポーザルで決定した事業者と改めて契約した。利用者数等の目標値には届かなかったが、仕様書にある業務を、庁内外の関係機関と連携するなど工夫を凝らして実施した。</p> <p>・子どもの読書活動の推進にあたり、関係者(小学校、保育園、幼稚園、児童館、読み聞かせボランティア等)と連携して取組を行った。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・図書館業務の受託者が適正な業務を実施するよう、実施状況等の確認、協議等を行う。</p> <p>・市役所各課や関係機関、団体と連携し、市民から必要とされる情報を提供する。</p> <p>・子どもたちに親しみをもって来館してもらうため、出前講座などにより「ふるさと学習」を推進する。</p>							
					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
公民館運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	趣味や教養を高める学習とともに、地域課題に直結する学習と実践を支援する社会教育の拠点施設として、施設の維持管理を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	7,079 千円	3,461 千円	2,332 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	552 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	949 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		5,578 千円	3,461 千円	2,332 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公民館運営審議会の開催回数		回	計画	2	2	1
				実績	1	1	1
	こもろ女性の会運営委員会開催回数		回	計画	2	2	1
				実績	1	1	1
令和5年度 実績			特記事項				
<p>社会教育法第23条の規定に基づき、営利目的の団体には団体のサークル化または、文化会館の練習室貸館へ移行するように指導を実施した。</p> <p>障がい者駐車場がイベントのたびにすぐ満車となるため、都市計画課と協議し拡張検討が必要となる。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・利用者の利便を図るよう、特に、高齢者や障がいのある方がより良く利用しやすいように、公民館を運営、維持管理する。</p> <p>・小中学生の利用促進のため、夏休みを利用した講座等を企画開催する。</p>							
					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
公民館報発行事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	広報こもろと併せた公民館報を編集し、発行する。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	2,770 千円	3,181 千円	3,094 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	2,770 千円	3,181 千円	3,094 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公民館報の発行回数		回	計画	12	12	12
				実績	12	12	12
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
8人の館報編集委員さんを中心とした、地域の取材活動を通じ、地域の情報収集を実施し紙面に反映してきた。市民のみなさんによく見てもらえるような、紙面づくりを心掛けてきた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 公民館活動が年間にわたって、いつ、どこで、何の事業等を開催するのかを、分かりやすく市民に伝える創意工夫を引き続き行う。 紙面構成について、館報編集委員会での協議、研究、検討の上、多くの市民に読まれ親しまれる館報となるようにする。 					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
支館・分館支援事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	公民館支館・分館が身近な学習の拠点として、地域の課題解決や担い手の育成など、地域活性化・まちづくりや地域防災につながる住民の主体的な学習と活動の支援をする。また、他の支館・分館活動の情報交換をする。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	5,539 千円	5,494 千円	5,537 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	5,539 千円	5,494 千円	5,537 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公民館役員研修会		回	計画	3	3	3
				実績	1	3	3
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
支館・分館が、生きがいづくり、地域づくりのための学習と実践をするための場所となるように公民館関係役員研修会を開催した。 第1回公民館役員研修会 DVD視聴 池上彰公民館教室「民主主義と公民館活動」 第2回公民館役員研修会「知ろう認知症、支えよう大切な人」 第3回公民館役員研修会 東山分館、田町分館の事例発表開催し、地元の分館活動に活かしてもらうようにした。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 公民館関係役員研修会では、各支館・分館活動事例発表を行い、他の支館・分館の参考、刺激となるようにする。 「小諸市公民館モデル事業～地域課題解決に向けてつどい・まなぶ 公民館事業～」が、支館・分館のそれぞれの地域課題解決につながり、その運営、活動が活性化するように側面的支援を行う。 					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
学級・講座等開催事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・3公民館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要 ・各種学級・講座等の企画・運営をする。 ・自主学習グループの育成指導等をする。							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	803 千円	1,326 千円	2,047 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	803 千円	1,326 千円	2,047 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公民館の講座参加者数		人	計画	1,000	1,000	800
				実績	530	543	597
	公民館の講座数		回	計画	170	170	100
				実績	78	86	100
令和5年度 実績			特記事項				
コロナ禍で減った参加者の回復に努め、多様な年齢層の多くの市民が参加できるように工夫、改善し、各学級・講座を開催できた。また、各学級・講座の終了時には、アンケートを実施するなど市民ニーズを内容に反映させた。 女性の家は、託児や公民館女性学級との連携など女性の学習環境を整備し、自己の充実と生活の向上を図るための学習と活動を支援できる講座を用意できた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み 学級・講座終了時にアンケート等を集約し、市民のニーズを把握し、次からの学級・講座等に生かしていく。 こもろ女性の家の自主講座では、引き続き保育士を配置し、託児の希望に応え講座に参加しやすい環境を整える。							
				今後の方針	維持		

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
文化センター運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・4文化センター費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要 文化会館等施設環境の整備をする。 市民文化の向上と文化振興を図るため、自主事業を開催する。また、貸館で、利用者の利便を図る。							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	145,142 千円	40,750 千円	39,489 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	100,200 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	3,594 千円	0 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	自主公演事業開催回数		箇所	計画	3	3	3
				実績	1	4	5
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
9/24(日)第36回小諸市民音楽祭(音楽団体10団体出演)約330名 11/23(祝)出張なんでも鑑定団in小諸 613名 1/14(日)第8回邦楽のつどいと箏尺八鑑賞会 約300名 3/9(土)NHK「民謡をたずねて」公開収録 約600名			昭和59年建設、開館40年以上経過。当館ホール舞台機構設備の一式の吊物ワイヤーロープ、制御盤・操作盤等の耐用年数が過ぎ経年劣化が著しいので更新・改修を進める。1期目は平成30年度に工事発注、令和元年度に工事実施。2期目は令和3年度実施。今後の工事は検討中。				
目標の実現に向けた今後の取り組み ・市民ニーズに応えられるような事業(貸館事業・自主事業)を企画、実施する。 ・文化センターの長寿命化を図るため、個別施設計画に基づき、改修工事等を行う。							
				今後の方針	維持		

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
小山敬三美術館運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	小山敬三美術館の運営・維持管理 (選び抜かれた作品を集め、長く安全に保管することで、多くの人々に作品鑑賞の機会を提供し、多様な文化、歴史、感性があることを知ってもらう。)						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		16,255 千円	7,396 千円	8,046 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	2,270 千円	623 千円	3,466 千円		
一般財源		13,985 千円	6,773 千円	4,580 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	入館者数		人	計画	22,000	22,000	22,000
				実績	11,994	16,249	17,331
				計画			
				実績			
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 企画展「大壁画「紅浅間」展」「コレクション展」の開催のほか、人物描写会、美術講演会、公募展を開催した。 集客数向上のため、マスコミやSNSなどを利用した広報を積極的に行った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある自主事業を企画し、市内外に向け情報発信を強化する。 子どもたちに親しみをもって来館してもらうため、出前講座や出張美術館などを行い「ふるさと学習」を推進する。 					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
高原美術館・白鳥映雪館運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	高原美術館・白鳥映雪館の運営・維持管理 (選び抜かれた作品を集め、長く安全に保管・展示することで、多くの人々に作品鑑賞の機会を提供し、多様な文化、歴史、感性があることを知らせる。)						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		22,677 千円	17,208 千円	15,496 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	1,064 千円	1,544 千円	1,075 千円		
一般財源		21,613 千円	15,664 千円	14,421 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	入館者数		人	計画	14,000	14,000	14,000
				実績	14,145	17,336	21,531
				計画			
				実績			
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 協議会を2回開催し、事業計画や美術館の充実に向けた取り組みについて協議した。 美術館や企画展の周知のため、広報こもろ、ホームページに加え、SNSによる情報発信を積極的に行った。 4月～11月までの間、まなびのまち造形講座(5講座)を開催した。講座および受講者OBによる同好会の成果は、作品展で展示発表した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 広報こもろ、ホームページ、SNSなどを活用して美術館の魅力のPRを実施する。 財政課と連携し、施設や設備の更新について検討を行う。 魅力ある企画展を開催し、市内外に向けて情報発信を強化する。 入館者増を図るため、スタラス小諸との連携による取組をすすめる。 子どもたちに親しみをもって来館してもらうため、出前講座や出張美術館などを行い「ふるさと学習」を推進する。 					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
高原美術館・白鳥映雪館企画展開催事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・5美術館・博物館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	高原美術館・白鳥映雪館の企画展の開催 (小諸・地域に関わりのある作品を中心に展示し、その鑑賞により来館者に有意義な時間を過ごしてもらう。)						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	3,341 千円	2,585 千円	3,587 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	699 千円	1,742 千円	2,427 千円		
		2,642 千円	843 千円	1,160 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	企画展等開催回数		回	計画	10	10	10
				実績	12	11	11
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
「日展 長野県在住作家展」「サム・プリチャード写真展」をはじめ、年間11回の企画展を開催した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み				今後の方針	維持		
<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある企画展を開催し、市内外に向けて情報発信を強化する。 白鳥映雪画伯の生誕120周年(2032年)を視野に入れ、白鳥映雪館の企画展も検討していく。 来館者増を図るため、スタラス小諸との連携による取組を行う。 							

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
藤村記念館運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・6記念館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	藤村記念館の運営・維持管理 (島崎藤村の遺墨、遺品及び関係資料を収集し、保管し、これを教育的配慮の下に展示して、市民の利用に供し、その教養と調査研究等に資する。)						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	8,898 千円	6,253 千円	2,056 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	301 千円	878 千円	464 千円		
		8,597 千円	5,375 千円	1,592 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	入館者数		人	計画	34,000	34,000	34,000
				実績	19,497	26,875	28,386
	藤村忌参加者		人	計画	200	200	200
実績				20	27	120	
令和5年度 実績				特記事項			
4月～1月にかけて、藤村文学講座を年間10回開催した。 企画展として「藤村と丸山晚霞～藤村に大きな影響を与えた小諸義塾の同僚教師～」を開催した。 藤村忌は、4年ぶりに一般参加者も含め開催した。				活動指標①の入館者数について、実態と乖離しているため43,000人から34,000人に下方修正した。(R3年度～)			
目標の実現に向けた今後の取り組み				今後の方針	維持		
<ul style="list-style-type: none"> 広報こもろ、ホームページ、SNSなどを活用し、幅広い世代に向け記念館のPRを行う。 記念館の建物が50年を経ることから、歴史的価値の評価を行っていく。 子どもたちに親しみをもって来館してもらうため、出前講座などにより「ふるさと学習」を推進する。 							

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
小諸義塾記念館運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・6記念館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	小諸義塾記念館の運営・維持管理 (小諸義塾に関する資料を収集、保管、展示し、市民の学習、学術、文化の発展に資する。)						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		3,176 千円	2,209 千円	778 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	13 千円	11 千円	8 千円		
一般財源		3,163 千円	2,198 千円	770 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	入館者数		人	計画	12,000	12,000	12,000
				実績	7,577	6,426	5,847
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・藤村記念館とともに相互のPRを行った。 ・館の効率的な運営のため、試行的に開館時期、日数の調整を行った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・入館者を増やすため、藤村記念館や市立小諸図書館などと連携した企画やPRを行うとともに、ホームページやSNSを活用した周知を行う。 ・開館時期、日数の試行運用を引き続き行い、適切な運営を検討する。 					今後の方針	維持	

施策 1-3 生涯にわたる市民の主体的な「学び」を促進し、「生涯学習社会」の実現を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
高濱虚子記念館運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・6社会教育費・6記念館費		文化財・生涯学習課		1:無			
事業概要	高濱虚子記念館の運営・維持管理 (高濱虚子に関する資料を収集し、保管し、及び展示して市民の知識及び教養の向上を図り、もって市民文化の振興に寄与する。)						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		8,611 千円	4,912 千円	4,555 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	141 千円	249 千円	841 千円		
一般財源		8,470 千円	4,663 千円	3,714 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	入館者数		人	計画	2,400	2,400	2,400
				実績	673	939	1,041
	虚子・こもろ全国俳句大会応募者		人	計画	6,000	6,000	6,000
実績				4,027	4,133	3,443	
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・日盛俳句祭は、4年ぶりの集合型開催となった。7月28日～30日の3日間、一般参加者やスタッフを含め159名が小諸市での俳句祭に参加した。 ・虚子・こもろ全国俳句大会は、3,443人から9,571句の応募があり、3月16日に表彰式を開催した。 ・企画展は年間を通じて「収蔵品展」を開催。その他俳句講座や句会等を行った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・広報こもろ、ホームページ、SNS等で周知を行う。 ・入館者増につながる企画展やイベントの実施等を通じて、記念館を周知していく。 ・子どもたちに親しみをもって来館してもらうため、出前講座などにより「ふるさと学習」を推進する。 					今後の方針	維持	

事務事業名			新規・継続		
社会教育総務費人件費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費			文化財・生涯学習課		
投入 指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	101,762 千円	141,651 千円	151,848 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	46 千円
	一般財源	101,762 千円	141,651 千円	151,802 千円	

施策 1-4 かけがえのない文化財を保存・継承し、有効に活用します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
文化財保護活用事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		1:無		
事業概要	<p>・小諸市文化財保存活用基本方針に基づき、文化財を単に保存・継承するだけでなく、観光面と連携を取り積極的な活用を図る。</p> <p>・個人・団体が所有する文化財が、適切に保存・継承されるとともに、有効活用がなされるよう、助言、情報提供、標識設置、管理・修理費の補助等の支援を行う。</p> <p>・ふるさと「小諸」を愛し、大切に思う心を育み、歴史的、文化的なお宝や、自然のすばらしさを活かした「ふるさと学習」を進める。</p>					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		7,358 千円	17,532 千円	12,674 千円	
	特定財源	国・県支出金	879 千円	2,735 千円	2,581 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	2,903 千円	2,856 千円	0 千円	
一般財源		3,576 千円	11,941 千円	10,093 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	学芸員の配置人員	人	計画	2	2	2
			実績	2	2	2
	文化財保護審議会の開催回数	回	計画	2	2	2
実績			1	1	3	
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・文化財保護審議会を3回開催し、「浅間火山観測所(湯の平)跡」の史跡としての指定にかかる諮問審議等を行った。</p> <p>・埋蔵文化財の保護では、包蔵地内での工事に係る県への進達や確認調査等を実施。指定文化財保護では、個人所有者への補助金交付や、管理のための業務委託等を実施した。</p> <p>・伝統的建造物群保存対策調査は令和4年から2年間で実施し、令和5年度は調査結果を基に報告書の作成を行った。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・認定したふるさと遺産の周知や観光面での活用について関係機関と協議を行う。</p> <p>・伝統的建造物群保存対策調査結果について、庁内や地域と共有し、今後の保存のあり方について庁内外の関係者とともに検討を進める。</p> <p>・懐古園の国名勝指定に向け、県指定の手続きを進める。また、藤村記念館・水明楼など、国有形文化財の登録について検討する。</p>					今後の方針	維持

施策 1-4 かけがえのない文化財を保存・継承し、有効に活用します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
旧小諸本陣建造物保存修理事業		継続		A		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・6社会教育費・1社会教育総務費		文化財・生涯学習課		2:有		
事業概要	<p>北国街道沿いにある「旧小諸本陣(問屋場)」は、城下町であり、宿場町でもあった往時の小諸を偲ばせる貴重な建築物です。国の重要文化財にも指定されているが、著しく老朽化が進行している。このため、これを往時の姿に復原し、永く後世に伝えるとともに、一般に公開し、観光資源として有効活用するため、解体復原工事を実施する。</p>					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		61,983 千円	96,301 千円	55,732 千円	
	特定財源	国・県支出金	32,670 千円	51,039 千円	8,656 千円	
		地方債	25,300 千円	40,500 千円	32,900 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		4,013 千円	4,762 千円	14,176 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	解体工事の着手		計画	工事実施	工事実施	工事実施
			実績	解体工事着手	工事実施	工事実施
	解体復原工事について協議する委員会の開催	回	計画	2	2	1
実績			1	1	1	
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・前年から引き続き第2期工事となる解体工事を行った。</p> <p>・本格的な復原工事の事前準備として、第3期工事に着手した。</p> <p>・復原した建造物の有効活用も視野に入れながら、保存のあり方を関係者とともに協議し、文化庁へ現状変更許可申請を行い、令和9年度中の工事完了に向けた見通しを立てた。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・工事内容及び進捗状況について広く周知するため、広報こもろ、ホームページ等で情報発信を行う。また、現場報告会の開催を検討する。</p> <p>・庁内、関係機関と復原後の活用について検討する。</p>					今後の方針	拡充

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
保健体育総務費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費		スポーツ課		1:無			
事業概要	・市民のスポーツの推進、振興を図るため、スポーツ推進審議会の開催、小諸市体育協会をはじめ各スポーツ団体への助成等を行う。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	5,366 千円	11,735 千円	6,168 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	6,000 千円	0 千円				
一般財源	5,366 千円	5,735 千円	6,168 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	スポーツ推進審議会、体育協会、競技団体等との協議の回数		回	計画	38	38	38
				実績	29	28	35
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<p>コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、予定したスポーツイベント等の開催を各団体と連携し、市民の健康維持・増進にスポーツ振興を図った。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・小諸市スポーツ協会やスポーツ少年団、小諸市スポーツ推進委員会、浅間嶺スポーツクラブと連携し、第2期小諸市スポーツ推進計画に基づく活動を進め、地域のスポーツ推進や振興を図る。</p>							
				今後の方針	維持		

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
スポーツ推進委員会運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費		スポーツ課		1:無			
事業概要	市のスポーツ推進事業の実践を担うスポーツ推進委員の活動を支援する。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	587 千円	589 千円	604 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	587 千円	589 千円	604 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
				計画			
				実績			
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<p>・定例会を年間通して開催することができた。</p> <p>・また、ニュースポーツを市民に普及するため、ボッチャ及びモルックの講習会を行い、関東、長野県、佐久地区スポーツ推進協議会主催の研修会へ参加しスキルアップを図った。</p> <p>・出前講座(ボッチャ・モルック)についても、各区、団体等の要請を受け、スポーツ推進委員が講師として普及に努めた。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・地域でのスポーツ活動を通じて、スポーツ推進委員となりうる地域のリーダーを養成する。</p> <p>・近年人気のあるパラリンピック正式種目のボッチャ等、ニュースポーツの講習会を地域で開催できるように、スポーツ推進委員を対象に定例会後に講習を行う。</p>							
				今後の方針	維持		

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
スポーツ大会等運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費		スポーツ課		1:無		
事業概要	幅広い年齢層に対応したスポーツ大会やスポーツ教室等を開催する。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	2,810 千円	2,050 千円	3,848 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		2,810 千円	2,050 千円	3,848 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	スポーツ大会数	大会	計画	9	9	9
			実績	6	2	8
	競技団体等主催市内スポーツ大会数	大会	計画	84	84	86
			実績	68	64	73
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策および熱中症対策を講じながら、大会運営を行うことができた。 ・夏季児童生徒体育大会の女子ソフトボールについては、参加希望が1チームのみであったため、関係団体と協議し中止した。 ・綱引き大会から「ポッチャ大会」へ主催団体と協議のうえ変更し、36チームの参加により第1回「小諸市ポッチャ大会」を開催した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ大会、スポーツ教室について周知が広がるように、広報こもろ、ホームページ、SNS等による積極的な発信を行う。 ・体協各々が主催する市民大会について、利用者ニーズを把握し各団体(スポ協)が主体的に運営できるよう支援を行う。 					今後の方針	維持

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
学校開放事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費		スポーツ課		1:無		
事業概要	市内の小中学校の体育施設(校庭、体育館)を地域のスポーツクラブ、スポーツ団体等に開放する。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	43 千円	208 千円	886 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	43 千円	171 千円	326 千円	
一般財源		0 千円	37 千円	560 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	登録団体数	団体	計画	48	49	50
			実績	44	44	46
			計画			
			実績			
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・前年度より利用団体が若干増えたことにより、希望施設が重複するケースが見られたが、利用団体と日程調整が適切に行うことができ、年間を通して学校開放事業を推進することができた。 ・コロナ5類移行に伴い、学校施設を閉鎖をすることなく、年間を通して学校施設を開放できた。そのため利用者および件数が増加した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・施設使用時や利用後の消毒・器具清掃等の適切な感染防止対策をして利用することを利用団体へ周知徹底する。 ・利用団体が学校体育施設を円滑に利用できるよう調整会議等で利用調整を図る。 					今後の方針	維持

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
高地トレーニング等推進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・7保健体育費・1保健体育総務費		スポーツ課		2:有			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高地トレーニング構想の推進として、合宿誘致及び当該合宿チーム等を支援する。 ・アスリートと子どもたちとの交流によるスポーツ振興を図る。 ・上記に必要な市施設の環境整備等を実施する。 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	515 千円	671 千円	467 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	515 千円	671 千円	467 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	高地トレーニング関係の延べ宿泊数	件	計画	1,500	1,500	1,600	
			実績	1,521	1,058	1,087	
			計画				
			実績				
令和5年度 実績			特記事項				
<p>・高地トレーニング合宿を行った縁から、三井住友海上女子陸上競技部と土佐礼子氏を講師として招き、ランニング教室を開催した(小中学生約50名参加)。・高地トレーニングの広域連携として、市外で合宿しているアスリートの天池グラウンドの利用が増加した。・東海大学スポーツ医科学研究所との包括連携協定に基づき、ポールウォーキングの効果検証を行った。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小諸市エリア高地トレーニング推進協議会と連携し、アスリートや競技団体等の合宿受入やアスリートと交流する機会の充実を図り、スポーツによるまちの活性化となる取り組みを進める。 ・市民の健康づくりへの寄与となる運動効果の検証を、東海大学スポーツ医科学研究所との包括連携協定により進める。 						今後の方針	維持

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
体育施設運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費		スポーツ課		1:無			
事業概要	<p>教育委員会が管理する各体育施設及び付帯施設の維持管理 (南城公園マレットゴルフコース・南城公園内トイレ・乙女湖公園テニスコート・乙女湖公園ゲートボール場・乙女湖公園内トイレ・乙女湖公園内管理棟・市営野球場・平成の森マレットゴルフコース・御影マレットゴルフコース)</p>						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	5,956 千円	5,566 千円	4,919 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	1,078 千円	831 千円	706 千円		
		一般財源	4,878 千円	4,735 千円	4,213 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			計画				
			実績				
			計画				
			実績				
令和5年度 実績			特記事項				
<p>・当初計画していた修繕を進めるとともに、突発的な修繕に対応し安全・安心な施設の維持管理に務めた。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用団体と協議する場を設け修繕などを計画的に行い、利用者の利便性の向上を図る。 ・効率的な利用と運営を進めるため、利用者調整会議等を開催し利用者間の調整を図る。 						今後の方針	維持

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
総合体育館等運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費		スポーツ課		1:無			
事業概要	指定管理による体育施設の維持管理。 (総合体育館、武道館、アーチェリー場、すばーく小諸、和田体育館、懐古射院)						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		13,013 千円	14,419 千円	12,239 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		13,013 千円	14,419 千円	12,239 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	総合体育館利用者数		人	計画	54,500	55,000	55,500
				実績	28,837	32,185	36,848
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者と定例会を毎月開催し、施設の維持管理及び運営状況を把握し、事業展開の共有を図った。 コロナ以前に利用していた団体へ、ダイレクトメール等でPRを行ったことにより、合宿利用の団体が増えた。 指定管理者の契約が5年度末で終了に伴い、指定管理者の選定を行った。引き続き「小諸市体育協会(令和6年4月～小諸市スポーツ協会に名称変更)」に決定した。(R6～R8) 							
目標の実現に向けた今後の取り組み				今後の方針	維持		
<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者と定例会を毎月開催し、施設の維持管理及び運営状況を把握し、事業展開の共有を図る。 小諸市エリア高地トレーニング推進協議会との連携により合宿時の施設利用等による利用者の増加を図る。 							

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
大栄小諸球場運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費		スポーツ課		1:無			
事業概要	大栄小諸球場の施設及び付帯施設の維持管理。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		4,181 千円	4,272 千円	37,843 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	1,384 千円	1,274 千円	2,835 千円		
一般財源		2,797 千円	2,998 千円	35,008 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	施設稼働率		%	計画	68	68	70
				実績	47	79	76
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ネーミングライツ及びラパーフェンスの有料広告掲出料を財源として、バックネットの全面改修工事を行った。 コロナ感染症が5類に移行により、通常どおり大会等が開催され使用件数の伸びたが、利用者が昨年度より減少した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み				今後の方針	維持		
<ul style="list-style-type: none"> 小諸市スポーツ推進計画に基づき、計画的な維持管理を行う。 ラパーフェンスへの有料広告掲出は、ファウルグラウンドやダグアウト上部も検討し、さらなる自主財源の確保に努める。 継続して球場のネーミングライツの推進を図り、自主財源の確保に努める。 							

施策 1-5 スポーツを通じて、交流や活動が生まれるまちを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
天池総合運動場運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・10教育費・7保健体育費・2体育施設費		スポーツ課		1:無		
事業概要	天池総合運動場の施設及び付帯施設の維持管理					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	2,627 千円	3,125 千円	3,324 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	152 千円	250 千円	295 千円	
一般財源		2,475 千円	2,875 千円	3,029 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	高地トレーニング合宿受入団体数	団体	計画	20	11	13
			実績	16	17	22
	野球場、陸上競技場、サッカー場の利用団体数	団体	計画	25	25	26
			実績	26	40	47
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・高地トレーニングの合宿地として、事業団チームや大学陸上部など、団体利用が増加した。 ・近隣市等の連携による施設間利用により、陸上競技場の利用が増え利用団体が増加した。 						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トップアスリートの高地トレーニング合宿の拠点施設の一つとなるよう、管理委託先である浅間嶺スポーツクラブによる、競技者と利用者双方の視点からの適切な維持管理を行う。 ・陸上トラック、野球場、ミニサッカーがある総合運動場としての利点を周知し利用者増を図る。 						
				今後の方針	維持	

施策 1-6 市民の人権意識を高めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
隣保館運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・3民生費・6人権政策費・2隣保館運営費		人権政策課		1:無		
事業概要	・人権啓発の拠点としての人権センターの運営					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	15,177 千円	9,819 千円	9,666 千円	
		地方債	3,968 千円	4,213 千円	4,054 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	206 千円	233 千円	225 千円	
一般財源		11,003 千円	5,373 千円	5,387 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	人権フェスティバルの開催	回	計画	1	1	1
			実績	0	1	1
	文化、教養事業の実施回数	回	計画	79	79	79
			実績	57	82	82
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・センター自主事業(文化教養7事業)を開催(82回 1,397人) ・人権センター相談20件 利用状況(貸室等)817件 7,393人 ・人権フェスティバル 参加者165人 ・人権フォーラムinこもろ 参加者 会場32人 動画配信8人、CTKこもろで放送 ・第7次部落差別等あらゆる差別をなくす総合計画の策定に向け、市民アンケートのまとめ等を行った。 						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導員を配置し、関係機関との連携、相談事業体制の充実を図る。 ・文化、教養、交流事業を実施し、実績発表の場として人権フェスティバルを開催し、人権意識の向上に繋げる。 ・館内の展示資料、人権啓発に関する図書や教材の充実、整備を行う。 ・市民アンケート結果をもとに、第7次小諸市部落差別等あらゆる差別をなくす総合計画を策定する。 						
				今後の方針	維持	

施策 1-6 市民の人権意識を高めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
男女共同参画推進事業		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・3民生費・6人権政策費・3男女共同参画推進費		人権政策課	2:有			
事業概要	・男女共同参画推進のための各種講演会、研修会等の啓発活動の実施					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	168 千円	436 千円	172 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	50 千円	50 千円	42 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源	118 千円	386 千円	130 千円			
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	審議会、委員会等の委員に女性が占める割合	%	計画	45	45	45
			実績	38.2	38.8	39.7
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・こもろいききフォーラム 講演とパネルディスカッション 参加者41人 ・男女共同参画セミナー 県主催のセミナー 小諸会場15人 ・小諸女性ネット 積極的な各種取り組みにより、指導者の育成に努めた。 ・企業内人権同和教育推進連絡協議会を通じ、チラシ等を配布した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきトークもろ並びに男女共同参画セミナーの開催 ・小諸女性ネットの活動を通じた指導者の育成 ・男女共同参画こもろプラン8を策定する。 ・企業内人権同和教育推進連絡協議会企業等への情報提供等及び啓発活動 						

施策 1-6 市民の人権意識を高めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
多文化共生推進事業		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・3民生費・6人権政策費・4多文化共生推進費		人権政策課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・相談等による外国籍市民の地域生活の支援 ・外国籍市民の日本語学習の支援 ・外国籍市民支援ボランティアの育成 ・国際交流事業の支援 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	199 千円	345 千円	201 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源	199 千円	345 千円	201 千円			
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	日本語学習支援教室開催回数	回	計画	60	60	60
			実績	42	103	177
	日本語学習支援セミナー等の開催回数	回	計画	2	2	2
実績			0	1	0	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍暮らしの相談 11回 19時間 ・小諸日本語教室 定期夜教室30回 定期昼教室32回 ・昼個別対応73回 冬期クラス18回 中学生支援24回 						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> ・国際理解や日本語教室の維持、充実に向けたセミナー-等を開催する。 ・外国籍住民の増加に伴い、外国籍市民に向けた多言語での各種情報提供を積極的に行う。 						

施策 1-6 市民の人権意識を高めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
人権同和教育推進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・5人権同和教育費・1人権同和教育費		人権同和教育課		1:無			
事業概要	人権同和教育を学校、地域、企業等で推進する。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		2,076 千円	2,328 千円	2,133 千円		
	特定財源	国・県支出金	68 千円	83 千円	107 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	120 千円	120 千円	120 千円		
一般財源		1,888 千円	2,125 千円	1,906 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	人権同和教育推進委員会研修会の開催		回	計画	2	2	2
				実績	0	1	1
	人権懇談会の開催区数		区	計画	68	68	68
実績				8	32	35	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 人権問題学習講座(旧集会所事業)58回 延べ609人 人権同和教育推進員研修 1回 「アニメめぐみ、拉致被害者ご家族メッセージ」 地区人権懇談会 開催17区 参加者267人 (啓発文書全戸配布22区) 公民館人権同和教育研修講座 4回 290人 新任転任教職員人権同和教育研修会 3回 99人 			活動指標②「人権同和教育推進委員会(助言者会)の開催」(人権懇談会の充実を図るためには、助言者会を開催し、専門的な意見を集約することが必要だから。:目標3回)をR3年度から「人権懇談会開催区数」に変更				
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>人権懇談会について、各区に積極的な開催を働きかけるとともに、助言者会等で内容の検討を行う。幼保小中養高人権同和教育研究委員会を通じ、学校での同和教育における「統一単元」の運用、各園各校における取組み内容に係る情報交換と研修を行う。企業内人権同和教育推進連絡協議会会員企業等に対し、各種研修会の案内や啓発資料等の情報提供、啓発ビデオの貸出等を行う。</p>						今後の方針	維持

施策 1-6 市民の人権意識を高めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
人権同和教育促進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・10教育費・5人権同和教育費・1人権同和教育費		人権同和教育課		1:無			
事業概要	・解放子ども会の運営						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		277 千円	272 千円	190 千円		
	特定財源	国・県支出金	25 千円	25 千円	25 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		252 千円	247 千円	165 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	解放子ども会の開催回数(交流会含む)		回	計画	31	31	15
				実績	25	29	20
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
・解放子ども会 15回開催 行事5回							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・会員の減少に伴う今後の解放子ども会の方向について検討する。</p>						今後の方針	維持

事務事業名				新規・継続	
人権同和政策総務費運営費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・6人権政策費・1人権同和政策総務費				人権政策課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		4,189 千円	4,506 千円	4,180 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	429 千円	429 千円	429 千円
一般財源		3,760 千円	4,077 千円	3,751 千円	
事務事業名				新規・継続	
人権同和政策総務費人件費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・6人権政策費・1人権同和政策総務費				人権政策課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		21,968 千円	22,925 千円	23,875 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		21,968 千円	22,925 千円	23,875 千円	

施策 2-1 ごみの減量と再資源化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
清掃総務費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・2清掃費・1清掃総務費		生活環境課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の適正処理及び資源化に関する情報収集と市民への周知 ・災害廃棄物対策の推進 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	15,243 千円	19,149 千円	19,673 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	15,243 千円	19,149 千円	19,673 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	「ごみ資源収集カレンダー」の発行部数	部	計画	26,300	27,300	27,300
			実績	26,300	26,300	27,300
	衛生委員研修会の開催数	回	計画	2	2	2
実績			1	0	1	
令和5年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・広報こもろ、市HP、報道機関などによる適正処理の周知を行った。 ・集積所の設置、備品購入等へ小諸市衛生自治会交付金を補助し環境美化を図った。 ・能登地震支援に職員を派遣し災害廃棄物処理計画の実効性を高めた。 ・第二次ごみ処理基本計画を策定した。 ・家庭ごみの組成調査を行うとともにプラスチック資源循環促進法への対応を進めた。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティテレビ等を活用し、市民にごみ処理の現状に関する情報提供やごみの減量・再資源化に関する啓発を行う。 ・衛生自治会理事会や衛生委員研修会で、課題解決に向けた地域の先進的な取組を紹介するとともに、現在抱えている課題を共有し、その解決策について協議、検討する。 ・災害廃棄物対策について、机上訓練を定期的実施するとともに、研修会等へ積極的に参加し、最新の動向や情報を収集し、有事に備える。 ・家庭ごみの組成調査の基礎データを活用し、プラスチック資源循環促進法に適合した分別への移行計画を策定する。 					今後の方針	維持

施策 2-1 ごみの減量と再資源化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
浅麓環境施設組合運営費分担金		継続		A		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・2清掃費・1清掃総務費		生活環境課		1:無		
事業概要	一般廃棄物(し尿及び生ごみ)の適正処理					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	260,291 千円	265,524 千円	332,407 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	260,291 千円	265,524 千円	332,407 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	生ごみの処理単価	円/t	計画	44,000	44,000	44,000
			実績	41,212	40,292	41,670
			計画			
実績						
令和5年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安定稼働や運営改善について構成市町として検証し、処理経費の削減を図った。 ・燃やすごみに混入している生ごみの分別徹底や浅麓エココンポの利用促進について住民へ周知した。(広報こもろ等) 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設運営のあり方について、4市町担当部課長会議で検討する。 ・あらゆるメディアを活用し、市民に生ごみの処理状況について情報を提供する。燃やすごみに混入している生ごみの分別の徹底を図る。 					今後の方針	維持

施策 2-1 ごみの減量と再資源化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
収集運搬運営事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・4衛生費・2清掃費・2塵芥処理費		生活環境課	2:有				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物等の収集運搬 不法投棄防止対策 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	137,797 千円	140,458 千円	139,292 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	27,901 千円	27,734 千円	0 千円		
一般財源		109,896 千円	112,724 千円	139,292 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	収集及び運搬単価		円/t	計画	14,800	14,600	14,600
				実績	20,426	20,266	21,191
	不法投棄ごみの回収量		kg	計画	14,000	13,000	12,500
				実績	8,965	8,361	7,262
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 集積所における不適正排出のごみについて、メディアやお知らせステッカーを活用し、住民に正しい分別を呼び掛けた。 定期的な不法投棄監視パトロールや不法投棄防止啓発看板、監視カメラの設置により、不法投棄の防止を図った。 不法投棄多発箇所のパトロールを強化し、関係機関や衛生自治会、区と連携して対策を講じた。 			令和4年度より不法投棄対策事業を統合。				
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 収集ルート及び収集方法の効率化を行い、収集及び運搬業務に係る経費の削減を図る。 メディアやお知らせシールを活用し、排出ルール徹底を図る。また、住民の目線に立ち、お知らせシールの記載内容を研究し、より効果的なものとしていく。 不法投棄監視パトロールや不法投棄防止啓発看板、監視カメラの設置を行い、不法投棄の防止を図る。不法投棄が多発する箇所については、衛生自治会、区との連携を継続して実施する。 						今後の方針	維持

施策 2-1 ごみの減量と再資源化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
塵芥処理施設管理事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・4衛生費・2清掃費・2塵芥処理費		生活環境課	1:無				
事業概要	一般廃棄物最終処分及び浸出水の適正処理						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	3,270 千円	2,968 千円	2,568 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		3,270 千円	2,968 千円	2,568 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	残渣の埋立量		t	計画	0	0	0
				実績	0	0	0
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 野火附廃棄物埋立処理場(エコパークみかげを含む)の適正な維持管理を行った。 水質検査、ダイオキシン等の検査を含めた一括巡回点検業務委託への検討を行った。 災害廃棄物の一時保管場所としての機能を維持した。 							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 野火附廃棄物埋立処理場(エコパークみかげを含む)の適正な施設管理を行う。 水質検査、ダイオキシン等の検査を含めた一括巡回点検業務委託の検討を行う。現在、専門的な資格と知識を有した職員が巡回点検を行っているが、一括業務委託により、業務の効率化を検討する。 災害廃棄物の一時保管場所としての機能を保持し、有事に備える。 						今後の方針	維持

施策 2-1 ごみの減量と再資源化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
廃棄物減量リサイクル事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・2清掃費・2塵芥処理費		生活環境課		2:有		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量やリサイクルの施策を検討する市民会議の開催 ・ごみ減量アドバイザーの養成と地域における環境学習等の活動の推進 ・資源物の適正なりサイクル処理 ・食品ロス削減の推進 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	5,976 千円	6,649 千円	6,543 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	5,976 千円	6,649 千円	6,543 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	ごみ減量アドバイザーの人数	計画	人	15	15	15
				実績	10	12
		計画				
			実績			
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・市民会議において、ごみの減量等、当市が抱える課題について検討した。・ごみ減量アドバイザーをイベント等へ派遣し、多くの市民の環境学習を行った。・資源物の安定的かつ経済的なりサイクルルートの情報収集を行った。・食品ロス削減の啓発、普及を図った。・資源回収報奨金制度のあり方について、市民会議で検討した。・プラスチック資源循環促進法に適合した分別回収の調査研究を進めた。・生ごみ分別キャンペーンを実施した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量アドバイザーを地域の各世代が集まる集会や場所(区総会等の各種会議、イベント)に派遣し、市民に環境学習等を行う。また、出前講座においても、同様の学習の機会とする。 ・ごみ減量アドバイザーと衛生自治会の意見交換会等を行い、両者の連携を図る。 ・市民会議において、燃やすごみの増加等、当市が抱える課題について意見聴取する。 ・資源物の安定的かつ経済的なりサイクルについて情報を収集する。 ・食品ロス削減について、食品ロス削減計画に基づき、また、国や県の計画と取組を踏まえ、市民への周知を図る。 						

施策 2-1 ごみの減量と再資源化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
クリーンヒルこもろ運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・2清掃費・2塵芥処理費		生活環境課		1:無		
事業概要	燃やすごみの焼却及び資源物のリサイクル処理					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	289,745 千円	276,675 千円	313,652 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	110,911 千円	116,170 千円	0 千円	
		一般財源	178,834 千円	160,505 千円	313,652 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	家庭系燃やすごみの年間排出量	t	計画	4,880	4,995	4,990
			実績	5,126	5,107	4,949
	事業系燃やすごみの年間排出量	t	計画	1,970	1,990	1,988
			実績	2,246	2,185	1,955
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・排ガス自主規制値を順守した施設運営を行った。</p> <p>・定期的な運営モニタリング会議を開催した。(12回)</p> <p>・クリーンヒルこもろの環境学習スペースを活用した環境学習を行った。</p> <p>・事業系ごみ(燃やすごみ)の施設搬入時に展開検査を実施し、事業者に分別指導を行い、燃やすごみの減量を図った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営モニタリングを開催し、業務実施計画書及び業務計画書に基づく業務の履行について確認し、精査する。 ・クリーンヒルこもろの環境学習スペースについて、掲示物を適時更新して充実させ、環境学習の拠点として活用する。 ・事業系ごみ(燃やすごみ)の施設搬入時展開検査を実施し、排出事業者及び収集運搬許可事業者に指導を行う。 						

事務事業名			新規・継続		
清掃総務費人件費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・4衛生費・2清掃費・1清掃総務費			生活環境課		
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	40,949 千円	40,911 千円	41,880 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	40,949 千円	40,911 千円	41,880 千円	

施策 2-2 環境の保全と省エネ政策を推進し、自然環境にやさしいまちづくりを目指します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
環境対策費運営費		継続	B(A)			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・4環境対策費		生活環境課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車騒音、河川や地下水の水質、大気汚染等の調査の実施 ・再生可能エネルギー及び省エネルギーの推進 ・地球温暖化(気候変動)対策に関する取組の実施 ・公害防止監視活動の実施 ・動植物保護の推進 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	2,823 千円	18,672 千円	23,195 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	10,000 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,737 千円	1,726 千円	1,807 千円	
一般財源		1,086 千円	16,946 千円	11,388 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	水質や大気等の検査総検体数(年間)	箇所	計画	169	169	169
			実績	169	169	169
	省エネルギー教室・環境学習の参加人数	人	計画	100	110	110
実績			73	69	151	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・環境イベント及び出前講座を開催することで、環境に関する小諸市の取組みなど市民に周知、啓発ができた。 ・動植物の保護に関する条例を運用し、3種(蝶2種、植物1種)を保護動植物として指定した。 ・太陽光発電設備の適正な設置及び維持管理に関する条例を運用した。 ・パブリックコメントにて意見聴取、環境審議会で答申のうえ第3次環境基本計画を策定した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境や生活環境の実態把握のため、引き続き河川や地下水の水質および大気の状態調査を実施する。 ・地球温暖化防止のため先行地域交付金等を活用し再生可能エネルギーの利用を促進する。特に太陽光発電事業については、小諸市太陽光発電施設の適正な設置及び維持管理に関する条例により、自然環境との調和を図りながら事業が進められるよう調整を図る。 ・環境保全の取り組みとして、特定外来生物(植物)の駆除にかかる啓発などを引き続き行う。 ・動植物の保護に関する条例により、自然環境の保全を図るとともに動植物を保護する意識を高める。 					今後の方針	維持

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
環境衛生費運営費		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・5環境衛生費		生活環境課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・佐久広域連合への負担金の交付 ・浅麓水道企業団への負担金の交付 ・飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金の交付 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	20,492 千円	22,550 千円	23,363 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,980 千円	4,021 千円	2,319 千円	
一般財源		18,512 千円	18,529 千円	21,044 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	関係機関が主催する会議の出席回数	回	計画	2	2	2
			実績	0	0	1
	飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付件数	件	計画	50	120	250
実績			251	271	309	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関に対して必要な経費を負担した。 ・クラウドファンディングにより寄付を募り、飼い主のいない猫不妊去勢手術を実施することができた。 ・クラウドファンディング実績などについて、関係課及び事業者と見直しをするとともに、寄付金確保のための意見交換を行った。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の衛生的で快適な生活環境を維持するため、引き続き関係機関に対して必要な経費を負担する。 ・飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金を用いて、猫の不適切管理に基づく生活環境の悪化を防ぐとともに、愛玩動物の適切な飼育管理および動物愛護の意識高揚を図る。 ・クラウドファンディングについては、近隣市町でも実施しているため、特色を出すなど寄附増額に向け取り組む。 					今後の方針	維持

施策 2-2 環境の保全と省エネ政策を推進し、自然環境にやさしいまちづくりを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
狂犬病予防事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・5環境衛生費		生活環境課		1:無			
事業概要 ・犬の登録及び狂犬病予防注射の実施							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定 財源	国・県支出金	823 千円	809 千円	803 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	823 千円	809 千円	803 千円		
一 般 財 源		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	狂犬病予防注射の実施率		%	計画	94	94	94
				実績	84	84	83
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・犬の登録、狂犬病予防注射の徹底について広報で啓発した。 ・狂犬病予防注射の実施率向上のため、事前通知後に未接種犬に対し勧奨を通知した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関である県保健福祉事務所や東信動物病院事務サポートと協力し、飼育犬の登録の徹底および狂犬病予防注射の接種について周知啓発を図る。 ・正確な登録数の把握のため、登録数の管理方法について検討する。 							
				今後の方針	維持		

施策 2-2 環境の保全と省エネ政策を推進し、自然環境にやさしいまちづくりを目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
高峯聖地公園費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・6高峯聖地公園費		生活環境課		1:無			
事業概要 ・高峯聖地公園の管理運営 ・一般聖地及び合葬式聖地の貸付 ・清掃手数料の徴収							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定 財源	国・県支出金	5,777 千円	9,534 千円	5,813 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	4,011 千円	7,315 千円	5,813 千円		
一 般 財 源		1,766 千円	2,219 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	維持管理業務に係る月平均作業回数		回	計画	6	6	6
				実績	6	6	6
	清掃手数料未納者の人数		人	計画	8	8	8
実績				10	19	18	
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・樹木の剪定、聖地公園内の草刈り、ごみ処理等の維持管理業務を実施した。 ・清掃手数料未納者に対して、戸別訪問等を行い滞納整理を実施した。 ・旧火葬場跡地を整備し駐車場として利用可能とした。また、駐車場から聖地公園までの歩道整備を実施し、アクセスの向上を図った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・霊園にふさわしい環境を維持するため、引き続き適正な管理を行う。 ・清掃手数料未納の解消に向けて、未納者に対して個別に対応を行う。 ・年数が経過している施設のため、適切な改修を実施する。 ・適正な維持管理が必要となることから、管理委託について検討する。 							
				今後の方針	維持		

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
景観まちづくり事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・1都市計画総務費		都市計画課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画・景観条例・県屋外広告物条例による調整 ・小諸市景観審議会の運営 ・花いっぱい運動の実施 ・公園クリーン活動奨励金の交付 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	2,531 千円	2,629 千円	2,451 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	164 千円	291 千円	192 千円		
		2,367 千円	2,338 千円	2,259 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	市民団体による景観まちづくりの活動回数		回	計画	250	250	250
				実績	215	272	230
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・景観計画、景観条例、県屋外広告物条例による調整を行った。(景観届出:157件、屋外広告物:40件) ・花いっぱい運動 参加団体数および苗配布数の維持のため、広報や各団体へ通知し参加を呼びかけた。(R5:85団体(R4:84団体)) 				令和3年度より事務事業名を「景観まちづくり事業」に変更。(市民の景観意識の醸成・高揚、将来的な市民活動団体の育成につながる事業をまとめる)			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・景観に配慮した建築物等の設置を推進するため、景観計画、景観条例および県屋外広告物条例による調整を引き続き行う。 ・花いっぱい運動について、運動の改善やPRなどに取り組む。また、引き続き市民の方の緑に対する意識の高揚を図るため、参加者からアンケートを取り、今後の取り組みについて検討する。 ・保存木維持管理事業について、保存木登録者に対し、更なる理解を求めするため、保存木指定の目的等を広報やパンフレットの配布などにより周知を図る。(1回/2年) 				今後の方針	維持		

事務事業名			新規・継続		
環境衛生費人件費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・5環境衛生費			生活環境課		
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	27,197 千円	28,598 千円	29,666 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	13,703 千円	6,885 千円	8,866 千円
	一般財源	13,494 千円	21,713 千円	20,800 千円	

施策 2-3 市内全域の水洗化を推進し、公共用水域を保全します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
農業集落排水 収益的事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
農業集落排水事業会計		下水道課		1:無			
事業概要	農業集落排水事業における経営活動に関すること。 使用料の徴収賦課 施設の維持管理 接続率向上 企業債の利子償還 等						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	291,267 千円	280,801 千円	863,990 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	203,074 千円	192,894 千円	759,764 千円		
一般財源		88,193 千円	87,907 千円	104,226 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	水洗化率		%	計画	87	90	91
				実績	89.1	90	89.4
	農業集落排水施設使用料収納率(現年度)		%	計画	99	99	99.7
				実績	99.6	99.6	99.8
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 水洗化率89.4% ・農集使用料収納率99.8% 使用料等未納者に対する催告を定期的に行った結果、高収納率の維持継続を図ることができた。 森山地区の特環公共下水道への統合に伴い、統合後の効果検証を始めた。 八満地区使用料の従量制移行に係り関係機関と連携し確実な移行をした。結果、問題なく使用料賦課、徴収ができています。 			<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度から公営企業会計に移行したため「一般管理費運営費」を「農業集落排水 収益的事業」に変更した。 森山地区が特環公共下水道へ統合となった結果、固定資産等の移管を実施したことにより、令和5年度は特別損失が発生した。 				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 各地区の排水処理組合と協力して、未接続組合員に対する普及活動を実施する。 使用料等未納者に対し、催告書送付、個別訪問の実施等により現年分と過年分の両方の収納率の向上を図る。 旧森山農集処理地区の特環公共下水道事業への統合前及び統合後の対比のためデータ整理を行い、統合結果の成果を検証する。 老朽化している各施設、ポンプ場、管渠等に関する修繕計画を作成し優先順位を設定しつつ突発的な事故には柔軟な対応(修繕、補修の対応)により維持管理に努める。 					今後の方針	維持	

施策 2-3 市内全域の水洗化を推進し、公共用水域を保全します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
農業集落排水 資本的事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
農業集落排水事業会計		下水道課		1:無			
事業概要	農業集落排水事業における施設整備と企業債元金の償還に関すること。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	111,001 千円	110,909 千円	96,012 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	54,087 千円	74,577 千円	67,063 千円		
一般財源		56,914 千円	36,332 千円	28,949 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	処理施設管理数		施設	計画	5	5	4
				実績	5	4	4
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 新規加入者分担金について、耳取市処理区は6件、平原処理区は1件、八満処理区は10件の加入があった。 地元排水処理組合や関係機関と密な連携を行い、旧排水処理施設の後利用のための改築工事を行った。 			平成30年度から公営企業会計に移行したため「施設管理費運営費」を「農業集落排水 資本的事業」に変更した。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 今後の全体計画の見直し結果が出た際には、その方向性について必要に応じ地元区に説明対応していく。 起債残高の管理と起債償還表に基づき企業債元金の償還を期限(令和18年度)までに行う。 					今後の方針	維持	

施策 2-3 市内全域の水洗化を推進し、公共用水域を保全します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
浄化槽設置・維持管理促進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・2下水道環境費		下水道課		1:無			
事業概要	公共下水道の認可区域及び農業集落排水の整備区域以外(浄化槽整備区域)で生活排水の処理を行うには、合併処理浄化槽の設置が必要となる。当事業は、この区域内において合併処理浄化槽の設置や維持管理に要する経費に対する補助を実施することで、生活排水による水資源の汚染を防ぐとともに、快適な住環境の実現を促進する。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	49,409 千円	59,892 千円	57,006 千円		
		地方債	7,962 千円	9,234 千円	8,324 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		41,447 千円	50,658 千円	48,682 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	浄化槽設置後の初回法定検査(7条)適正率		%	計画	100	100	100
				実績	97.7	94.4	94.7
	浄化槽保守点検実施率		%	計画	99	99	99
				実績	99.1	99.0	99.1
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 浄化槽保守点検実施率について、99.1%と目標値を達成できた。 法定検査(11条)の不適正率について、令和4年度の実績より1%改善され4.9%と目標値を達成できた。 			令和2年度より「下水道環境費給与費」、「浄化槽設置整備事業」、「浄化槽維持管理補助事業」の3事業を統合し「浄化槽設置・維持管理促進事業」とした。 令和3年度より活動指標①「浄化槽設置基数」を「浄化槽設置後の初回法定検査(11条)適正率」に改めた。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、状況に応じて「小諸市浄化槽設置整備事業補助金交付規則」の改正を図り、設置者及び設置事業者への啓発・指導を十分に行える環境を整え、改正事項について周知するとともに、改正規則に基づき適正に補助金を交付する。 公共下水道利用者の費用負担状況との比較等現状を十分に把握した上で、浄化槽維持管理補助金の在り方の検討に着手する。その際、水資源汚染防止に資することのできる補助金適用方法を採用できるよう、合意形成の在り方を工夫し、住民理解を得ながら規則改正を実現していく。 広報等を活用し、浄化槽区域内の汲取り便槽からの転換を推進する。 					今後の方針	維持	

施策 2-3 市内全域の水洗化を推進し、公共用水域を保全します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
公共下水道 収益的事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
公共下水道事業会計		下水道課		1:無			
事業概要	公共下水道事業における経営活動に関すること						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	1,159,232 千円	1,108,579 千円	2,229,053 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	804,792 千円	791,092 千円	1,908,309 千円		
一般財源		354,440 千円	317,487 千円	320,744 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	下水道使用料収納率(現年度)		%	計画	99.5	99.5	99.5
				実績	99.6	99.6	99.5
	公共下水道等接続率		%	計画	94.2	94.9	95.5
				実績	94.2	94.8	94.9
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 水洗化率94.9%と昨年度から0.1%の微増であり、目標値には届かなかったため、今後効率の良い普及活動の方法を検討する。 点検計画において、次期ストックマネジメント計画に反映できる点検計画を策定する方針を決定し、令和6年度に策定する事とした。 下水道使用料収納率99.5% 			・浅麓汚泥再生処理センター下水道汚泥処理施設を浅麓環境施設組合へ無償譲渡となった結果、固定資産等の移管を実施したことにより、令和5年度は特別損失が発生した。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 施設の適切な維持管理を行うため、国が推奨する上下水道一体、官民連携方式である「管理・一体マネジメント方式」(ウォーターPPP)の導入について検討する。 集合処理区域で利用されている浄化槽設置世帯に対し訪問等により接続向上を図る。 漏水みらい小諸と協力して、効率的な収納対策について検討する。 下水道使用料の歳入確保について研究する。 					今後の方針	維持	

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
公共下水道 資本的事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
公共下水道事業会計		下水道課		1:無		
事業概要	「公共下水道事業計画」による下水道施設整備と、「公共下水道ストックマネジメント計画」による更新計画の実行。					
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	年度別事業費	1,132,797 千円	1,187,738 千円	1,123,046 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	143,070 千円	92,965 千円	168,044 千円		
	地方債	442,500 千円	415,900 千円	399,000 千円		
その他	446,282 千円	578,812 千円	459,260 千円			
一般財源	100,945 千円	100,061 千円	96,742 千円			
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	受益者負担金・分担金収納率(現年度)	%	計画	99	99	99
			実績	97.2	99.2	98.0
	未普及地域内の汚水処理方法の決定面積	%	計画	94	95.5	97
			実績	100	100	100
令和5年度 実績			特記事項			
<p>○未普及地区(四ツ谷、和田)において、管路整備を約220m実施。 ○令和5年～6年の2年間で、全体計画の見直し及び経営戦略の見直しに着手している。 ○管路点検及び人孔調査については、次期ストックマネジメント計画に反映できる点検計画を策定する方針を決定し、令和6年度に策定する事とした。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・閉塞、道路陥没等の重大事故を回避するべく、ストックマネジメント計画による管路腐食対策工事及び処理場の更新工事を行う。 ・受益者負担金及び分担金未納者に対して、定期的に催告書を送付し、また、個別訪問も検討し収納率の向上を図る。 ・小諸市下水道事業概成に向け、持続可能な下水道事業運営を目標とした計画を策定する。 						
				今後の方針	維持	

事務事業名			新規・継続		
下水道事業会計繰出金			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・8土木費・3都市計画費・2下水道環境費			下水道課		
投入 指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	600,492 千円	541,787 千円	550,661 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	600,492 千円	541,787 千円	550,661 千円	

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
地域医療体制整備事業		継続		B(A)			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・1保健衛生総務費		健康づくり課		1:無			
事業概要	①医療従事者の確保:奨学金及び就業資金の貸与、小諸看護学校の運営費補助						
	②救急医療体制の確保 ・休日当番医制及び二次救急医療圏の病院群輪番制維持のための負担金 ・地域医療体制確保のための支援						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		90,129 千円	87,587 千円	85,134 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		90,129 千円	87,587 千円	85,134 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	奨学金を貸与する医学生の数		人	計画	3	1	2
				実績	2	1	0
				計画			
実績							
令和5年度 実績					特記事項		
①医師の確保と定着を図れるよう浅間南麓こもろ医療センターと適宜状況確認を行ないながら、奨学生の今後の対応について連携を取った。(令和5年度末貸与者0名、新規貸与者0名、返還猶予者6名)②看護学校の運営支援を行うことにより医療従事者の確保と定着を図った。③休日当番制、病院群輪番制等により(二次救急)医療体制を維持し、住民の利便性を確保した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・病院への側面的支援として行っている制度について、病院と情報共有をするとともに、医師の定住、市内就業の促進に向けた連携を継続して行う。 ・医療従事者の現状について、関係機関と情報共有し現状を把握していく。 ・地域医療体制の継続のため、医療へのかかり方に関する市民への啓発を積極的に行う。					今後の方針	維持	

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
精神保健福祉事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・1保健衛生総務費		健康づくり課		1:無			
事業概要	①精神障がい者等の支援:健康相談、訪問、家族会事業補助						
	②自殺対策:ゲートキーパー養成講座の開催、困難を抱える若者への支援及び啓発、関係機関連携						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		367 千円	938 千円	280 千円		
	特定財源	国・県支出金	241 千円	663 千円	205 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		126 千円	275 千円	75 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	ゲートキーパー養成講座の修了者数		人	計画	20	40	80
				実績	47	79	59
				計画			
実績							
令和5年度 実績					特記事項		
・相談は適宜実施。ワークポート野岸の丘指定管理実施。家族会事業補助は申請なし。 ・ゲートキーパー養成講座(会場、ZOOM、YouTube)を3回実施し、延189名参加。59名に修了証発行。佐久定住自立圏事業へも協力。 ・市内2中学(東中1年生、芦原中学3年生)に対し授業を実施。また両中学1年生に対し相談先周知のためのオリジナルクリアファイルを作成し配布。 ・社会生活支援事業は1名のみの参加。講演会は1回(会場、ZOOM)実施し35名参加。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・ゲートキーパー養成講座については、引き続きハイブリッド型の講座を実施するとともに、市民のみならず、市内企業に対しても受講を呼びかけていく。 ・障がいの有無にかかわらずひきこもり支援ができるよう、関係者と連携する。					今後の方針	維持	

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位																											
予防接種事業		継続		B																											
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項																											
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・2予防費		健康づくり課		1:無																											
事業概要	<p>・予防接種法に基づく定期予防接種の実施及び任意予防接種の費用助成等 定期個別接種:四種混合、三種混合、二種混合、日本脳炎、不活化ポリオ、風疹、麻疹、MR混合、BCG、高齢者インフルエンザ H25年度追加:ヒブワクチン、小児用肺炎球菌、子宮頸がん H26年度追加:水痘、高齢者肺炎球菌 H28年度追加:B型肝炎 R1年 度追加:成人用風疹(抗体検査含む。3年間のみ)、造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成 R2年度追加:ロタウイルス費用助成 R4年度追加:子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種 任意接種:成人用風疹ワクチン(H26年度から費用助成)子宮頸がんワクチン (R4年度から費用助成)</p>																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">投入指標</td> <td>年度別事業費</td> <td>92,554 千円</td> <td>103,319 千円</td> <td>97,401 千円</td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>2,706 千円</td> <td>2,563 千円</td> <td>947 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0 千円</td> <td>0 千円</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0 千円</td> <td>0 千円</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td>89,848 千円</td> <td>100,756 千円</td> <td>96,454 千円</td> </tr> </tbody> </table>							令和3年度	令和4年度	令和5年度	投入指標	年度別事業費	92,554 千円	103,319 千円	97,401 千円	国・県支出金	2,706 千円	2,563 千円	947 千円	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	その他	0 千円	0 千円	0 千円	一般財源		89,848 千円	100,756 千円
		令和3年度	令和4年度	令和5年度																											
投入指標	年度別事業費	92,554 千円	103,319 千円	97,401 千円																											
	国・県支出金	2,706 千円	2,563 千円	947 千円																											
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円																											
	その他	0 千円	0 千円	0 千円																											
一般財源		89,848 千円	100,756 千円	96,454 千円																											
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度																									
	MR予防接種率		%	計画	95.5	95.6	95.7																								
				実績	97.2	96.1	96.5																								
				計画																											
			実績																												
令和5年度 実績				特記事項																											
<p>・接種の必要性について保護者に十分な情報提供を行うことにより、前年度並みに定期予防接種の接種率を維持できた。 ・各種ワクチンが不足しないよう関係機関等と連絡を取り合い対応した。</p>																															
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関の接種状況等を確認しながら確実に接種できる体制整備を行う。 ・関係機関において適切な管理ができるようワクチンの納品、在庫管理等を行う。また、関係機関よりワクチン不足等に関する情報収集を行っていく。 ・成人風疹抗体検査の接種率向上に向けた啓発を継続して行う。(助成金最終年度) ・新型コロナワクチン接種が定期接種となるため、医療機関と連携を取りながら接種体制の整備を行う。 ・HPVワクチン接種勧奨を行う。(キャッチアップ接種最終年度) 							今後の方針	維持																							

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位																											
健康診査事業		継続		B																											
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項																											
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・2予防費		健康づくり課		1:無																											
事業概要	<p>各種検診、健康診査を実施する。 検診(結核、肺がん、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がん、前立腺がん、肝炎ウイルス、歯周病)、健康診査(後期高齢者健診)、35歳無料健康診査</p>																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">投入指標</td> <td>年度別事業費</td> <td>49,482 千円</td> <td>51,611 千円</td> <td>46,910 千円</td> </tr> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>3,764 千円</td> <td>3,178 千円</td> <td>684 千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0 千円</td> <td>0 千円</td> <td>0 千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>11,484 千円</td> <td>16,485 千円</td> <td>17,208 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般財源</td> <td>34,234 千円</td> <td>31,948 千円</td> <td>29,018 千円</td> </tr> </tbody> </table>							令和3年度	令和4年度	令和5年度	投入指標	年度別事業費	49,482 千円	51,611 千円	46,910 千円	国・県支出金	3,764 千円	3,178 千円	684 千円	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	その他	11,484 千円	16,485 千円	17,208 千円	一般財源		34,234 千円	31,948 千円
		令和3年度	令和4年度	令和5年度																											
投入指標	年度別事業費	49,482 千円	51,611 千円	46,910 千円																											
	国・県支出金	3,764 千円	3,178 千円	684 千円																											
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円																											
	その他	11,484 千円	16,485 千円	17,208 千円																											
一般財源		34,234 千円	31,948 千円	29,018 千円																											
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度																									
	胸部レントゲン検診の推計受診率		%	計画	20	21	22																								
				実績	20.6	22.8	21.3																								
	後期高齢者健康診査の受診率		%	計画	14	14	16																								
実績				23.7	26	27.9																									
令和5年度 実績				特記事項																											
<p>・受診対象全世帯に対し、通知等による受診勧奨を実施。・80歳未満の後期高齢者健診未受診者に対し受診券を送付するとともに、高齢福祉課と連携し教室等で受診勧奨を実施。・感染対策を行いながら計画した検診はすべて実施。・SNSやこもろ健幸マイレージアプリを活用し健康情報を発信。・健診受診勧奨の取り組みとして健幸マイレージアプリを活用(登録者数626名(令和6年3月末))</p>																															
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康意識、健診受診率の向上にむけ、健幸マイレージ等受診勧奨の取り組みについてSNS、広報等で積極的に周知する。 ・介護予防事業との一体的実施において、保健事業の効果が上がるよう高齢福祉課との連携を強化する。 ・検診の実施方法等の情報収集 						今後の方針	維持																								

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
健康づくり事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・2予防費		健康づくり課		2:有		
事業概要	①健康づくり組織の育成支援 ②運動習慣定着に向けた啓発・体験 運動習慣に関して啓発する体験付き講座の開催、地域でのウォーキンググループの育成支援、健康づくりの普及 ③関係課と連携した食育推進					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	2,304 千円	2,099 千円	3,304 千円	
		地方債	156 千円	147 千円	455 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	536 千円	6 千円	534 千円	
一般財源		1,612 千円	1,946 千円	2,315 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	こもろ健幸マイレージアプリ参加者数	人	計画	7	800	900
			実績	585	617	626
	保健推進員地域健康セミナーの開催回数	回	計画	9	9	9
			実績	0	9	9
令和5年度 実績			特記事項			
・保健推進員は、自らの学習に加え地域に向けた活動を実施・マイレージアプリ登録者は626名登録。健幸応援団は27事業所(新規4か所)と地域を巻き込み健康づくりを展開・ウォーキングサークル等5か所と連携。外部主催イベントに1回参加し事業を周知・横断的食育推進として関係課で連携会議を開催。災害時の備蓄食の検討や広報で食育レシピを掲載。・がん共生として、アビアラスケア事業を開始。テレビ版広報、YouTubeにて啓発。						
目標の実現に向けた今後の取り組み ・保健推進員やこもろ健幸応援団協力事業所など民間と積極的に協働し、健康づくりを広げるための働きかけを行う。 ・事業については、アプリやSNS、広報等を使い、健康づくりの情報を積極的に周知する。						
				今後の方針	維持	

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
母子保健事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・3母子保健費		健康づくり課		1:無		
事業概要	・妊婦、両親教室の開催 ・母子訪問、乳幼児教室、乳幼児相談等の開催 ・母子保健法に基づく養育医療費(低体重出生児等の入院医療費の一部給付)等の給付 ・産後ケア事業として、出産後の安心した子育てにつながるよう、医療機関や助産所等の相談時に利用できる助成券の交付とともに、出産後の育児不安等により保健指導が必要な産婦を対象に、医療機関又は助産所で母体の管理や育児指導を行う。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	9,219 千円	9,504 千円	7,405 千円	
		地方債	5,441 千円	6,696 千円	2,514 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	777 千円	326 千円	0 千円	
一般財源		3,001 千円	2,482 千円	4,890 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	新生児訪問の実施率	%	計画	100	100	100
			実績	98.5	99.6	98.6
	母子保健に対する乳幼児健診時アンケートによる満足度	%	計画	92.2	92.4	92.6
			実績	87.7	87.4	88
令和5年度 実績			特記事項			
・妊婦両親学級と個別支援を実施し、安心安全な出産に向けた支援を行った。・すべての新生児に対して訪問等による保健指導を実施した。・各種相談、フォロー教室の開催を通じて、必要時間関係機関と連携を取り早期療育につなげた。・産後ケア事業の実施により、不安の早期解消に向けた支援を行った。・保育園、小学校においてはフツ化物洗口を実施し、希望する幼稚園、小学校も含め歯科指導による支援を行った。						
目標の実現に向けた今後の取り組み ・妊娠中から早期訪問が必要な家庭を把握し、早期に支援出来る体制を作りながら全出生児の訪問を行う。また、訪問を拒否する家庭には必ず面接等の関わりを持ち支援を行う。 ・プレパスクールを年3回開催し、妊娠中から産後の協力体制や育児について夫婦で相談できるような支援を行う。 ・産後早期の育児不安の軽減や支援不足等による産後の孤立を防ぐため、必要な人が利用につながるよう母乳相談等助成及び産後ショートステイ事業の周知や相談支援を行う。 ・早期療育につながる支援を関係機関と連携し継続して行う。						
				今後の方針	維持	

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
乳幼児健診事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・3母子保健費		健康づくり課		1:無		
事業概要	母子保健法に基づき、乳幼児(4か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児)に対し、健康診査を実施する。					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	3,116 千円	3,054 千円	4,272 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	0 千円	0 千円	710 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源	3,116 千円	3,054 千円	3,562 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	母子保健に対する乳幼児健診時アンケートによる満足度	%	計画	92.2	92.4	92.6
			実績	87.8	87.4	88
	4か月児健診受診率の向上	%	計画	100	100	100
			実績	97.7	97.5	99.5
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・児の成長確認と保護者の安心した子育てにつながるよう乳幼児健診を各年齢月齢に対応して実施した。【4か月児健診:17回、10か月児健診:17回、1歳6か月児健診:20回、3歳児健診:19回】・社会性の発達に関する支援の必要性や、発達障害の早期発見と早期介入に努めた。・月齢に沿った児の発達状況が適切に把握できるよう発達の問診項目による確認を行ない、早期支援につなげた。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・全ての健診において健診受診率が95%を超えているが、未受診者には継続した状況確認と受診勧奨により、保護者に寄り添った支援を行う。 ・安心安全な健診の実施等に向けた検討を行い、健診の満足度の向上に努めていく。 ・乳幼児の成長に対する適切な支援と、保護者の安心した子育てにつながるよう、スタッフの質の維持向上に向けた研修の機会を確保する。</p>						
今後の方針	維持					

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
妊産婦等支援事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・3母子保健費		健康づくり課		1:無		
事業概要	<p>①妊産婦健康診査の委託実施及び、補助金の交付 ③不妊治療助成金の交付</p>					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	38,390 千円	61,688 千円	55,175 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	1,360 千円	27,440 千円	22,318 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源	37,030 千円	34,248 千円	32,857 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	母子保健に対する乳幼児健診時アンケートによる満足度	%	計画	92.2	92.4	92.6
			実績	87.7	87.4	88
	初妊婦のプレママスクールへの参加率(里帰り等の者を除く)	%	計画	95	95	95
			実績	67.5	84	80
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・妊娠届出時に全妊婦に対し、妊婦健康診査の受診勧奨を実施した。・不妊治療と合わせ不育症治療の助成を行った。(申請件数:44組)・産婦健康診査や産後ケア事業の実施を通じ、産科医療機関等と連携し早期からの母子への支援を継続した。・伴走型相談支援と経済的支援として、出産及び妊娠届を提出した方に応援金の給付とともに妊娠期の面談、アンケートにより現状把握を行った。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・安心安全な妊娠出産につながるよう妊娠届出時に全妊婦と面接を行い、妊産婦健康診査の受診勧奨を行う。・不妊治療等への助成は継続し予期せぬ妊娠も含め妊娠出産に関連した相談支援を行う。・産後うつ等の予防や早期発見及び新生児への虐待予防のため産婦健康診査の助成を継続し、産科医療機関と連携した早期支援を継続して行う。・伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的事業について、経済的支援を行いながら継続して妊産婦の状況を把握し、早期支援につなげる。・新生児聴覚検査の助成及び療育が必要な方への支援を行う。・プレコンセプションケアの周知を婚姻届けの際や若年層を対象に行う。</p>						
今後の方針	維持					

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
子育て世代包括支援センター運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・3母子保健費		健康づくり課		2:有			
事業概要	国の子育て支援策の一環として妊娠期から子育て期までの様々なニーズに対して、総合的相談支援を提供する「子育て世代包括支援センター」を運営し、妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進に関する包括的な支援を行い、妊娠、出産、子育てまでの切れ目ない支援を行う。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	2,463 千円	2,842 千円	2,938 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	1,642 千円	1,895 千円	1,958 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	821 千円	947 千円	980 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	母子保健に対する乳幼児健診時のアンケートによる満足度		%	計画	92.2	92.4	92.6
				実績	87.7	87.4	88
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を実施した。 個別ニーズや支援の必要性を把握しながら、相談及び進捗管理を行った。 適切な支援が行えるよう関係機関との定期的な連絡を行った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 妊娠届出時等の相談を通じて、早期に支援が必要な方と顔の見える関係の構築を行い、スムーズな支援につなげる。 妊娠期からの相談先として子ども家庭総合支援拠点と統合したこども家庭センターの母子保健分野として相談がつながるよう周知を行う。 妊娠、出産に伴う早期支援の必要性が高まっていることから、妊娠、出産、子育てに関わる関係機関との連携を密にとり、情報・支援の共有を継続して行う。 							
				今後の方針	維持		

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
賦課徴税费(国保)		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市国民健康保険事業特別会計・1総務費・2徴税费・1賦課徴税费		市民課		1:無			
事業概要	国保税の賦課徴収に関する事務						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	7,545 千円	5,752 千円	5,883 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	361 千円	361 千円	361 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	7,184 千円	5,349 千円	5,449 千円				
一般財源	0 千円	42 千円	73 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	国保税現年度収納率		%	計画	94.4	94.5	94.6
				実績	94.91	94.36	94.21
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
現年度分の収納率について、目標を上回ることができなかった。過年度分への収納とした部分があった。				事業担当課: 税務課 保険者努力支援制度評価対象(収納率)			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<p>収納率向上のため、実態調査や給与・預金調査を行うとともに、滞納者に対しては公正な滞納処分を行う。広報や保険証一斉更新時の発送等を活用して、国保運営状況等の周知を図る。</p> <p>国保資格喪失未手続者に対して、手続き勧奨通知を送付する。</p> <p>現年度未納者への早めのアプローチを行い、自主納税を促す催告書発送時期の工夫をする。</p> <p>少額分納者に対する窓口対応に費やす時間を財産調査へシフトし、適正な滞納処分を行う。</p>							
				今後の方針	維持		

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
特定健康診査等事業費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市国民健康保険事業特別会計・4保健事業費・2特定健康診査等事業費・1特定健康診査等事業費		市民課		1:無			
事業概要	小諸市国民健康保険に加入する40歳から74歳までの者を対象に、特定健診及び特定保健指導を実施する。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	32,039 千円	33,054 千円	31,706 千円		
		地方債	13,114 千円	12,202 千円	11,644 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		18,925 千円	20,852 千円	20,062 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定健康診査受診率		%	計画	47	48	60
				実績	41.5	41.9	未定8月公表
				計画			
			実績				
令和5年度 実績			特記事項				
特定健診未受診者への勧奨件数2,943件。特定健診受診数2,181人。 生活習慣病ハイリスク者に対する個別指導の実施322件。 特定保健指導対象者に対する個別・集団指導。特定保健指導対象者に対して生活改善プログラムの管理等の実施。(令和4年度特定保健指導実施率は目標値の60%を超え67.4%となった)			事業担当課:健康づくり課 保険者努力支援制度評価指標 特定健診受診率、特定保健指導終了率				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
特定健診未受診者への勧奨(通知の発送・電話訪問等) 生活習慣病ハイリスク者への指導(個別・集団) 特定保健指導対象者への生活改善プログラムの管理等を実施					今後の方針	維持	

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
徴収費運営費(後期)		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市後期高齢者医療特別会計・1総務費・2徴収費・1徴収費		市民課		1:無			
事業概要	後期高齢者医療保険料徴収のための運営費						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	2,757 千円	2,806 千円	3,135 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	2,757 千円	2,806 千円	3,135 千円		
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	後期高齢者医療保険料現年度収納率		%	計画	99.6	99.6	99.6
				実績	99.49	99.11	99.56
				計画			
			実績				
令和5年度 実績			特記事項				
納付し忘れを防ぐため、75歳年齢到達の保険証を送付する際に、口座振替依頼書を同封し、初回の納期から口座振替が間に合うように改善した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
大口滞納者を増やさないように、早めの個別対応を実施する。 普通徴収の納付書送付時に口座振替申請書を同封して利便性を周知し、口座振替を推奨する。 広報等を活用して、制度等の周知を図る。					今後の方針	維持	

事務事業名				新規・継続	
国民健康保険事業特別会計繰出金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・1社会福祉費・2国保・年金事業費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		336,479 千円	338,276 千円	327,877 千円
	特定財源	国・県支出金	181,221 千円	182,044 千円	172,972 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		155,258 千円	156,232 千円	154,905 千円	
事務事業名				新規・継続	
後期高齢者医療広域連合負担金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・3後期高齢者医療事業費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		435,402 千円	452,013 千円	487,195 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		435,402 千円	452,013 千円	487,195 千円	
事務事業名				新規・継続	
後期高齢者医療特別会計繰出金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・3後期高齢者医療事業費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		136,234 千円	136,608 千円	141,900 千円
	特定財源	国・県支出金	90,639 千円	93,507 千円	96,775 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		45,595 千円	43,101 千円	45,125 千円	
事務事業名				新規・継続	
人間ドック補助金(後期)				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・3後期高齢者医療事業費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		4,138 千円	4,935 千円	5,592 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	2,609 千円	2,208 千円	2,514 千円
一般財源		1,529 千円	2,727 千円	3,078 千円	
事務事業名				新規・継続	
保健衛生総務費運営費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・1保健衛生総務費				健康づくり課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		14,828 千円	9,611 千円	9,650 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	143 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		14,828 千円	9,611 千円	9,507 千円	
事務事業名				新規・継続	
保健衛生総務費人件費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・1保健衛生総務費				健康づくり課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		83,364 千円	96,886 千円	99,659 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		83,364 千円	96,886 千円	99,659 千円	

事務事業名				新規・継続	
一般管理費(国保)				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市国民健康保険事業特別会計・1総務費・1総務管理費・1一般管理費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		31,148 千円	33,118 千円	34,907 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	20,521 千円	19,131 千円	19,284 千円
一般財源		10,627 千円	13,987 千円	15,623 千円	
事務事業名				新規・継続	
保険給付費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市国民健康保険事業特別会計・2保険給付費・1療養諸費・1一般被保険者療養給付費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		3,125,147 千円	3,119,397 千円	3,146,067 千円
	特定財源	国・県支出金	3,111,525 千円	3,107,291 千円	3,140,054 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	6,708 千円	5,312 千円	6,013 千円
一般財源		6,914 千円	6,794 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
国民健康保険事業費納付金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市国民健康保険事業特別会計・3国民健康保険事業費納付金・1医療給付費分・1一般被保険者医療給付費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		1,069,125 千円	1,081,652 千円	1,053,777 千円
	特定財源	国・県支出金	38,734 千円	32,148 千円	24,502 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	294,089 千円	292,289 千円	280,927 千円
一般財源		736,302 千円	757,215 千円	748,348 千円	
事務事業名				新規・継続	
保健衛生普及費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市国民健康保険事業特別会計・4保健事業費・1保健事業費・1保健衛生普及費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		3,656 千円	3,569 千円	3,230 千円
	特定財源	国・県支出金	2,756 千円	2,888 千円	2,982 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	260 千円	76 千円	79 千円
一般財源		640 千円	605 千円	169 千円	
事務事業名				新規・継続	
人間ドック補助金(国保)				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市国民健康保険事業特別会計・4保健事業費・1保健事業費・2疾病予防費				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		10,305 千円	10,112 千円	9,520 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		10,305 千円	10,112 千円	9,520 千円	
事務事業名				新規・継続	
公債費・諸支出金・予備費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市国民健康保険事業特別会計・5公債費・1公債費・1利子				市民課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		42,751 千円	39,114 千円	29,760 千円
	特定財源	国・県支出金	31,796 千円	31,709 千円	20,113 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		10,955 千円	7,405 千円	9,647 千円	

事務事業名			新規・継続		
一般管理費等(後期)			継続		
会計・款・項・目			所管課		
小諸市後期高齢者医療特別会計・1総務費・1総務管理費・1一般管理費			市民課		
投入 指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	524,727 千円	546,927 千円	569,746 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	133,477 千円	133,802 千円	141,900 千円
	一般財源	391,250 千円	413,125 千円	427,846 千円	

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
社会福祉総務費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・3民生費・1社会福祉費・1社会福祉総務費		福祉課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員(福祉委員)事務、小諸市民生児童(福祉)委員協議会の事務局運営 ・地域福祉の推進、青少年の犯罪・再犯防止の更生保護活動など、安心安全な街づくりを担う団体への財政的支援 ・福祉関連施設の管理 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		36,387 千円	16,276 千円	17,717 千円	
	特定財源	国・県支出金	7,398 千円	7,446 千円	7,393 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	20 千円	1,000 千円	10 千円	
一般財源		28,969 千円	7,830 千円	10,314 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	民生児童委員の訪問回数	回	計画	20,000	20,000	20,000
			実績	16,577	15,691	15,319
	協議会全体、各部会による研修会の開催数	回	計画	3	3	3
実績			2	2	3	
令和5年度 実績				特記事項		
<p>民生児童委員協議会理事会を毎月開催。全体研修会3回開催、学校再編計画を題材とした児童福祉部会と主任児童委員連絡会の合同研修会1回開催。広報紙「よりそって」4回発行。民生児童委員の活動しやすい環境づくりのため、民生児童委員及び区長を対象にアンケート調査を実施。当該アンケート結果を反映した提言書を市、区、小諸市社会福祉協議会へ提出。地域福祉計画の資料とするため、住民アンケートを実施した。</p>						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>民生児童委員の活動しやすい環境の整備について、引き続き関係課及び関係機関と検討を行う。地域福祉計画の進行管理を見直し、関係課等との連携を図る。地域福祉計画の基礎資料として、住民アンケート集計及び集計結果の分析・考察を行う。</p>						
				今後の方針	維持	

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
総合福祉センター運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・3民生費・1社会福祉費・1社会福祉総務費		福祉課		1:無		
事業概要	市民福祉の向上を総合的に推進する拠点として活用する。					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		105 千円	105 千円	105 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		105 千円	105 千円	105 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	会議室等利用率	%	計画	100	100	100
			実績	100	100	100
			計画			
実績						
令和5年度 実績				特記事項		
利用日数256日、会議室等利用延べ件数2,101件、会議室等延べ利用者数10,027人						
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>指定管理による効率的な事業運営を継続し、地域福祉等の拠点施設として一層の福祉サービスを充実させる。経年劣化等により破損した設備等は速やかに修繕を行う。大規模な修繕、長寿命化改修などは行わず、他の空き施設の利用や複合化等を検討していく。</p>						
				今後の方針	維持	

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
自立相談支援事業		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・3民生費・1社会福祉費・1社会福祉総務費		福祉課	1:無			
事業概要	生活困窮者自立支援法に基づき、物価高騰等の影響による生活困窮者に対し、生活保護に至る前段での自立支援策を強化するもので、支援計画を策定し、関係機関との調整・支援を行う。住居確保給付金は、離職による住居の喪失、又はそのおそれの高い困窮者に対し家賃相当額を支給。就労準備支援は、直ちに一般就労への移行が困難な困窮者に対し、多面的な就労訓練を支援する。家計改善支援は債務問題等により家計に課題のある困窮者に対し支援をする。5年度より生活困窮世帯の子どもを対象に学習・生活支援事業を開始する。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	31,816 千円	28,849 千円	31,966 千円	
		地方債	21,768 千円	19,385 千円	23,310 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		10,048 千円	9,464 千円	8,656 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	自立支援計画が終了した者の数	人	計画	21	18	18
			実績	17	15	17
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
自立相談支援事業・新規相談件数145件、支援調整会議開催数6回、支援プラン作成件数60件、住宅確保給付金相談受付数8件、就労準備支援件数5件、家計改善支援件数9件、子どもの学習・生活支援件数2件 相談件数は減少したものの、支援プラン作成件数は増加した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
様々な理由によって生活困窮の状態にありながら救済制度の狭間にある住民からの相談や、状態に応じた情報提供などを行い該当者とともに自立に向けた支援計画を作成し、関係機関と連携し支援を行う。相談者ごとに、就労準備支援事業など任意事業を展開していく。子どもの学習・生活支援事業を行う。					今後の方針	維持

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
障害者援護費運営費		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・3民生費・1社会福祉費・3心身障害者援護費		福祉課	1:無			
事業概要	・小諸市障がい者プラン(障がい者施策に関する第5次福祉行動計画)の進行管理 ・障がい者福祉、難病患者等支援、医療費給付全般の事務的経費					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	972 千円	1,250 千円	1,245 千円	
		地方債	378 千円	410 千円	455 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		594 千円	840 千円	790 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	福祉有償運送運営協議会の開催回数	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	2
	障害者計画等審議会の開催回数	回	計画	1	1	3
実績			1	1	3	
令和5年度 実績			特記事項			
・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画(令和4年度実績)について評価を行った。 ・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画(計画期間:令和6年度~令和8年度)を策定した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
・障がい者施策の総合的な基本指針となる「小諸市障がい者プラン(障がい者施策に関する第5次福祉行動計画)」の進行管理を行う。					今後の方針	維持

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
障害者地域生活支援事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・1社会福祉費・3心身障害者援護費		福祉課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児・者の社会参加を促進するためのコミュニケーション、外出、見守り等に対する支援の提供 ・障がい児・者の日常生活に必要な用具の給付 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	43,939 千円	45,967 千円	45,330 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	13,252 千円	11,482 千円	10,553 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	30,687 千円	34,485 千円	34,777 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	日中一時支援事業利用者数		人	計画	100	55	45
				実績	43	37	38
	地域活動支援センター利用者数		人	計画	30	50	50
				実績	49	52	52
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動支援センターを運営し、障がいのある人もない人も共に助け合える繋がりのできる場を提供した。 ・障がい児・者の日常生活に必要な支援や用具等の給付を個々の状況に応じて実施した。また、社会参加を促進するための取組や地域相談支援体制の運営も実施した。 ・佐久圏域で実施する地域生活支援拠点等整備事業を推進し、提供できる体制を維持した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・小諸市地域活動支援センターを運営し、障がい者の社会参加へのきっかけとなる場を提供する。 ・佐久圏域障害者自立支援協議会と連携し、地域生活支援拠点等の面的整備を推進する。 ・佐久広域連合障害者相談支援センターや相談支援事業所と連携・協力し、相談支援体制を強化する。 ・小諸市日常生活用具等給付事業の品目、基準単価について検討する。 					今後の方針	維持	

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
障害者福祉医療等給付事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・1社会福祉費・3心身障害者援護費		福祉課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者、母子・父子家庭、乳幼児・児童に対する医療費の給付 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	261,121 千円	260,091 千円	289,936 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	88,659 千円	96,137 千円	106,448 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	981 千円	1,219 千円	861 千円				
一般財源	171,481 千円	162,735 千円	182,627 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	福祉医療制度周知のための広報誌への記事掲載		回	計画	1	1	1
				実績	1	1	1
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・受給資格者8,280人。福祉医療費延べ114,144件を支給した。 ・福祉医療制度について、広報こもろで周知し、適正受診の啓発を行った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉医療制度の継続のため、広報等で制度内容の周知とあわせて適正受診の啓発をする。 ・福祉医療制度のマイナンバーカード利用、マイナンバー情報連携について研究する。 					今後の方針	維持	

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
障害者援助事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・3民生費・1社会福祉費・3心身障害者援護費		福祉課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児・者及びその介護者に対し居住環境や日常生活に関するサービスの提供 ・障がい児・者に対する各種手当の給付 ・障がい児・者関係団体に対する支援 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		24,051 千円	23,300 千円	23,688 千円	
	特定財源	国・県支出金	13,909 千円	12,484 千円	12,547 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		10,142 千円	10,816 千円	11,141 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	障がい福祉サービス(タイムケア)の利用時間	時間	計画	2,900	2,600	1,800
			実績	2,055	1,899	2,005
			計画			
		実績				
令和5年度 実績					特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・障がい児・者とその介護者に対する支援を実施した。 ・タクシー券給付者12人、タイムケア利用者12人 ・関係団体に対する支援を実施した。 ・障がい者の外出支援と社会参加を図るため、「こもろ愛のりくん」の利用料の一部を助成した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> ・各種支援制度等の周知を図り、適正なサービスを提供する。 ・法に基づき障がい児・者に各種手当を適正に給付する。 						

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
障害者総合支援給付事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・3民生費・1社会福祉費・3心身障害者援護費		福祉課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者総合支援法に基づく障がい児・者への障害福祉サービスの提供 ・障害者総合支援法に基づく補装具、医療費等の給付 ・児童福祉法に基づく障害児通所支援の提供 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		1,001,585 千円	1,000,326 千円	1,051,863 千円	
	特定財源	国・県支出金	746,604 千円	738,773 千円	791,678 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	78 千円	0 千円	
一般財源		254,981 千円	261,475 千円	260,185 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	障害福祉サービス(居宅介護)利用者数	人	計画	57	57	50
			実績	53	57	50
	障害児通所支援(児童発達支援)利用者数	人	計画	35	35	45
実績			43	48	66	
令和5年度 実績					特記事項	
<ul style="list-style-type: none"> ・佐久圏域で実施する地域生活支援拠点等整備事業を推進し、提供できる体制を維持した。 ・小諸市障がい福祉事業所等連絡会等と連携し、ニーズに対応したサービス提供がされる環境整備に努めた。(小諸市障がい福祉事業所等連絡会 4回開催) ・障がい児・者の日常生活に必要な支援や補装具等の給付を個々の状況に応じて実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
<ul style="list-style-type: none"> ・佐久圏域障害者自立支援協議会と連携し、地域生活支援拠点等の面的整備を推進する。 ・様々なニーズに対応した必要なサービスが提供できるよう、小諸市障害福祉サービス提供事業所等連絡会との連携・協力体制の強化を図る。 ・補装具や自立支援医療の給付を適正に行うため、研修会等に積極的に参加する。 ・精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場を設ける。 ・支援を必要とするこどもが増えているため、専門職を配置する等の相談支援体制の強化を検討する。 						

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
社会事業授産施設事業費運営費		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・3民生費・1社会福祉費・4社会事業授産施設事業費		福祉課	1:無				
事業概要	・生活困窮者(要保護者・準要保護者)と心身障がい者(精神障がい者・知的障がい者・身体障がい者)等への就労の場の提供。 ・一般就労に向けての自立助長訓練、自立支援を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	2,371 千円	2,563 千円	2,250 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	2,371 千円	2,563 千円	2,250 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	利用者数		人	計画	50	50	50
				実績	39	40	39
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
指定管理料 2,250,000円 施設利用者平均年齢 55.31歳、新たな利用者が入所しても、すぐに退所してしまい、利用者は年々減少している。 受託収入8,121千円(前年度比△877千円)			令和3年度から委託料を3,000千円から2,250千円としたが、利用者数の減少傾向及び光熱水費ほか物価高騰により、令和6年度より3,000千円へ増額した。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
指定管理による効率的な事業運営を継続し、施設利用者が快適な環境のもとで就労の確保、技能習得の機会等を提供し、経済的な保護を行う。 指定管理者の事業計画、実績、決算状況のほか、物価高騰に注視し、指定管理委託料を適正化する。					今後の方針	維持	

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
ひとり親福祉事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・3民生費・3児童福祉費・2ひとり親福祉費		子ども家庭支援課	1:無				
事業概要	ひとり親家庭(母子・父子)等の、児童の健全な育成を図るため、母子・父子自立支援員を配置して、自立支援等の相談業務を行う。 女性相談員を配置し、DV等女性に関わる相談業務を行う。 国で定められた要件により、所得等に応じた児童扶養手当の支給を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	209,856 千円	211,001 千円	198,584 千円		
		地方債	70,303 千円	65,147 千円	65,493 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	551 千円	1,435 千円	368 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	相談件数に対する年度内最終の割合		%	計画	80	98	98
				実績	99	100	91
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
ハローワーク、警察、児童相談所等関係機関と庁内関係課と連携を密にし、総合的な相談支援を行った。 様々な相談に対応できるよう研修会等へ積極的に参加し、専門知識を深め相談技術のスキルアップを図った。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
保健師、教育委員会、ハローワーク、警察、児童相談所等庁内外の関係機関と連携しながら総合的な支援を行う。また、相談内容により、早期最終に向けた迅速な対応に努める。 ひとり親の生活向上に向け、就職に有利な資格取得の促進を図り自立支援を行う。 母子父子自立支援員兼女性相談員を中心に研修会等へ積極的に参加し専門的な知識を深めることで、多様化・複雑化しているひとり親、女性等の様々な相談に広く対応できる体制を整える。					今後の方針	維持	

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
児童発達支援事業運営費		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・3民生費・3児童福祉費・4児童発達支援事業費		福祉課	1:無				
事業概要	・児童発達支援センター「ひまわり園」の運営(児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援等)						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	6,165 千円	6,917 千円	6,226 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	6,165 千円	6,917 千円	6,226 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	児童発達支援、放課後等デイサービス等の実利用者数		人	計画	40	50	50
				実績	60	67	94
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
・指定管理者との連携により、専門的な知識や手法を取り入れた児童発達支援、放課後等デイサービス及び保育所等訪問支援を実施した。(登録児94名) ・令和5年4月1日より「小諸市ひまわり園」が児童発達支援センターとして開所となる。							
目標の実現に向けた今後の取り組み ・指定管理者と連携し療育支援が必要な子どもを支援につなげるとともに、地域における中核的な支援機関として、保育所等に対して専門的な知識や技術に基づく支援を行う。 ・放課後等デイサービスの支援が必要な子どもが利用できる提供体制の確保について検討する。							
				今後の方針	維持		

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
生活保護適正実施推進事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・3民生費・4生活保護費・1生活保護総務費		福祉課	1:無				
事業概要	・レセプト点検、扶養義務調査、関係職員等研修、生活保護システムの活用を行う。 ・被保護者に対し健康管理支援事業を実施する。 ・社会保障・税番号制度システム改修を行う。 ・生活保護システムの標準化移行に伴う改修を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	7,220 千円	7,259 千円	14,463 千円		
		地方債	134 千円	134 千円	4,693 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	7,086 千円	7,125 千円	9,770 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	ジェネリック医薬品の使用割合		%	計画	85	85	85
				実績	84.2	86.6	89
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
専門業者によるレセプト点検を実施。点検数4,872件 ジェネリック医薬品使用割合89.0%							
目標の実現に向けた今後の取り組み 高齢社会の進展と、物価高騰の影響により低所得者の増加が見込まれる状況のもと、生活保護制度の効率的な運用と扶助費の適正化のため、制度改正に対応した電算システム運用と、医療レセプトの内容点検を継続実施する。健康管理支援事業として、ケースワーカーが未受診者(検診未受診者含む)に対し、医療機関受診及び検診受診を勧奨する。							
				今後の方針	維持		

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
生活保護受給者就労支援事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・4生活保護費・1生活保護総務費		福祉課		1:無			
事業概要	・就労能力はあるが就労にあたってのサポートが必要な被保護者等に対して、就労支援員を配置し、ハローワーク等関係機関と連携しながら就労に向けた支援を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	1,755 千円	1,715 千円	1,610 千円		
		地方債	1,366 千円	1,371 千円	1,472 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		389 千円	344 千円	138 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	就労可能な稼働年齢者のうち就労した者の割合		%	計画	30	30	30
				実績	34.8	50	●●
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
就労支援員1名 就労可能生活保護者●●名 就労相談者33名、情報提供者24名、就職決定者15名(延べ人数)							
目標の実現に向けた今後の取り組み 稼働可能な被保護者に対して、初期段階での就労支援を重点的に行う。 ハローワーク、就労支援員、ケースワーカーの緊密な連携により、切れ目ない就労喚起と支援を行う。就職が決定してもすぐ辞めてしまうケースがあり、定着につながる手段を検討する。							
				今後の方針	維持		

事務事業名				新規・継続
社会福祉総務費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・3民生費・1社会福祉費・1社会福祉総務費				福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		88,110 千円	90,861 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		88,110 千円	90,861 千円	
事務事業名				新規・継続
行旅扶助厚生費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・3民生費・1社会福祉費・1社会福祉総務費				福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		5 千円	14 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		5 千円	14 千円	
事務事業名				新規・継続
児童手当				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・3民生費・3児童福祉費・1児童福祉総務費				こども家庭支援課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		618,020 千円	602,449 千円
	特定財源	国・県支出金	520,673 千円	510,068 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	474 千円	389 千円
一般財源		96,873 千円	91,992 千円	
事務事業名				新規・継続
生活保護総務費運営費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・3民生費・4生活保護費・1生活保護総務費				福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		3,710 千円	1,834 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		3,710 千円	1,834 千円	
事務事業名				新規・継続
生活保護総務費人件費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・3民生費・4生活保護費・1生活保護総務費				福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		43,080 千円	47,642 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		43,080 千円	47,642 千円	
事務事業名				新規・継続
生活保護等扶助費				継続
会計・款・項・目				所管課
一般会計・3民生費・4生活保護費・2扶助費				福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		458,458 千円	442,580 千円
	特定財源	国・県支出金	341,061 千円	318,840 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	5,603 千円	4,918 千円
一般財源		111,794 千円	118,822 千円	

事務事業名			新規・継続		
災害救助費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・3民生費・5災害救助費・1災害救助費			福祉課		
投入 指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	150 千円	60 千円	80 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	150 千円	60 千円	80 千円	

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
高齢福祉総務費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・1高齢福祉総務費		高齢福祉課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・小諸市高齢者福祉事業及び介護保険事業等運営協議会の運営 ・研修による職員の福祉的資質の向上 ・その他高齢福祉課に係る総務事務 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		370 千円	225 千円	135 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	212 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		158 千円	225 千円	135 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	小諸市高齢者福祉事業及び介護保険事業等運営協議会の開催		回	計画	3	3	5
				実績	2	2	4
				計画			
実績							
令和5年度 実績					特記事項		
<p>・令和6～8年度を計画期間とする小諸市第10期高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定した。/・計画策定と併せて現計画の進捗管理について小諸市高齢者福祉事業及び介護保険事業等運営協議会を4回開催し報告、協議を行った。/・地域ケア推進会議を4回開催し、医療、介護、福祉、地域の関係者間で情報共有、意見交換を行い地域包括ケアシステムの推進を図った。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>第10期高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の進捗管理を行う。 地域包括支援センター、社会福祉協議会と連携して、地域ケア推進会議、生活支援体制整備事業等の取り組みを進める。</p>							
					今後の方針	維持	

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
高齢者保護支援費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・2高齢福祉費		高齢福祉課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的及び環境上の理由から在宅生活が困難な高齢者の老人ホーム入所対応を行う ・災害時等要援護者支援制度の実施や、災害時における介護保険事業者との連携体制の整備 ・高齢者等見守り事業所登録の推進 ・行方不明高齢者発生時の捜索対応(捜索活動、FAX・メール配信等情報発信) 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		82,342 千円	82,635 千円	81,734 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	16,852 千円	18,013 千円	19,316 千円		
一般財源		65,490 千円	64,622 千円	62,418 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	養護老人ホームの受入数		人	計画	38	38	38
				実績	38	37	37
				計画			
実績							
令和5年度 実績					特記事項		
<p>・養護老人ホームの受入れ枠を確保し、空きが生じた場合は待機者をスムーズに入所させることができた。今年度は7名の入所措置を行った。 ・災害時等要援護者台帳の情報更新を行うとともに、対象者への新規勧奨を実施した。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・高齢者のセーフティネットとして、老人福祉法による措置等必要な対応ができるよう環境整備を継続していく。 ・死亡者、施設入所者等の異動の把握に努め、災害時等要援護者台帳の整備を適切に行うとともに、対象者への新規勧奨を行い登録者数の拡大を図る。</p>							
					今後の方針	維持	

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
在宅福祉サービス事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・2高齢福祉費		高齢福祉課		1:無			
事業概要	介護保険によらない高齢者の在宅福祉支援のための事業 ・養護老人ホーム短期宿泊事業 ・友愛訪問事業 ・独り暮らしあんしんコール事業 ・軽度援助事業 ・日常生活用具給付事業 ・訪問理美容事業 ・社会福祉法人等介護サービス利用者負担軽減事業 ・介護保険利用者負担軽減金給付事業 ・重度要介護高齢者家庭介護慰労金						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		8,656 千円		9,326 千円		
	特定 財源	国・県支出金		0 千円		0 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		68 千円		46 千円	
一般財源		8,588 千円		9,211 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	養護老人ホーム短期宿泊事業利用申請受け入れ率		%	計画	100	100	
				実績	100	100	
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
・養護老人ホーム短期宿泊事業3人/・民生委員による友愛訪問の際の乳酸菌飲料支給9,116本/・あんしんコール(社協に委託)対象10人延96通話/・ふれあいレター(同)対象401人2,454通/・要介護高齢者訪問理美容サービス5人/・重度要介護高齢者家庭介護慰労金の支給139件/・高齢者の生活ごみについてアンケート調査を行い困りごとを把握し、解決に向けて関係者によるネットワークの構築を図った。							
目標の実現に向けた今後の取り組み ・介護保険事業で提供される介護サービス、日常生活支援総合事業、生活支援体制整備事業との整合を図りつつ、在宅生活高齢者へ必要な支援サービス(一般福祉サービス)を提供する。 ・高齢者の生活ごみについて、シルバー人材センター、浅麓工業企業組合、社会福祉協議会、地域包括支援センター、庁内関係課等による支援のネットワーク構築が進んできたことから、マッチングを進める。							
					今後の方針	維持	

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
介護予防事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・2高齢福祉費		高齢福祉課		1:無			
事業概要	高齢者の運動機能や栄養状態の改善、閉じこもりやうつ、認知症予防等を目的に、介護予防教室をはじめとした介護予防事業を実施する。(介護保険事業特別会計の一般介護予防事業とあわせて実施)						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		3,356 千円		3,190 千円		
	特定 財源	国・県支出金		0 千円		0 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		0 千円		0 千円	
一般財源		3,356 千円		3,190 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	フレイル予防介入群の下腿周囲径の維持改善率		%	計画	80	80	
				実績	63.3	50	
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
健康診断や質問票からフレイル及び腎機能低下に該当した48名に対し、保健師等の専門職が栄養・口腔機能改善等の相談指導を実施(延べ170回)。また2年前に指導した33名について、要介護認定を受けてたのは1名だけであり、残りの32名のうち、29名にはフォロー教室や個別に状況を確認した。2年経過しても握力や栄養状態、口腔機能等の評価指標9項目中7項目について50%以上改善していた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み ・保健事業と介護予防の一体的実施を進める(フレイルリスクのある高齢者や糖尿病の重症化が懸念される高齢者への個別指導のほか、地域の高齢者の通いの場に専門職が出向き、フレイル予防の啓発だけでなく、フレイル予防対象者を把握し、個別指導を行う)。							
					今後の方針	維持	

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
生きがい対策支援事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・2高齢福祉費		高齢福祉課		1:無			
事業概要	介護保険によらない高齢者の生きがい支援のための事業 ・高齢者福祉センターの運営 ・高齢者クラブの補助及び育成 ・シルバー人材センター補助 ・高齢者祝い金等を交付						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	25,154 千円	20,393 千円	18,418 千円		
		地方債	843 千円	816 千円	784 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	1,450 千円	795 千円	1,202 千円		
一般財源		22,861 千円	18,782 千円	16,432 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	高齢者福祉センター利用者数	人	計画	22,000	25,000	25,000	
			実績	3,860	9,002	13,987	
	高齢者クラブ会員数	人	計画	2,300	2,300	2,300	
実績			1,702	1,625	1,475		
令和5年度 実績			特記事項				
・男女最高齢各1名、100歳高齢者17名、88歳高齢者298名を対象に祝賀事業を実施した。/ ・高齢者の外出機会創出のため、65歳を対象とした「お出かけ65チケット」(愛のりん乗車券の無料引換券)、75歳を対象とした「お出かけ75チケット」(同)を送付した。/ ・(株)鎌倉新書との終活連携協定に基づき、「終活べんり帳」やエンディングノートを希望者に提供したほか、市民向けセミナーを3回開催した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み ・元気高齢者と元気高齢者が活躍できる場を結びつける仕組みづくりとして有償ボランティアを研究する。 ・市民の関心が高い分野を中心に、引き続き終活に関する市民向けセミナーを開催する。 ・高齢者福祉センター「こもれび」のさらなる利用促進を図るため、市が行う介護予防教室等の開催に加え、委託先の小諸市社会福祉協議会においても自主事業の充実を図る。						今後の方針	維持

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
賦課徴収費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市介護保険事業特別会計・1総務費・2徴収費・1賦課徴収費		高齢福祉課		1:無			
事業概要	介護保険法に基づく介護保険事業の運営のための介護保険料賦課徴収運営費 ・普通徴収保険料徴収及び制度説明員 1名						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	3,500 千円	2,983 千円	3,563 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	3,500 千円	2,835 千円	3,563 千円		
一般財源		0 千円	148 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	介護保険料収納率	%	計画	99	99	99	
			実績	99	99	99	
			計画				
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
介護保険料収納率 現年99.5% 滞繰分43.1% 収納率 99.0% 保険料徴収業務委託 訪問員1名							
目標の実現に向けた今後の取り組み 介護保険制度の仕組みと介護保険料の納付の必要性を理解してもらうよう広報等により市民周知を図る。 未納者に対しては、税務課が所管となり、催告書等の送付、徴収員等による自宅訪問を実施する。						今後の方針	維持

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
包括的支援事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
小諸市介護保険事業特別会計・4地域支援事業費・1包括的支援・任意事業費・1包括的支援事業費		高齢福祉課		1:無		
事業概要	介護保険法に基づく介護保険事業の地域支援事業包括的支援事業を地域包括支援センターへ業務委託 (1)総合相談事業 (2)権利擁護事業 (3)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		60,762 千円	68,484 千円	78,115 千円	
	特定財源	国・県支出金	30,511 千円	36,142 千円	43,513 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	9,169 千円	12,617 千円	12,965 千円	
一般財源		21,082 千円	19,725 千円	21,637 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			計画			
			実績			
			計画			
			実績			
令和5年度 実績				特記事項		
市と地域包括支援センターが連携・役割分担し、地域包括ケアシステムの推進に向け取り組んだ。 (1)総合相談事業 6,081件 (2)権利擁護事業 168件 (3)包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 204件						
目標の実現に向けた今後の取り組み 高齢福祉課と地域包括支援センターとの連携強化を図るため、引き続き月1回の連絡会を開催し、包括的支援事業の適正な執行に努める。						
				今後の方針	維持	

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
任意事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
小諸市介護保険事業特別会計・4地域支援事業費・1包括的支援・任意事業費・2任意事業費		高齢福祉課		1:無		
事業概要	介護保険法に基づく介護保険事業の地域支援事業任意事業 (1)介護相談員派遣事業 (2)介護家族支援事業 (3)介護給付適正化事業 (4)成年後見制度利用支援事業					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		560 千円	722 千円	1,183 千円	
	特定財源	国・県支出金	254 千円	562 千円	589 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	97 千円	160 千円	211 千円	
一般財源		209 千円	0 千円	383 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			計画			
			実績			
			計画			
			実績			
令和5年度 実績				特記事項		
(1)介護相談員派遣事業:相談員4名、延14回派遣 (2)介護家族支援事業:介護家族支援パンフレット配布 (3)介護給付費適正化事業:ケアプラン点検 6事業所10プラン、ケアマネジャー全体研修会1回、実績通知送付1,787件、主任介護支援専門員の更新のための研修2日間実施4名受講 (4)成年後見制度利用支援事業:市長申立件数3件、助成件数3件						
目標の実現に向けた今後の取り組み 介護保険サービスが適正に利用されるために実施するケアプラン点検をはじめ、介護者支援など各事業を引き続き実施する。						
				今後の方針	維持	

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
新包括的支援事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市介護保険事業特別会計・4地域支援事業費・1包括的支援・任意事業費・3新包括的支援事業費		高齢福祉課		2:有			
事業概要	支援が必要な高齢者の生活を身近な地域で支えるため、医療・介護・介護予防・住まい・生活支援のサービスを一体的に提供する仕組みである「地域包括ケアシステム」の推進。 ・在宅医療・介護連携推進事業 ・認知症総合支援事業 ・生活支援体制整備事業 ・地域ケア会議推進事業						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	16,852 千円	16,659 千円	16,968 千円		
		地方債	10,402 千円	9,726 千円	12,042 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	2,543 千円	3,101 千円	2,816 千円		
一般財源		3,907 千円	3,832 千円	2,110 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	認知症サポーター登録数		人	計画	2400	2450	2500
				実績	2485	2651	3138
			計画				
		実績					
令和5年度 実績				特記事項			
(1)在宅医療・介護連携:医療・介護資源マップの改訂版作成や市民対象講演会(救急医療のかかり方、#7119の周知)を開催。(2)認知症:認知症サポーター養成講座や脳いきいき教室等の開催、認知症初期集中支援事業として個別相談支援を行った。(3)生活支援体制整備、(4)地域ケア推進会議:地域課題として元気高齢者と元気高齢者が活躍できる場とのマッチング、高齢者の移動支援等に取り組んだ。							
目標の実現に向けた今後の取り組み (1)在宅医療・介護の推進のためACP(アドバンスケアプランニング:人生会議)の啓発をすすめる。 (2)地域生活を続けられるよう、認知症の理解の推進と見守り体制をより広めるための土壌づくりとして、認知症サポーター養成講座を開催する。認知症状があっても社会参加が継続できるための地域づくりの検討。 (3)生活支援体制整備事業については2層協議体において地域の関係機関の参画によるネットワーク構築を進めるとともに、生活支援コーディネーターの役割を市民に周知する。 (4)地域ケア推進会議にて地域課題を継続的に検討する。							
				今後の方針	維持		

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
介護予防・生活支援サービス事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市介護保険事業特別会計・4地域支援事業費・2介護予防・生活支援サービス事業費・1介護予防・生活支援サービス事業費		高齢福祉課		1:無			
事業概要	介護保険法に基づく介護保険事業の地域支援事業の総合事業(介護予防・日常生活支援総合事業)サービス費用						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	69,659 千円	72,200 千円	71,376 千円		
		地方債	29,501 千円	28,077 千円	32,266 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	27,515 千円	20,867 千円	28,213 千円		
一般財源		12,643 千円	23,256 千円	10,897 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	サービスCの延べ終了者数		人	計画	70	90	110
				実績	65	82	102
			計画				
		実績					
令和5年度 実績				特記事項			
76・78・80歳の高齢者にチェックリストを送付または地域包括支援センターの相談において実施し運動機能低下等の必要性が認められる方に通所型サービスB,C等の事業を案内。サービスB事業では高齢者福祉センターで実施。計24回延153名参加。サービスC事業では運動習慣が身につくとともに握力増加、柔軟性など身体機能が改善し主観的健康度も向上した。24回×2クール参加者20名延432名参加。							
目標の実現に向けた今後の取り組み 住民ボランティアによる通所型サービスB事業が継続できるよう団体への運営面への支援及び利用者の増加に向けて地域包括支援センターと連携し取り組む。 また既存の事業だけでなく元気高齢者が役割や生きがいを持って活躍できる生活支援の資源開発について、生活支援体制整備事業の中で検討を続ける。							
				今後の方針	維持		

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
一般介護予防事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市介護保険事業特別会計・4地域支援事業費・3一般介護予防事業費・1一般介護予防事業費		高齢福祉課		2:有			
事業概要	高齢者が要介護状態等となることの予防及び生活機能の改善や向上を図ることにより、家庭や社会へ役割を持って参加することができるようになり、また、その改善した状態を維持できるような取り組みを進める。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	22,347 千円	23,554 千円	25,377 千円		
		地方債	13,520 千円	9,744 千円	15,275 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	8,827 千円	8,395 千円	10,024 千円		
		0 千円	5,415 千円	78 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	住民主体の通いの場(地域交流事業)への参加者数		人	計画	17900	18000	6000
				実績	5753	7328	7389
	地域における通いの場の開催回数		回	計画	1650	1650	850
実績				727	1148	1939	
令和5年度 実績			特記事項				
介護予防の普及及び高齢期の健康維持や健康づくりに役立つ介護予防教室を開催した。地域における介護予防の推進については地域とのつながりを持つ社会福祉協議会と連携し、市内の多くの地区において高齢者の通いの場の開催や内容の充実に努め、併せて介護予防の取組を地域で進める介護予防地区指導者の養成及び主体的活動を推進するための研修会を開催した。			一般会計の「介護予防事業」とあわせて実施。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
地域・人とのつながりが高齢者の健康づくりに重要な因子となっているため、引き続き教室等の開催や、参加者の増加を促す。また、地域の通いの場と連携し、高齢者の保健事業と介護予防について一体的に健康教育ができるよう専門職が通いの場等に出向く。				今後の方針	維持		

事務事業名				新規・継続	
高齢福祉総務費人件費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・1高齢福祉総務費				高齢福祉課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		36,453 千円	44,591 千円	42,287 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	9,672 千円	10,230 千円	10,542 千円
一般財源		26,781 千円	34,361 千円	31,745 千円	
事務事業名				新規・継続	
社会福祉施設建設工事等助成事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・2高齢福祉費				高齢福祉課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		21,570 千円	13,509 千円	1,122 千円
	特定 財源	国・県支出金	20,353 千円	12,339 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		1,217 千円	1,170 千円	1,122 千円	
事務事業名				新規・継続	
介護保険事業特別会計繰出金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・2高齢福祉費				高齢福祉課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		646,377 千円	599,064 千円	638,221 千円
	特定 財源	国・県支出金	39,058 千円	40,349 千円	39,362 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		607,319 千円	558,715 千円	598,859 千円	
事務事業名				新規・継続	
一般管理費運営費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市介護保険事業特別会計・1総務費・1総務管理費・1一般管理費				高齢福祉課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		12,309 千円	11,349 千円	11,496 千円
	特定 財源	国・県支出金	1,513 千円	395 千円	1,600 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	10,796 千円	10,954 千円	9,896 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
一般管理費人件費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市介護保険事業特別会計・1総務費・1総務管理費・1一般管理費				高齢福祉課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		47,923 千円	34,697 千円	39,614 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	47,923 千円	34,697 千円	39,614 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
介護認定審査会費運営費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市介護保険事業特別会計・1総務費・3介護認定審査会費・1介護認定審査会費				高齢福祉課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		14,313 千円	13,592 千円	12,761 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	14,313 千円	13,592 千円	12,761 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	

事務事業名				新規・継続
認定調査費				継続
会計・款・項目				所管課
小諸市介護保険事業特別会計・1総務費・3介護認定審査会費・2認定調査費				高齢福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		19,997 千円	7,948 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	19,997 千円	7,948 千円
一般財源		0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続
保険給付費				継続
会計・款・項目				所管課
小諸市介護保険事業特別会計・2保険給付費・1保険給付費・1介護サービス等諸費				高齢福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		3,614,442 千円	3,643,888 千円
	特定財源	国・県支出金	1,400,541 千円	1,445,524 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	1,477,666 千円	1,488,832 千円
一般財源		736,235 千円	709,532 千円	
事務事業名				新規・継続
介護保険支払準備基金積立金				継続
会計・款・項目				所管課
小諸市介護保険事業特別会計・3基金積立金・1基金積立金・1介護保険支払準備基金積立金				高齢福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		264 千円	281 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	264 千円	281 千円
一般財源		0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続
新包括的支援事業費人件費				継続
会計・款・項目				所管課
小諸市介護保険事業特別会計・4地域支援事業費・1包括的支援・任意事業費・3新包括的支援事業費				高齢福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		7,125 千円	19,873 千円
	特定財源	国・県支出金	3,225 千円	15,241 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	1,075 千円	3,823 千円
一般財源		2,825 千円	809 千円	
事務事業名				新規・継続
過年度第1号被保険者保険料還付金				継続
会計・款・項目				所管課
小諸市介護保険事業特別会計・5諸支出金・1償還金及び還付加算金・1第1号被保険者保険料還付金				高齢福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		249 千円	400 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		249 千円	400 千円	
事務事業名				新規・継続
過年度国県等支出金返納金				継続
会計・款・項目				所管課
小諸市介護保険事業特別会計・5諸支出金・1償還金及び還付加算金・2国県等支出金返納金				高齢福祉課
投入指標			令和3年度	令和4年度
	年度別事業費		3,197 千円	20,530 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円
一般財源		3,197 千円	20,530 千円	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
農業委員会運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費		農林課		1:無		
事業概要	【運営費】 農地法等の法令業務の執行等、農業委員会活動にかかる運営費					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	15,301 千円	15,947 千円	16,444 千円	
		地方債	1,881 千円	1,949 千円	2,622 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	142 千円	227 千円	483 千円	
一般財源		13,278 千円	13,771 千円	13,339 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	農業委員会の開催数	回	計画	12	12	12
			実績	12	12	12
	農業者との話し合い	回	計画	7	7	7
実績			0	0	1	
令和5年度 実績			特記事項			
農地法等の法令業務を適正に行うため、定例会を毎月開催し、法令に基づく審議を行った。地域計画に基づく地域ごとの農業者との話し合いは、今年度は全地区まとめてではあるが、行うことが出来た。			第24期農業委員会の任期は令和2年7月20日～令和5年7月19日 第25期農業委員会の任期は令和5年7月20日～令和8年7月19日			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
引き続き農地法等の法令業務の適正な執行及び地域計画の策定を行い、最適化活動の推進により優良農地の確保に努める。					今後の方針	維持

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
機構集積支援事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・1農業委員会費		農林課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 農地の利用状況調査をもとに、耕作放棄地の所有者等に利用意向調査を行う。 農地集積推進員を設置し、利用意向調査の結果をもとに農地の利用関係の調整を行う。 農地の有効活用を促進するため、耕作放棄地対策事業を実施する。 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	8,197 千円	6,248 千円	7,489 千円	
		地方債	2,991 千円	1,544 千円	836 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	727 千円	571 千円	498 千円	
一般財源		4,479 千円	4,133 千円	6,155 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	再生利用が可能な荒廃農地面積	ha	計画	306以下	306以下	306以下
			実績	283	343	305
	耕作放棄地所有者等の利用意向調査	件	計画	300	300	300
実績			1,678	1,486	1,886	
令和5年度 実績			特記事項			
農業委員等26名と調査員2名雇用により、市内全農地の農地利用状況調査を実施した。利用状況調査に基づく利用意向調査を行ったが、遊休農地の解消に至らない農地への勧告は実施しなかった。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
農地利用状況調査を適正に実施し、遊休農地所有者に対し利用意向調査を実施する。これら調査を活用し、担い手への農地集積・集約化を促進する。					今後の方針	維持

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
農業農村振興事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 農業生産の拡大や各作物の振興を図ることを目的に、農業者や各種団体等への負担金及び補助金、交付金を支出 都市農村交流等による農村の活性化をブランド化等と併せて推進 非農家の家庭菜園ニーズに応える市民農園の貸付及び運営、管理 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	79,257 千円	76,419 千円	17,980 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	71,795 千円	5,011 千円	10,960 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	7,462 千円	71,408 千円	7,020 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	水稲作付目安値状況(100%以下)		%	計画	100	100	100
				実績	94	98	96
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 関係団体との綿密な連携により各種制度を適切に活用し、農業経営の安定化等を支援した。 各団体との連携により農産物振興を推進した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 直面する課題等を分析し、負担金及び補助金、交付金等が効果的かつ効率的に執行できるよう関係団体等との協議を積極的に行う。 戦略的産地形成等、継続的な農業生産の展開を目指し、佐久浅間農業協同組合との連携強化を図る。 				今後の方針	維持		

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
畜産振興事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な畜産物の生産供給を図るため、小諸市家畜自衛防疫協会を組織して関係機関と連携し、生産者が行う自衛防疫活動支援等を推進する。 各種予防注射、消毒等の推進 畜産衛生広報の推進等 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	1,492 千円	1,517 千円	1,137 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	370 千円	0 千円	192 千円				
一般財源	1,122 千円	1,517 千円	945 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	牛予防注射・検査実施率		%	計画	100	100	100
				実績	100	100	100
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
各種予防注射を円滑に実施した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> 伝染病発生等の危機管理を徹底するとともに、関係情報を適時に発信する。 迅速な情報収集や、生産者への情報の適時伝達を行うため、関係機関との連携強化を図る。 				今後の方針	維持		

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
農村資源活用施設管理事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無		
事業概要	・「あぐりの湯こもろ」「みはらし交流館」「農産物加工施設」等の適切な維持管理 ・温泉の活用により市民の健康増進や福祉向上を図る。 ・施設の特長を生かした農産物ブランド化や6次産業化等により、農業農村の活性化を図り、農家経営所得の向上につなげる。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	46,018 千円	13,131 千円	7,548 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	60 千円	
一般財源		46,018 千円	13,131 千円	7,488 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	あぐりの湯こもろ 入館者数	人	計画	200,000	200,000	200,000
			実績	163,708	185,832	210,485
			計画			
実績						
令和5年度 実績					特記事項	
・協定に基づく適切な維持管理ができた。 ・コロナ禍の影響から回復しつつあり、安定した運営を継続できた。						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
・安定した施設運営のため、施設の設備管理を徹底する。 ・指定管理者との連携や指定管理者への指導等により施設の機能向上を図る。 ・特長ある商品開発を指定管理者とともに継続し、直売所やレストランの強化を図る。						

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
中山間地域等直接支払事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無		
事業概要	中山間地域における農業生産条件の不利による耕作放棄地の発生を防止、農地の持つ多面的機能の確保を図るため、農業生産条件の不利を補正することを目的に、国が維持管理等の共同作業の推進に要する経費を交付金として支出する中山間地域等直接支払事業を推進する。 ・交付金の交付事務 ・協定集落(交付団体)活動の管理 ・集落営農組織等の育成					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	59,319 千円	57,888 千円	57,956 千円	
		地方債	42,626 千円	42,744 千円	42,830 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		16,693 千円	15,144 千円	15,126 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	集落協定面積	ha	計画	300	300	300
			実績	287	288	289
			計画			
実績						
令和5年度 実績					特記事項	
・制度に従い適切に事業を執行した。 ・各協定が適正に活動できるようにヒアリングを実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持
・第5期対策の最終年となるので、ヒアリング等を行い、適切な実施を図る。 ・令和7年度からの第6期対策の情報収集を実施し、集落協定に周知し、継続した取り組みとなるよう促す。						

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
農業人材育成事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		1:無			
事業概要	農業の担い手を確保し、持続的な農業生産と農業農村の振興を推進する。 ・認定農業者の確保と営農支援 ・新規就農者の確保と就農支援 ・持続可能な農業展開に向けた総合的な農業農村振興の推進						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		9,750 千円	11,555 千円	4,148 千円		
	特定財源	国・県支出金	9,750 千円	10,955 千円	4,143 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		0 千円	600 千円	5 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	農業生産法人及び農業生産組織(集落営農等)数		組織	計画	19	20	20
				実績	21	19	21
	新規就農者(農業者子弟を含む)数		人	計画	3	3	3
実績				4	2	2	
令和5年度 実績				特記事項			
・認定農業者について、新規認定者が地域の担い手(主体)となり得るよう、営農計画等の策定を支援した。				活動指標修正:理由 計画策定時のデータを精査し、件数が減少したため			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・担い手農業者の経営安定につながる国庫補助事業の情報収集や国、県との密な連絡により、補助事業導入希望者が事業実施となるよう取り組む。 ・新規就農者の増加に繋がるような情報発信を研究する。					今後の方針	維持	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
農産物ブランド化事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課		2:有			
事業概要	・「小諸の農」のファンを増やす。(=小諸市の農業の地域ブランド化を推進) ・「ワイン(ぶどう栽培)」「そば」等、個別の農産物を差異化(=個別農産物のブランド商品化)することで、販売向上と観光資源化を図る。 ・6次産業化の推進により、農業者の経営安定と所得向上を図る。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		15,362 千円	26,228 千円	19,737 千円		
	特定財源	国・県支出金	1,401 千円	5,000 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	4,265 千円	1 千円		
一般財源		13,961 千円	16,963 千円	19,736 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	小諸の農のブランド(商品)化推進組織数		組織	計画	2	2	2
				実績	2	2	2
	市内ワイナリー数		件	計画	4	5	5
実績				5	6	6	
令和5年度 実績				特記事項			
・ワインのブランド化に向けてワイン用ぶどう栽培振興のため、苗木購入費の補助を行い、栽培面積の拡大を図った。 ・農産物のPRイベント等に参加、開催し、小諸の農産物の知名度の向上に努めた。				令和元年度予算から6次産業化の取組みが、ブランド化の取組みに重複する部分も多いことから、農産物ブランド化事業(当事業)へ統合			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・小諸市農業の地域ブランド化(=ファンづくり)を推進する。 ・農産物の販路拡大や6次産業化の推進による高付加価値化を図り、個別農産物のブランド商品化を推進する。 ・個別商品(=ブランド商品)の生産確保を図る。					今後の方針	維持	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
土地改良事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課		1:無			
事業概要	小諸市が事業主体となり、土地改良事業等分担金徴収条例に基づく分担金等を徴収して、農業生産基盤である、農道、用排水施設、基幹水利施設、暗渠排水、畑地かんがい、ため池、農地等の整備を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	31,352 千円	49,799 千円	31,942 千円		
		地方債	19,552 千円	13,125 千円	7,125 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	3,035 千円	1,166 千円		
一般財源		11,800 千円	33,639 千円	23,651 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	農作業道整備延長		m	計画	200	150	150
				実績	231	90	131
	用水路整備延長		m	計画	155	100	100
実績				45	433	50	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・農村地域防災減災事業 豆口池地区(加増)地震耐性評価 ・国の補正予算により農村地域防災減災事業新家池地区(芝生田)地震耐性評価を令和6年3月に契約し令和6年度事業に繰越 ・北大井地区換地計画策定業務委託 ・市単土地改良事業 5地区 							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>農業の生産性向上、農地耕作条件の改善に効果のある整備を見極め、効率的に整備を行う。</p>							
					今後の方針	維持	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
土地改良区等補助金交付事業		継続		A			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課		1:無			
事業概要	土地改良区等への事務的経費支援						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	16,526 千円	18,415 千円	14,518 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	1,730 千円	1,684 千円		
一般財源		16,526 千円	16,685 千円	12,834 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	小諸市土地改良連合会への補助金額		千円	計画	5,985	5,985	5,985
				実績	5,985	5,985	5,985
	千ヶ滝湯川用水土地改良区への補助金額		千円	計画	2,332	2,555	2,777
実績				2,502	2,512	2,689	
令和5年度 実績			特記事項				
各関係団体に対し適切な執行を図った。			小諸市土地改良連合会は3土地改良区と5畑かん組合の事務局を担当しているが、人員が確保できず存続が危ぶまれる。市域全体の農業経営を安定的に継続するために、現在担当しているエリア以外でも市の事業のうち移管可能なものがあれば、その経費を上乗せして移管できないか検討する必要がある。				
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>関係団体に対し適切な支援を行う。</p>							
					今後の方針	拡充	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
農地保全協働事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課		1:無			
事業概要	農業農村振興対策事業補助金交付要綱等に基づき、農業者等が自ら農業の生産性向上及び、農業構造(農地耕作条件)の改善を図るために必要な農業生産基盤の整備に取り組むことに対し支援を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	5,394 千円	7,158 千円	5,440 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	5,394 千円	7,158 千円	5,440 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	原材料支給実施箇所		件	計画	51	42	42
				実績	51	38	22
	機械借上げ実施箇所		件	計画	8	8	8
				実績	2	3	1
令和5年度 実績			特記事項				
土地改良施設の状況に応じ適切な予算執行を図った。			高齢化、担い手不足により、原材料があっても施工できないとの意見が多くなっており、代替として維持補修事業の要望が多くなる傾向にある。過去に原材料支給で整備した道水路が公図と相違していた場合、売買や相続の段階で問題提起され、市がその対策を講じなければならぬことも今後考えられるため、対策が必要。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
地域の実情に即した支援を行う。				今後の方針	維持		

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
多面的機能支払交付金事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課		1:無			
事業概要	農業・農村の多面的機能発揮のための地域活動や営農継続等に対する支援を行う。農地維持支払として、地域資源の基礎的保全活動や多面的機能を支える共同活動を支援。資源向上支払として、地域資源の質的向上を図る共同活動や施設の長寿命化のための活動を支援。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	11,534 千円	13,240 千円	13,239 千円		
		地方債	8,650 千円	9,970 千円	9,929 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	田における活動面積		ha	計画	90	89	89
				実績	89	92	90
	畑における活動面積		ha	計画	165	162	162
				実績	161	227	222
令和5年度 実績			特記事項				
計10組織への活動支援を行った。 田:91.72ha 畑:226.67ha							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
個別計画に基づき、農業農村の有する多面的機能の維持及び発揮のための地域活動や営農の維持等に対し適切な支援を行う。				今後の方針	維持		

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
維持管理適正化事業		継続		A			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費		農林課		1:無			
事業概要	小諸市が事業主体となり、適正化事業に加入して、整備補修に必要な費用の一定額を拠出金として長土連に拠出し、事業実施時に助成を受け、整備補修を行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	0千円	23,100千円	25,100千円		
		地方債	0千円	0千円	0千円		
		その他	0千円	0千円	0千円		
		一般財源	0千円	22,226千円	22,590千円		
一 般 財 源		0千円	874千円	2,510千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	整備件数		件	計画	1	1	1
				実績	0	1	1
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
予定通り事業完了。			小諸市が事業主体となる事業は一旦終了となる。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
土地改良施設維持管理適正化事業計画に基づき、適切な予算執行を図る。					今後の方針	廃止	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
林業振興事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・林業振興のため必要な事業を各種団体へ委託し活性化、又は被害防除を行う。 ・林地台帳管理システムの精度向上を図り、森林所有者に公表を行う。 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	8,965千円	10,239千円	10,544千円		
		地方債	0千円	0千円	0千円		
		その他	0千円	0千円	0千円		
		一般財源	439千円	39千円	17千円		
一 般 財 源		8,526千円	10,200千円	10,527千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	深沢管理施設のパトロール回数		回	計画	4	4	4
				実績	4	4	4
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・林地台帳システムの保守・更新を行った。順次森林所有者に公表を行っている。 ・深沢水系施設管理については、地元区に委託し、適切な維持管理を実施した。 			平成28年度の森林法改正に伴い、森林所有者の情報林地台帳として整備し公表する制度が創設されたことを受け、林地台帳管理システムの構築を行い、公表に向けた森林所有者情報等の精度向上を行う必要がある。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
県のシステムデータを活用し、林地台帳管理システムの精度向上を図るための業務委託を行う。 小諸市林地台帳事務取扱要領にもとづき、森林所有者に公表を行う。 深沢水系施設管理等について、地元区に業務委託を行う。					今後の方針	維持	

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
治山林道施設維持管理事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無		
事業概要	・林道の維持管理事業 林道布引線 延長2.4km 林道浅間線 延長4.2km					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	3,029 千円	1,455 千円	1,449 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	29 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		3,000 千円	1,455 千円	1,449 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	林道のパトロール回数	回	計画	12	12	12
			実績	12	15	12
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
・毎月林道パトロールを実施し、維持管理のための補修工事、橋梁点検を実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み 毎月15日を基本に林道パトロールを実施し、適正な維持管理を図る。						
					今後の方針	維持

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
松くい虫対策事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無		
事業概要	・松くい虫被害木の分布状況を調査し、経年変化を把握する。 ・松くい虫被害を受けた枯損木の倒壊による二次被害を予防するため、伐採処理に係る委託経費を補助する。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	2,078 千円	1,899 千円	1,875 千円	
		地方債	1,231 千円	1,224 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		847 千円	675 千円	1,875 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	松くい虫被害木処理本数	本	計画	260	200	200
			実績	141	122	114
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
・秋季に被害木分布状況調査を実施し、被害地域の把握を行った。 ・松くい虫被害防除特殊伐採補助金を交付し、倒木による二次被害を防止することができた。			平成30年度から活動指標の指標名を、地区保全森林面積から、松くい虫被害木処理本数に変更。			
目標の実現に向けた今後の取り組み 松くい虫等による枯損木の倒木による二次被害を防止するため、特殊伐採補助金を交付し枯損木の処理を促す。						
					今後の方針	維持

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
野生鳥獣保護・管理事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無			
事業概要	野生鳥獣対策実施隊による野生鳥獣の適正な捕獲及び被害防止対策の実施。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	18,122 千円	18,822 千円	16,144 千円		
		地方債	2,754 千円	2,446 千円	2,027 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	5,831 千円	5,837 千円	3,045 千円		
一 般 財 源		9,537 千円	10,539 千円	11,072 千円			
活動指標	指 標 名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	ニホンジカ捕獲頭数		頭	計画	330	340	340
				実績	278	272	165
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・保護区域外では275頭、保護区域内では15頭の対象鳥獣の捕獲を行った。 ・農作物の被害額が増加しているため、鳥獣捕獲活動を更に積極化する必要がある。 							
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小諸市有害鳥獣駆除対策協議会にて、農業被害・林業被害の状況及び対策等について協議を行う。 ・出前講座等で、野生鳥獣に対する環境教育を行い、市民への意識向上を図る。 							
				今後の方針	維持		

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
森林(もり)の里親事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無			
事業概要	長野県が推進する森林の里親促進事業により、環境保全活動に熱心に取り組む企業と共に協働の森づくりを行う森林の里親契約を締結し、企業支援による協働の森づくりを行う。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	497 千円	461 千円	484 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	497 千円	461 千円	484 千円		
一 般 財 源		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指 標 名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	森林整備体験学習の実施回数		回	計画	6	6	6
				実績	0	2	2
				計画			
			実績				
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・森林の里親企業と協働で春季と秋季の2度の森林整備を実施した。 							
<p align="center">目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の里親企業と協働し、森林整備を進める。 ・森林整備に絡めて観光誘客などを行い、小諸市の魅力を伝える。 ・カーボンニュートラル推進に向け、森林の里親企業へCO2吸収評価認証制度の活用を勧める。 							
				今後の方針	維持		

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
森林整備促進事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・6農林水産業費・2林業費・1林業振興費		農林課		1:無		
事業概要	森林の多面的な機能を発揮させ持続可能な社会を実現するため、森林を取り巻く環境整備(間伐・除伐・下刈り等)を促進させるとともに、森林環境譲与税を活用した事業を推進することで、森林の循環サイクルを推進していく。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	3,109 千円	3,372 千円	5,897 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	101 千円	0 千円	5,442 千円	
一般財源		3,008 千円	3,372 千円	455 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	森林環境譲与税を活用した森林整備面積	ha	計画	5	5	5
			実績	7	10	3.46
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・森林所有者に対し、森林経営計画策定に向けた意向調査を実施し、集積計画に向けた準備を進めた。 ・地域林政アドバイザーを雇用した。専門的知見からの意見、意向調査等の分析を行っている。 ・環境保全型森林整備事業補助金を創設し、小規模事業者に対して補助を実施した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・小諸市森林経営計画制度実施方針に基づき、森林所有者への意向調査を行う。 ・専門的知識を有する者の雇用を行い意向調査結果の分析及び施業方針を検討する。 ・公有林の効率的な森林整備が出来る施業地の抽出を行う。 ・小規模事業者の参入を促進する。 					今後の方針	維持

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
施設運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
小諸市野生鳥獣商品化施設運営事業特別会計・1施設費・1施設費・1施設費		農林課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・駆除したシカを有効活用しオリジナルの製品化を行う。 ・シカ肉を用いたペットフードとして、精肉及び加工商品の販売。 ・シカ皮及び角等を用いた商品開発。 ・施設の安定的な経営のため、商品等の原料となるニホンジカの安定供給の仕組みを確立する。 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	38,975 千円	35,065 千円	58,990 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	5,500 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	41,068 千円	41,639 千円	53,490 千円	
一般財源		-2,093 千円	-6,574 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	ニホンジカの加工个体数	頭	計画	1,400	1,600	1,600
			実績	1,597	1,379	1,471
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・商品化施設の原料確保・製品加工・在庫管理までの施設運営に関わる業務委託について、令和6年度からの実施に繋がった。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣自治体からの原料となるシカの安定確保と、安定した販路の確保により、施設運営を安定させる。 ・経常経費の節減を図る。 ・効率的にKomoro Premium商品を製造できるよう施設整備を行う。 					今後の方針	廃止

事務事業名				新規・継続	
農業総務費運営費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費				農林課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		249 千円	298 千円	235 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		249 千円	298 千円	235 千円	
事務事業名				新規・継続	
農業総務費人件費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・6農林水産業費・1農業費・2農業総務費				農林課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		123,039 千円	127,384 千円	124,670 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	3,377 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	2,681 千円
一般財源		123,039 千円	127,384 千円	118,612 千円	
事務事業名				新規・継続	
農地費運営費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				農林課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		3,790 千円	839 千円	1,007 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	25 千円	25 千円
一般財源		3,790 千円	814 千円	982 千円	
事務事業名				新規・継続	
県営農業農村整備事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				農林課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		9,551 千円	3,733 千円	13,940 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	3,900 千円	13,100 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		9,551 千円	-167 千円	840 千円	
事務事業名				新規・継続	
農業用施設維持補修事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・6農林水産業費・1農業費・4農地費				農林課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		16,526 千円	18,000 千円	27,991 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		16,526 千円	18,000 千円	27,991 千円	
事務事業名				新規・継続	
高峰財産区事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
高峰財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		120 千円	118 千円	118 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	120 千円	43 千円	49 千円
一般財源		0 千円	75 千円	69 千円	

事務事業名				新規・継続	
御牧ヶ原財産区事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
御牧ヶ原財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	2,567 千円	13,287 千円	2,936 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	2,567 千円	9,555 千円	2,936 千円
	一般財源	0 千円	3,732 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
古牧財産区事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
古牧財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	2,227 千円	8,586 千円	4,063 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	2,227 千円	8,586 千円	4,063 千円
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
滋野財産区事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市滋野財産区特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	61 千円	32 千円	31 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	61 千円	32 千円	31 千円
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
乗瀬地区市有地管理事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
乗瀬地区市有地管理事業特別会計・1農林水産業費・1林業費・1林業総務費				農林課	
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	23 千円	23 千円	23 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	23 千円	23 千円	23 千円
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
小諸ワイン50周年記念事業				新規	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費				農林課	
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	0 千円	0 千円	4,686 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	0 千円	0 千円	4,686 千円	
事務事業名				新規・継続	
農地農業用施設単独災害復旧事業				新規	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・11災害復旧費・1農林水産施設災害復旧費・1農地農業用施設災害復旧費				農林課	
投入指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	31,834 千円	65,000 千円	16,654 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	31,834 千円	65,000 千円	16,654 千円	

施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
労働振興事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・5労働費・1労働費・1労働諸費		商工観光課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・雇用促進や就労支援のための就職相談会、事業所視察会等の実施 ・勤労者の福利増進のための生活資金融資制度の実施 ・勤労者の福利増進のための事業支援 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	71,811 千円	71,785 千円	71,834 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	70,121 千円	70,121 千円	70,121 千円			
一般財源	1,690 千円	1,664 千円	1,713 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	労政審議会の開催	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
	小諸北佐久勤労者互助会へ新規加入した市内事業所数	事業所	計画	3	3	3
実績			0	1	0	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・小諸北佐久勤労者互助会では、新規加入事業所が2(軽井沢、立科)新規加入者75人(うち小諸61人)であった。 ・労政審議会を開催し小諸市の労働施策や今後の取組、企業の人材不足等について情報共有することができた。 ・小諸、佐久の職業安定協会と連携し、佐久小諸地域企業説明会を開催した。東信地域の高校14校から生徒300名参加。 ・労働者生活資金制度融資5年度新規融資は2件2,670千円、年度末融資残高は19,886 			<ul style="list-style-type: none"> ・小諸・北佐久勤労者互助会として、立科町、御代田町、軽井沢町の会員数の増加についても、各町の事務局担当課を通じて引き続き働きかけを行っていく。 			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・若者の雇用機会確保と就労支援に向け、職業安定協会と連携した就職相談会や企業説明会等を実施する。 ・R5年度オープンした地域就労支援センターのPRを行い、就業に向けた支援を行っていく。 ・労働金庫小諸支店と連携し、労働者生活資金融資制度を周知する。 					今後の方針	維持

施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
商工業総合振興事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所が行う事業に対する助成 ・商店会連合会への助成 ・空き店舗の活用促進 ・既存事業者への支援 ・事業者団体への支援 ・起業への支援 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	27,414 千円	24,434 千円	33,016 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	0 千円	210 千円	0 千円			
一般財源	27,414 千円	24,224 千円	33,016 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	中小企業振興審議会の開催	回	計画	2	2	2
			実績	1	1	1
	チャレンジ起業相談室を通じた起業数	件	計画	20	20	20
実績			19	18	24	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業審議会を開催し、商業店舗関係補助金や新型コロナウイルス関連経済対策事業の実績および今後の商工振興施策の意見交換を行った。 ・商工会議所のチャレンジ企業相談室と連携し、創業塾の開催等を行い24件の創業に結び付いた。空き店舗活用事業補助金交付は令和5年度の新規件数は5件だった。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ起業相談室と定期的に情報交換を行い、創業希望者への支援策について協議していく。 ・空き店舗情報については、ホームページで公開し、空き店舗や空き家等を活用し事業を実施する者についての支援を行っていく。 ・商店街連合会等と連携し、商店街が活性化される取組みの情報発信を積極的に行っていく。 ・商店街が活性化されるような各種イベントや事業、既存店舗の活性化を支援する。 					今後の方針	維持

施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
制度融資事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課		1:無		
事業概要 ・中小企業者に対する制度融資の実施						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	769,646 千円	751,555 千円	687,264 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	703,485 千円	704,157 千円	0 千円	
一般財源		66,161 千円	47,398 千円	687,264 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	融資あっせん委員会の開催	回	計画	1	1	1
			実績	5	1	1
	市制度融資実績	千円	計画	300,000	300,000	300,000
実績			2,161,080	117,778	191,000	
令和5年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 融資あっせん委員会を開催し、制度資金新メニューの創設や預託倍率等の件等、令和2～3年度のコロナ資金利用者への利子補給を行った。 中小企業制度資金は令和5年度の新規融資は50件191,000千円、年度末融資残高は3,143,473千円。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 融資あっせん委員会を開催し、中小企業者が利用しやすい効果的な融資制度にしていく。 金融懇談会を通じて、各銀行の市制度及び県制度融資の実施状況を把握する。 商工会議所の経営指導員と定期的に意見交換を行う。 					今後の方針	維持

施策 4-2 地域の強みを活かした企業誘致と事業者支援、起業者の育成を強化し、地域経済の活性化を図ります

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
企業立地推進事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課		2:有		
事業概要 ・新規企業の誘致 ・既存企業の支援 ・産業団地に関すること						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	156,656 千円	136,838 千円	0 千円	
		地方債	30,925 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	30,282 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		95,449 千円	136,838 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	企業支援助成金交付件数	件	計画	50	50	50
			実績	27	21	26
	企業相談訪問件数	件	計画	150	150	150
実績			270	256	230	
令和5年度 実績				特記事項		
・市が関わった企業、店舗立地実績 新設9件 増設2件				令和元年度から活動指標を「企業立地件数」から「企業相談訪問件数」に変更		
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 現在交渉中の案件の誘致実現に向け企業のリクエストに迅速に対応する。 企業のニーズを把握し、効果的な支援策の検討、実施をする。 企業訪問や関係機関との情報交換等により企業立地の情報収集を行う。 					今後の方針	維持

事務事業名				新規・継続	
商工総務費人件費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・7商工費・1商工費・1商工総務費				商工観光課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		90,079 千円	86,508 千円	93,373 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	102 千円	1,072 千円	822 千円
一般財源		89,977 千円	85,436 千円	92,551 千円	
事務事業名				新規・継続	
産業団地整備事業				新規	
会計・款・項・目				所管課	
小諸市産業団地整備事業特別会計・1産業団地整備事業費・1産業団地整備事業費・1産業団地整備事業費				商工観光課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		0 千円	0 千円	105,982 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	105,982 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
産業団地整備事業特別会計繰出金				新規	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費				商工観光課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		0 千円	0 千円	590,000 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		0 千円	0 千円	590,000 千円	

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
布引温泉管理事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課		1:無		
事業概要 布引温泉源泉の維持管理						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	3,314 千円	827 千円	1,178 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,450 千円	827 千円	1,178 千円	
一般財源		1,864 千円	0 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	源泉の湧出量と温度の確認回数	回	計画	24	24	24
			実績	24	24	24
	源泉の衛生検査の回数	回	計画	1	1	1
			実績	2	3	1
令和5年度 実績			特記事項			
安定した湧き出し量確保のため、定期的な湧き出し量の確認や検査、点検を実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
定期的に湯量を確認し、状況に応じながら湯量回復工事や施設修繕を行っていく。						
				今後の方針	維持	

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
まちなか活性化施設運営事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課		1:無		
事業概要 駅前への賑わいを創出している「市民ガーデン」と旧北国街道沿いのまちづくりに寄与している「ほんまち町屋館」「与良館」等の交流拠点施設を指定管理方式で管理運営する。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	14,885 千円	15,196 千円	13,818 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		14,885 千円	15,196 千円	13,818 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	市民ガーデンのレジ利用者の人数	人	計画	22,000	22,330	22,664
			実績	23,797	24,517	23,276
	ほんまち町屋館のイベント・地域交流日数	日	計画	50	50	50
			実績	38	73	55
令和5年度 実績			特記事項			
・市民ガーデンは観光客も増加しコロナ前の状況を取り戻しつつあり、ショップ、カフェの売上も増加している。 ・町屋館、与良館、荒町館については指定管理者と情報交換や意見交換を行い、必要な修繕等を行った。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
・市民ガーデン、ほんまち町屋館、与良館の管理運営をする指定管理者と連携を図り、指定管理者が各施設の設置目的に沿った管理と各種講座及びイベント等が開催できるよう支援する。また、定期的な打合せを行い、連絡を取っていく。 ほんまち町屋館、与良館については施設の在り方についても検討していく。 荒町館については区と公民館として移行していくか、施設の方向性を決めていく。						
				今後の方針	維持	

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
観光振興事業		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	2:有			
事業概要	こもろ観光局と連携し、地域の魅力を効果的に情報発信することで観光誘客を図る。					
	<ul style="list-style-type: none"> こもろ観光局と連携した観光振興につなげる事業実施 関係団体による観光振興等につながるイベント開催等支援 観光関連情報の収集と発信 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	34,908 千円	7,576 千円	9,837 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	34,908 千円	7,576 千円	9,837 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	こもろ観光局(日本版DMO)との連携に係る推進会議の開催数	回	計画	12	12	12
			実績	12	12	12
	ICT(ホームページ等)を活用した観光情報の発信回数	回	計画	52	52	52
			実績	502	479	411
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・市内で6箇所目のワイナリーやウイスキー蒸留所、キャンプ場などの新規事業所のオープンが相次いだため、情報発信の強化や周遊バスを試験的に運行するなど連携して新名所としての周知を行った。</p> <p>・小諸蒸留所で開催されたアジア発のワールドウイスキーフォーラムを機に、インバウンドを意識した事業を小諸観光局を主に、小諸商工会議所、市内事業所と地域全体で連携し実施することができた。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・観光統計を活用したプロモーション方法やイベント等取り組みの検討について、こもろ観光局及び庁内関係部署と打ち合わせを月1回は行う。</p> <p>・インバウンドの取り組みについて、こもろ観光局と連携し、観光事業者の受入に伴うサービスの検討や観光サイン、パンフレットなど、受入を想定した体制整備を行う。</p>					今後の方針	維持

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
観光施設運営事業		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課	1:無			
事業概要	旧脇本陣滞在型交流施設(糸屋)及び観光施設付属トイレの適正な運営及び維持管理を行う。					
	<ul style="list-style-type: none"> 旧脇本陣滞在型交流施設「糸屋」 火山館(太陽光発電設備)、トイレ(浄化槽)、バイオトイレ(R4太陽光発電設備改修) 浅間山荘公衆トイレ 車坂峠公衆トイレ(環境省設置、市管理 R4環境省貯水槽設置) 布引観音公衆トイレ 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	7,787 千円	19,055 千円	9,176 千円	
		地方債	0 千円	5,000 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	1,083 千円	1,283 千円	379 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	観光施設(トイレ等)の見回り数	回	計画	4	4	4
			実績	15	11	15
	火山館の訪問数	回	計画	4	4	4
			実績	8	10	10
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・火山館太陽光発電設備は、天候等により実施できず次年度の実施となった。</p> <p>・火山館の館長退任により、後任を募集し運営管理が継続的に進めるよう体制を整えた。</p> <p>・糸屋はこもろ観光局へ指定管理委託し、施設の管理運営について定例会を月1回開催し情報共有を行った。白アリ対策も早急に対応することができた。</p> <p>・観光施設を定期的に巡回し、トイレ紙の補充や美化、簡易的な修繕を実施し適切な管理運営ができた。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・火山館太陽光発電設備の改修にあたっては、予定した蓄電池の交換以外の付帯設備の修繕が必要となり計画どおり実施できなかったため、効率的に年度内に事業実施できるよう計画を改め着実な事業実施を行う。</p> <p>・火山館の運営について山岳関係者をはじめ、関係機関と検討を行う。</p> <p>・糸屋の活用方法について他の事例や民間活力を取り入れる方法についても検討する。</p>					今後の方針	維持

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
移住・定住促進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課		2:有			
事業概要	移住・定住を促進する事業の推進 ・移住・定住促進に係る支援業務 ・移住定住人口の増加に向けた情報の収集と発信 ・空き家バンクの運営						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		7,738 千円		31,713 千円	42,610 千円	
	特定財源	国・県支出金		1,200 千円		9,125 千円	14,475 千円
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		0 千円		0 千円	
一般財源		6,538 千円		22,588 千円		28,135 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数		回	計画	10	10	10
				実績	10	11	13
	空き家バンクへの登録件数		件	計画	50	50	50
				実績	88	75	35
令和5年度 実績			特記事項				
・新築住宅着工件数 146件 ・相談窓口等を通じ移住者件数 20世帯40人 ・空き家バンク 登録件数35件 契約件数18件 ・移住セミナー7回、体験ツアー1回、相談会5回			活動指標を令和元年度から下記へ変更 1 移住につながる催しへの参加やイベントの開催件数 目標値 10回 2 空き家バンクへの登録件数 50件				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・SNSやメディアを活用し、首都圏子育て世代等ターゲット層の移住が推進するような情報発信を行う。 ・既存の移住体験施設を廃止し、新たな移住体験施設の検討を進める。 ・積極的な情報発信、説明会の実施等により、空き家バンクの登録物件を増やす。					今後の方針	維持	

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
観光地域づくり事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費		商工観光課		2:有			
事業概要	・こもろ観光局と連携協力し、小諸の自然や歴史・文化を活かした効果的なプロモーションを展開するとともに、地域の魅力を掘り起こし、市全体で来訪者を受け入れる「観光による地域づくり」に取り組み、インパウンドも含めた交流人口の増加を目指す。また、動物園再整備により懐古園の魅力アップを進め有料入園者数の増加を図る。 ・企業版ふるさと納税を活用した高原ウェルネスリゾート推進プロジェクトにより、上信越高原国立公園(浅間山・高峰高原)を中心とした観光地域づくりを進める。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		286,990 千円		38,335 千円	63,090 千円	
	特定財源	国・県支出金		141,598 千円		0 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		2,824 千円		3,000 千円	
一般財源		142,568 千円		35,335 千円		61,990 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	観光地入込数		万人	計画	190	190	190
				実績	113	146	151
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
・関係団体とコロナ禍で停滞した組織間の情報を共有し、組織体制の再確認を行った。 ・農林課と連携し小諸ワイン50周年の歴史や魅力を秋の観光と合わせてブランディングを行い、インスタグラムで情報発信をし2.5万再生された。 ・小諸市動物園の第2期整備として、基本・実施設計及び解体工事を実施した。 ・環境配慮型二次交通(Eバイク)体制整備事業として、駐輪場整備とサイクルガイド養成を実施した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・観光推進体制を構築するための組織体制見直しに当たり、業務分担の洗い出し、整理、今後の事業展開について関係者と検討を行う。 ・効果のあるプロモーションや各事業の相乗効果を図るため、こもろ観光局及び市内関係部署と必要に応じて随時打ち合わせを行い、連携した取り組みを進める。 ・工事の発注から進捗管理など、関係者との定例会を行い着実に施工完了するよう進める。 ・観光面のEバイクのさらなる活用に向けて、他事例、補助金活用などの検討をする。					今後の方針	維持	

施策 4-3 暮らしやすさや地域の魅力を発信し、移住・観光交流人口の増加とまちづくりの担い手育成を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
懐古園運営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸公園事業特別会計・1公園費・1公園費・1公園費		懐古園事務所		1:無			
事業概要	・懐古園の維持管理及び運営を行う。(動物園、遊園地、駐車場を含む)						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	107,949 千円	134,516 千円	144,825 千円		
		地方債	145 千円	136 千円	136 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	107,804 千円	134,480 千円	144,689 千円		
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	懐古園への来園者数		人	計画	200,000	220,000	220,000
			実績	137,906	221,300	197,270	
	動物園のツイッターのフォロワー数		人	計画	34,000	34,000	36,000
			実績	37,438	38,956	39,178	
令和5年度 実績			特記事項				
<p>入園者数は197,270人で前年度から24,030人の減少となった。 桜の樹勢回復や危険木の伐採など適正な維持管理を行った。 動物園再整備第2期工事で豚舎、旧ペンギン舎、トイレ、はく製舎の取り壊しを行った。 バッテリーカー1台を購入した。 児童遊園地で冬季間の試験営業(土・日・祝日)を行った。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>園内の桜の樹勢回復を図るとともに、樹木の適切な維持管理を行う。 県内外の幼稚園、保育園等へ営業を行い親子遠足などによる来園者増を図る。 こもろ観光局や観光交流係と連携して誘客や宣伝を行い、来園者増を図る 動物園再整備第2期工事に着手し開園100周年に向けた準備を進める。 園内各施設の維持管理や修繕を計画的に進める。</p>							
				今後の方針	維持		

事務事業名			新規・継続		
小諸公園事業特別会計繰出金			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・7商工費・1商工費・3観光費			商工観光課		
投入 指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	5,000 千円	0 千円	19,000 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	5,000 千円	0 千円	19,000 千円	

施策 5-1 多極ネットワーク型コンパクトシティにより、利便性が高く、居心地のよい、ひらかれた都市づくりを進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
都市計画総務費運営費		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・1都市計画総務費		都市計画課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画制度に基づく都市計画の決定、変更、指導 小諸市都市計画審議会の運営 都市計画マスタープランおよび立地適正化計画に基づく、事業の検討と調整 宅地造成等規制法に基づく、大規模盛土造成地等の宅地の安全確保の推進 都市再生特別措置法に基づく、低未利用地の流動化の推進 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	14,428 千円	745 千円	2,759 千円	
		地方債	4,404 千円	32 千円	1,012 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	243 千円	391 千円	268 千円	
— 一般財源		9,781 千円	322 千円	1,479 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	都市計画法に基づく開発行為(建築工事)の調整件数	回	計画	10	10	10
			実績	3	5	5
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物処理に係る都市施設設置および開発行為の調整を行った。 立地適正化計画の防災指針策定に着手した。 大規模盛土造成地等宅地に係る第2次スクリーニング計画の修正を行った。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 土地利用・都市施設の見直しのための調査検討や開発行為の調整を行う。 立地適正化計画の更新に必要な予備調査と都市計画マスタープラン更新に係る検討を行う。 大規模盛土造成地等宅地に係る第2次スクリーニング計画の実施に向けた調整を行う。 					今後の方針	維持

施策 5-1 多極ネットワーク型コンパクトシティにより、利便性が高く、居心地のよい、ひらかれた都市づくりを進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
中心拠点形成促進事業		継続	A			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・3街路事業費		都市計画課	2:有			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 中心拠点の公共空間の有効活用 大手門公園まちタネひろば等における民間の様々な主体と連携した拠点形成の促進 公園の維持管理 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	882,035 千円	57,577 千円	128,252 千円	
		地方債	75,123 千円	12,500 千円	0 千円	
		その他	371,600 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	7,992 千円	6,542 千円	7,036 千円	
— 一般財源		427,320 千円	38,535 千円	121,216 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	小諸駅・市庁舎周辺地域におけるこもろ愛のりくんの利用頻度	%	計画	30	35	40
			実績	22.4	26.9	25.7
	小諸駅・市庁舎周辺地域における市営駐車場の1日の駐車台数	台	計画	2,000	3,000	3,000
実績			2,420	2,671	2,755	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 旧小諸本陣、大手門、三之門地区 文化・観光交流拠点化に係る基本計画を策定した。 旧小諸本陣敷地一帯の整備にむけて、用地・建物を取得した。 官民連携により、小諸駅周辺地域未来チャレンジビジョンを策定した。 小諸駅前広場社会実験を実施し、安全な歩行空間の確保と賑わい創出の居場所づくり、車両の安全性向上を図るとともに、将来の駅前広場再整備の機運熟成に取り組んだ。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 小諸駅周辺地域未来チャレンジビジョンや旧小諸本陣、大手門、三之門地区 文化・観光交流拠点化に係る基本計画を基に、公共空間を活用しながら多様な主体が集うエリアプラットフォームを形成し、エリアマネジメント活動を担うプレイヤーの創出や育成を行い、新たなエリア価値の向上を図る。 未来ビジョンに基づく駅前広場の再整備に向けて、社会実験を実施し、多様な主体と連携しながら基本計画を検討・策定する。 公民連携により公共空間に隣接する歴史的建造物の有効活用を進める。 					今後の方針	拡充

施策 5-1 多極ネットワーク型コンパクトシティにより、利便性が高く、居心地のよい、ひらかれた都市づくりを進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
交通政策費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・5交通政策費		都市計画課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・しなの鉄道増便維持事業(小諸・軽井沢間の増便)への負担金の負担 ・しなの鉄道の鉄道軌道安全施設(車両、保安施設等)整備への負担金の負担 ・小諸高等学校、水明小学校のスクールバス運行 ・JR小海線各駅の附属施設(トイレ、駐車場・駐輪場)の維持管理 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	65,634 千円	90,471 千円	55,967 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	18,700 千円	17,800 千円	18,600 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		46,934 千円	72,671 千円	37,367 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	小諸駅(しなの鉄道)の年間乗降客延べ人数		人	計画	1,190,000	1,190,000	1,190,000
				実績	857,606	915,560	934,360
	小諸駅(JR小海線)の年間乗降客延べ人数		人	計画	540,000	540,000	540,000
実績				528,149	540,029	548,818	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・しなの鉄道の鉄道軌道安全施設(車両、保安施設等)整備を支援した。 ・しなの鉄道小諸・軽井沢間の増便維持の支援を行った。 			R1～R9しなの鉄道車両更新(9年間 負担額合計 147,771千円)				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・しなの鉄道を中心に広域公共交通機関へ適切な支援を行い、広域的な交通ネットワークの構築を図る。 ・しなの鉄道増便維持事業の次期の事業について、三市町で検討を行う。 ・駅付属施設の見直しの検討を行う。 					今後の方針	維持	

施策 5-1 多極ネットワーク型コンパクトシティにより、利便性が高く、居心地のよい、ひらかれた都市づくりを進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
公共交通事業		継続		A			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・5交通政策費		都市計画課		2:有			
事業概要	予約制相乗りタクシー「こもろ愛のりくん」を基本とした市コミュニティ交通の運行						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	88,414 千円	84,601 千円	83,752 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	6,545 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	12,417 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		75,997 千円	84,601 千円	77,207 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	こもろ愛のりくんの年間利用者数		人	計画	56,000	58,000	60,000
				実績	48,786	53,824	54,265
	こもろ愛のりくんの収支比率		%	計画	20	22	25
実績				12.9	13.6	13.2	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・「こもろ愛のりくん」の運行および運行改善 ・「こもろ愛のりくん」の利用浸透策の継続(フロ得・愛のり回数券販売、障がい者支援助成回数券販売、運転免許証返納者向け試乗券配布、お出かけ65チケット・お出かけ75チケット配布) ・「こもろ愛のりくん」の利用拡大のための夕方便試行運行 ・市内巡回線試験運行の継続 ・MaaS社会実験の実施 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・「こもろ愛のりくん」の適時・適切な運行改善の検討 ・「こもろ愛のりくん」の利用浸透策の検討・実施 ・「こもろ愛のりくん」の様々なニーズに柔軟に対応する試験運行の検討・実施(市外乗入れ・夕方便の実施) ・運行計画の根幹となる「地域公共交通計画」の策定に向けた地域公共交通サービス評価の実施 					今後の方針	維持	

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
小諸駅周辺駐車場管理事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・5交通政策費		都市計画課		1:無			
事業概要	・市営小諸駅駐車場及び市営大手門公園有料駐車場における、適正な点検・管理による利便性の確保						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定 財源	国・県支出金	5,890 千円	5,826 千円	6,143 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	5,804 千円	5,826 千円	6,143 千円		
一般財源		86 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	駐車場施設の定期点検回数		回	計画	12	12	12
				実績	12	12	12
	緊急連絡機器の定期点検回数		回	計画	12	12	12
				実績	12	12	12
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な点検を行い、概ね良好な状態に保つことができた。 ・利用台数の前年比は、小諸駅129%、大手門105%、収入額の前年比は、小諸駅130%、大手門106%となった。 ・長期不法駐車車両の撤去(R5.6月)が完了した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理を行うため、直営でのパトロールを実施する。 ・駐車台数、収入額等のデータを取り分析し、運用方法を検討する。 ・利用者への利便性の確保のため、駐車場施設の点検を徹底する。 ・駅まち空間の再整備に伴い、利用方法や料金体系の見直しを検討する。 							

事務事業名			新規・継続		
都市計画総務費人件費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・8土木費・3都市計画費・1都市計画総務費			都市計画課		
投入 指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	61,100 千円	62,296 千円	62,232 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	61,100 千円	62,296 千円	62,232 千円	

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位	
国土地籍調査事業		継続		B	
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項	
一般会計・8土木費・1土木管理費・2国土調査費		建設課		1:無	
事業概要	地籍調査未実施地区18km ² において ・土地を一筆ごとに所在、所有者、地番及び地目の調査を実施 ・境界及び地積に関する測量 ・地籍簿と地籍図を作成				
	投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特定財源	国・県支出金	57,078 千円	63,983 千円	20,469 千円	
	地方債	28,395 千円	31,492 千円	4,425 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	31 千円	36 千円	28 千円	
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
境界立会いする面積	km ²	計画	0.25	0.39	0.25
		実績	0.25	0.38	0.25
	地区	計画	1	1	1
		実績	1	1	1
令和5年度 実績			特記事項		
・中央13区、中央15区については、計画どおり工程を進め、工期末までに今年度の事業を完了することができたが、中央14区については、最終工程のFⅡ-1(一筆地測量)に着手することができなかった。 ・中央12区…地籍調査の成果に係る認証書類が県より差戻しとなったため、認証を受けることができなかった。 ・中央11区…令和5年10月25日付で登記完了となった。					
目標の実現に向けた今後の取り組み 本事業は、1地区の事業完了まで3年を要するため、複数地区の工程を並行して実施することとなる。このため、各地区の調査スケジュールを係内で共有し、調査請負業者と連携を図りながら、効率的に調査を行う。 なお、令和6年能登半島地震の影響により、工程の進捗や登記完了に遅れが生じていることから、人員体制及び予算状況を考慮しつつ、遅延解消に向けて迅速に事務処理を進めていく。					
				今後の方針	維持

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位	
道路台帳補正業務費		継続		B	
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項	
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・1道路橋梁総務費		建設課		1:無	
事業概要	・道路法第28条に基づく道路台帳の調整を行う。道路の現況を把握し道路台帳へ反映させる。 ・すでに道路として利用されているが、所有権移転がなされていない認定道路敷地(未登記道路)が存在しており、その部分の寄附をいただくなど、市民の理解と協力を得ながら積極的に解消を推進する。				
	投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度
特定財源	国・県支出金	15,707 千円	16,968 千円	24,026 千円	
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
	その他	0 千円	0 千円	0 千円	
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
正確な道路台帳の補正	回	計画	1	1	1
		実績	1	1	1
	筆	計画	70	70	120
		実績	66	193	86
令和5年度 実績			特記事項		
・道路台帳補正漏れを把握し適正に補正を行った。 ・道路施設調査完了 ・42条2項道路基礎資料調査完了 ・未登記道路敷51筆(購入)、35筆(寄付)計86筆の未登記道路敷を解消した。					
目標の実現に向けた今後の取り組み ・市道の 신설、廃止、変更に伴う道路台帳の整備を適正に行う。 ・洗出し作業により把握している未登記道路敷について計画的に処理を行う。 ・境界立会いや地籍調査業務等で新たに判明した未登記道路敷について速やかに解消を図る。					
				今後の方針	維持

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
市道維持補修事業		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・2道路維持費		建設課	1:無			
事業概要	パトロール等による状況把握と維持補修作業を組み合わせ、建設施設の機能保全を図る。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	48,859 千円	124,248 千円	152,178 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	5,469 千円	5,468 千円	5,466 千円	
一般財源		43,390 千円	118,780 千円	146,712 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	区の道ぶしんクリーン事業参加率	区	計画	68	68	68
			実績	65	67	66
	施設破損個所の30日以内での作業完了率	%	計画	90	90	90
			実績	91	90	89
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 道ぶしんクリーン事業、ごみゼロ活動への参加は1区減の66区の参加。 施設破損個所の30日以内での作業完了率は89%。 申請箇所の実施率は62%。 			令和4年度に市単道路等整備事業内の維持補修工事費を統合した。			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
引き続き地域との協働による道路管理を目指すため、道ぶしんクリーン事業の取組み拡大を推進する。パトロールによる主体的対応と、地域の目を活用した施設管理を行う。即効性のある維持修繕を行う。					今後の方針	維持

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
市道除融雪事業		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・2道路維持費		建設課	1:無			
事業概要	指定する除融雪路線の積雪や凍結による危険を、協力業者との調整により排除する。生活道路の積雪や凍結による危険を、委託業者との調整と地域の協力により排除する。					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	98,623 千円	83,004 千円	101,717 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		98,623 千円	83,004 千円	101,717 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	除融雪実施路線の延長	km	計画	216	216	216
			実績	216	216	216
	業務への協力業者数	事業所	計画	36	32	32
			実績	32	32	33
令和5年度 実績			特記事項			
令和5年度は1社増の33社体制により実施した。			H28年度除雪担当者24社・凍結防止剤散布担当者10社(3社兼務) H29年度除雪担当者30社・凍結防止剤散布担当者10社(4社兼務) ■H31年度計画より、活動指標に「業務への協力業者数」を追加(協力業者数は業務量に影響し、これを確保することが業務の早期完了に繋がるから)			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
現状水準の維持並びに安定的・継続的な除融雪体制の確保に向けた検討を行う。					今後の方針	維持

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
市単道路等整備事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・3道路等整備費		建設課	2:有				
事業概要	区からの建設事業申請箇所及び各長寿命化修繕計画等による事業の推進 ・市道の用地測量、詳細設計等の業務委託 ・市道の道路改良、舗装改良、側溝改良等の工事 ・市道の舗装修繕等の工事 ・道路用地等の買収、工作物等の移転補償						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	244,496 千円	168,033 千円	292,737 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	71,100 千円	63,500 千円	192,100 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		173,396 千円	104,533 千円	100,637 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	生活道路の新設、改良申請実施率(実施数/要望数)		%	計画	20	20	20
				実績	22	18	25
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
・62箇所、L=5,327.9mの道路改良工事、道路改修工事を行った。 ・道路建設事業(改良)207箇所の申請要望に対して51箇所の実施。(実施箇所に河川1箇所、交通安全4箇所含む) ・緊急自然災害防止対策事業債(舗装修繕)27箇所の実施。 ・緊急自然災害防止対策事業債(落石防止対策)1箇所の実施。 ・佐久平駅アクセス道路の概略設計、交通量推計調査業務の実施。			要望に対する事業が完了しないうちに新たな要望があるため要望件数が増えていく。そのため、年々実施率が低下している傾向がある。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・改良事業については、総合的に検討し効率的、計画的に早期に事業効果をあげられるように努める。さらに、事業実施率の向上が図れるよう研究する。 ・各施設の長寿命化計画等に基づき修繕事業を進める持続可能な交通網の構築を行う。 ・事業要望があり、起債等の対象となる箇所は、適債性及び投資効果等を検討し財源確保に努める。 ・佐久平駅アクセス道路新設整備推進協議会、長野県及び佐久市等と連携し佐久平駅アクセス道路の整備構想の策定を進める。					今後の方針	維持	

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
市単河川整備事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・3道路等整備費		建設課	1:無				
事業概要	・準用河川N=10箇所、普通河川N=3箇所の未整備箇所及び老朽化した護岸等の河川整備工事 ・上記河川の河道のしゅんせつ工事を含む維持管理工事						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	10,303 千円	8,543 千円	12,023 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	9,600 千円	8,200 千円	11,500 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		703 千円	343 千円	523 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	安全な河川対策、施工延長		m	計画	20	20	20
				実績	70	55	55
				計画			
実績							
令和5年度 実績			特記事項				
・河川改修工事 緊急自然災害防止対策事業債 L=55.0m (準)笹沢川 ・河川浚渫工事 緊急浚渫推進事業債 L=450.0m(準)北川、(準)花川							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・近年全国的に多発している豪雨災害による被害を少なくするため、国土強靱化を図り、引き続き河川改修及び浚渫工事を実施する。 ・起債等の対象となる箇所は、適債性及び投資効果等を検討し財源確保に努める。					今後の方針	維持	

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
市単交通安全通学路整備事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・3道路等整備費		建設課	1:無				
事業概要	区からの建設事業申請箇所及び通学路点検の要対策箇所等の事業の推進 ・歩道設置工事 ・グリーンベルト、区画線設置工事 ・防護柵、安全施設、警戒標識設置工事等						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	32,848 千円	24,920 千円	31,932 千円		
		地方債	0 千円	2,475 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		32,848 千円	22,445 千円	31,932 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	通学路合同点検に基づく実施率(実施数/要望数)		%	計画	60	60	60
				実績	78	91	94
			計画				
			実績				
令和5年度 実績			特記事項				
・歩道設置工事(側溝蓋掛け含む)N=3箇所 ・令和4年度通学路点検箇所 N=35箇所のうち33箇所							
目標の実現に向けた今後の取り組み ・引き続き定期的な通学路合同点検を実施し、通学路要対策箇所の歩道整備等の安全対策を進める。 ・未就学児の散歩コース等の点検実施結果に基づき児童等の歩行空間の交通安全対策を進める。 ・R3通学路合同点検要対策箇所(全国一斉点検年度)の早期完了を目指す。					今後の方針	維持	

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位					
道路メンテナンス事業(老朽化道路インフラ)		継続	A					
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項					
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・3道路等整備費		建設課	2:有					
事業概要	・橋梁、横断歩道橋及びトンネル長寿命化修繕計画に基づく詳細設計、修繕工事 ・道路法施工規則に基づく道路施設の定期点検							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度			
	特定財源	国・県支出金	137,333 千円	307,558 千円	201,331 千円			
		地方債	74,427 千円	162,348 千円	104,779 千円			
		その他	37,900 千円	108,500 千円	38,300 千円			
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源		25,006 千円	36,710 千円	58,252 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	老朽化した橋梁、横断歩道橋及びトンネル修繕実施箇所数		箇所	計画	2	2	2	
				実績	2	2	2	
		定期点検要領に基づく定期点検の実施率		%	計画	60	80	100
					実績	72	82	100
令和5年度 実績			特記事項					
・橋梁修繕 西原橋 ・橋梁撤去 大杭橋 ・橋梁修繕設計 長倉橋、飼場橋 ・橋梁点検数 N=38橋 ・トンネル点検数 N=2箇所 ・橋梁及び横断歩道橋長寿命化修繕計画、トンネル長寿命化修繕計画の見直し								
目標の実現に向けた今後の取り組み ・各施設の長寿命化修繕計画に基づき、災害に強く、持続可能な道路網の安全性を確保し、施設の長寿命化並びに修繕等に係る費用の縮減を図る。 ・国土交通省より早期修繕を求められている、橋梁点検Ⅲ判定以上の橋梁の早期修繕を進める。					今後の方針	維持		

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
防災・安全交付金事業(舗装修繕)		継続		A			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・3道路等整備費		建設課		1:無			
事業概要	・舗装長寿命化修繕計画に基づいた、幹線道路の舗装修繕工事						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	50,589 千円	187,118 千円	35,761 千円		
		地方債	25,250 千円	91,065 千円	17,242 千円		
		その他	25,250 千円	88,800 千円	16,000 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		89 千円	7,253 千円	2,519 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	道路利用者の安心度の向上、実施箇所		箇所	計画	1	1	1
				実績	1	3	1
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
・舗装改良工事 L=400m 市道0238号線(御影)							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・防災・安全交付金(舗装修繕)の内示率が低いことから、緊急自然災害防止対策事業も活用しながら舗装長寿命化計画を進める。 ・ここ数年国土強靱化の補正も考えられることから、準備しておく。					今後の方針	維持	

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
交通安全対策補助事業(通学路緊急対策)		継続		A			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・2道路橋梁費・3道路等整備費		建設課		1:無			
事業概要	・通学路点検により要対策箇所となった箇所の歩道整備工事						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	50,520 千円	84,418 千円	83,684 千円		
		地方債	23,339 千円	43,096 千円	37,160 千円		
		地方債	17,100 千円	32,800 千円	24,700 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		10,081 千円	8,522 千円	21,824 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	通学路の安全空間確保の向上、歩道改良延長		m	計画	150	150	150
				実績	355	232	157
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
・歩道改良工事 L=56.8m 市道0146号線(谷地原) ・歩道改良工事 L=14.0m 市道0111号線(市町) ・歩道改良工事 L=27.0m 市道0109号線(与良) ・歩道改良工事 L=59.5m 市道4127号線(市) ・転落防止柵設置工事 L=44.0m 市道2257号線(柏木下)							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・引き続き小学校等に通う児童が利用する通学路及び生活道路における交通事故を防止するため、安全・安心な歩行空間の整備を実施する。 ・R3通学路合同点検要対策箇所(全国一斉点検年度)の早期完了を目指す。					今後の方針	維持	

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
都市公園維持管理事業		継続		B(A)			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・3都市計画費・4都市公園事業費		都市計画課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 公園の維持管理 遊具点検 公園施設長寿命化計画の実施 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	7,874 千円	57,569 千円	59,450 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	15,000 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	1,819 千円	1,318 千円	1,643 千円		
一般財源		6,055 千円	56,251 千円	42,807 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	職員による日常点検及び清掃	回	計画	480	480	480	
			実績	480	480	480	
	専門業者による遊具定期点検	回	計画	17	17	17	
			実績	17	17	17	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 都市公園9箇所、緑地31箇所の公園管理業務を実施した。 都市公園7箇所、緑地10箇所の遊具点検を毎月実施した。 第2期公園施設長寿命化計画を策定した。また、長寿命化計画に基づく、対策事業を実施した。 飯綱山公園P-PFI事業者のGreve.tと定例会を開催し、連携強化を図った。 							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市公園9箇所(小諸公園、唐松公園、大手門公園、相生坂公園を除く)、緑地31箇所(管理協定緑地を除く)の適切な維持管理業務を実施する。 都市公園7箇所、緑地10箇所の遊具について、職員による遊具点検を1回/月実施し、専門業者による遊具点検を1回/年実施する。 第2期公園施設長寿命化計画に基づき、計画的に予防保全を実施していく。 官民連携による都市公園の魅力向上を推進するとともに、草刈り等の維持管理の効率化を検討する。 						今後の方針	維持
事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
住宅管理費運営費		継続		A			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・8土木費・4住宅費・1住宅管理費		建設課		1:無			
事業概要	<p>【運営費】 公営住宅法、小諸市営住宅条例等に基づき、低所得者のための市営住宅(766戸)を供給する。</p>						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	58,716 千円	62,932 千円	61,167 千円		
		地方債	3,107 千円	6,407 千円	9,674 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		55,609 千円	56,525 千円	51,493 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			計画				
			実績				
			計画				
			実績				
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> 施設の破損等に対し、迅速かつ適切に補修(緊急修繕も含む)を行えた。 計画修繕については城下団地2棟14戸の外壁及び屋根の改修工事を実施した。 小諸市公営住宅等長寿命化変更計画の改定を実施した。 緑ヶ丘団地、旧中松井団地の移転集約協議を進めた。 							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 小諸市公営住宅等長寿命化変更計画に基づき維持管理をしていく。 老朽化が進む緑ヶ丘、旧中松井団地の移転集約計画の検討を早急に実施する。 						今後の方針	拡充

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
住宅耐震化事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・8土木費・4住宅費・2住宅政策費		建設課		1:無		
事業概要	市内の既存住宅・建築物の耐震診断とその結果に基づく耐震改修を促進する。					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	970 千円	510 千円	705 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	1,471 千円	195 千円	341 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源	-501 千円	315 千円	364 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	精密耐震診断件数	団体	計画	20	15	10
			実績	8	4	7
	耐震改修事業補助件数	団体	計画	4	2	2
実績			0	0	0	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 精密耐震診断件数7件 耐震改修補助件数0件 			建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律が平成25年11月25日に施行され、「全ての住宅・建築物に対して耐震診断・耐震改修を努力義務化」、「大規模な特定建築物、地震対策上特に重要な建築物に対して、耐震診断を義務化、結果公表」等、耐震化促進のための規制が強化された。			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 広報こもろや市ホームページ等により積極的に事業の周知を図る。 過去に耐震診断を実施した所有者に対し、耐震改修を案内するダイレクトメールを送付する。 					今後の方針	維持

施策 5-2 社会基盤の整備と長寿命化を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
特定空家対策事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・8土木費・4住宅費・3空家対策費		建設課		1:無		
事業概要	「空家法」に基づき、空家建築物等の実態把握、問題のある空家所有者の特定・改善依頼を行い、特定空家の発生を防ぐ。					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費	76 千円	74 千円	94 千円		
	特定財源					
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
その他	0 千円	0 千円	0 千円			
一般財源	76 千円	74 千円	94 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	空家相談会の実施	回	計画	4	4	4
			実績	3	4	4
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 空家等の苦情に対して指導を行った。 空家の解消を図るため、法に基づき行政指導を行った。 空家セミナーの開催 (プロから学ぶ整理収納の基本のキ 参加人数65人) 空家相談会を4回実施(6人) 空家所有者に対して問題解決に向けて支援を行った。 			小諸市空家等対策計画の見直しを実施した。(令和3年度から令和9年度)			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 状態の悪化、対応済み等、空家のデータの更新を随時行う。 特定空家等の所有者に対し行政指導を行う。 無料相談会等を適宜開催し、所有者の責任による空家の適正な管理を促す。 空家セミナーの開催。 					今後の方針	維持

事務事業名				新規・継続	
土木総務費運営費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・8土木費・1土木管理費・1土木総務費				建設課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		6,650 千円	3,143 千円	3,439 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		6,650 千円	3,143 千円	3,439 千円	
事務事業名				新規・継続	
土木総務費人件費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・8土木費・1土木管理費・1土木総務費				建設課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		125,530 千円	156,046 千円	162,127 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		125,530 千円	156,046 千円	162,127 千円	
事務事業名				新規・継続	
単独公共土木施設災害復旧事業				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・11災害復旧費・2公共土木施設災害復旧費・1公共土木施設災害復旧費				建設課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		33,323 千円	24,921 千円	0 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	1,545 千円	0 千円
		地方債	9,100 千円	7,100 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		24,223 千円	16,276 千円	0 千円	

施策 5-3 安全な水道水の安定供給と持続的な安定経営を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
小諸市水道事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
水道事業会計		上水道課		1:無			
事業概要	水道事業経営の認可に基づく末端給水事業を、公営企業会計を適用し効率的に運営する。 ・上水道事業(平成30年度第13次経営変更認可) ・菱野簡易水道事業(令和2年度第2次経営変更認可)						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	1,455,501 千円	1,390,589 千円	1,507,217 千円		
		地方債	6,424 千円	6,209 千円	26,372 千円		
		その他	209,200 千円	287,600 千円	174,100 千円		
		一般財源	26,584 千円	22,108 千円	23,573 千円		
		1,213,293 千円	1,074,672 千円	1,283,172 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	経常収支比率		%	計画	104	100	100
				実績	106.6	113.1	106.3
	管路更新率		%	計画	0.3	0.2	0.2
				実績	0.19	0.3	0.24
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・上水道事業実施計画を策定。 ・第二期指定管理業務を締結。 ・野馬取水源の浄水設備棟及び浄水池の建設と導水管布設工事L=300mを施工。 ・追分第2、第3水源ポンプの更新及び、水道施設通報装置の取替を実施。 			令和3年度決算より、活動指標「総収益比率」を「経常収支比率」へ、「料金収納率」を「料金回収率」へ変更した。理由は、地方公営企業法施行規則等の一部改正に伴い、決算付属書類である事業報告書に経営の実態を端的に示す「経営指標に関する事項」の項目が追加されたことによる。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・管路経年化率が高いことから管路更新率向上のため、漏水みらい小諸による現場調査等の設計支援等について検討する。 ・次期小諸市水道ビジョン(経営戦略)への第三者意見を取り入れるため、小諸市水道料金等審議会を開催する準備を行う。 ・モニタリング評価項目にはない公民共同企業体設立の目的である「将来の水道事業の担い手たる組織と人材の育成」について、基準及び評価方法を検討していく。 				今後の方針	拡充		

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
防犯事業		継続	B(A)			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費		危機管理課	1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 区等の要望に基づく防犯灯の整備及び街路灯電気料への補助 区等による安全で安心なまちづくり事業(防犯活動等)に係る経費への支援 防犯関係機関、団体との連携による組織横断的な活動の推進 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	21,131 千円	28,544 千円	23,566 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	21,131 千円	28,544 千円	23,566 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	100W以上の既設防犯灯のLED灯への切替数	基	計画	20	20	—
			実績	19	113	—
	安全・安心の確保に係る事項や取組みの啓発手段の数	件	計画	4	4	4
			実績	4	4	4
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> LED化した防犯灯を受託業者と連携し適正に維持管理した。また、区等からの防犯灯の新設要望について、その必要性を適正に判断し設置した。 警察等と連携し、防犯などに係る事項について、防災行政無線及びSNSを活用した即時の情報提供を実施した。 安全で安心なまちづくり事業補助金を8団体に交付した。 実業会等と協議し、街路灯電気料補助に係る規則を創設した。 		活動指標①100W以上の既設防犯灯のLED灯への切替数については、令和4年度の防犯灯LED化事業において全ての防犯灯をLED化したため、令和5年度以降の計画実績を「—」としています。なお、当該指標は、次回の実施計画入力時に削除します。				
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に一斉にLED化した防犯灯を業者と連携し適正に管理する。 区等からの防犯灯の新設要望について、設置の必要性を考慮の上、設置の可否を適正に判断する。 特殊詐欺被害撲滅に向けた啓発活動を、警察等と連携し継続実施する。 「小諸市安全で安心なまちづくり事業」の補助金について、区等への周知を行い活用の促進を図る。 防犯等に関する緊急事案について、防災行政無線及びSNSを活用した即時の情報発信を実施する。 					今後の方針	維持

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続	事業優先順位			
防災対策費運営費		継続	B			
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・10防災対策費		危機管理課	2:有			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画、業務継続計画及び国土強靱化地域計画の見直し 総合防災訓練の年1回の実施 全68区の自主防災組織設立、防災訓練実施、防災マップ作成・更新の推進 防災講演会、研修会、学習会の定期開催と防災教育充実の推進 防災対策用備蓄品の備蓄推進 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	8,941 千円	6,093 千円	5,109 千円	
		地方債	0 千円	552 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	8,941 千円	5,541 千円	5,109 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	総合防災訓練の実施	回	計画	1	1	1
			実績	0	1	1
	自主防災組織を設立した区の数	区	計画	63	64	65
			実績	61	61	62
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 1区で自主防災組織が新規で設立された。 総合防災訓練として、市主体の災害対策本部初動対応訓練及び避難所開設訓練と区主体の訓練を連携して実施した。 防災対策用品(食料、資機材等)について、備蓄計画に基づき購入した。 自主防災組織設立・運営に係る相談があった際には、必要な情報や資料等を提供した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 長野県総合防災訓練(長野県及び小諸市の共催)について、長野県及び各防災関係機関と連携し、各種訓練を円滑に実施する。 自主防災組織の設立支援の要望をいただいた区への学習会等の支援を行う。 各区の訓練が、自主防災組織主導の「より実効性のある訓練」となるよう、重点的に実施すべき訓練に関する情報提供等を積極的に行い、地域防災力の向上、防災意識の高揚を図る。 災害協定締結先の担当者確認を行い、平時から連絡のやり取りや共同の訓練等により「顔の見える関係」を構築する。 					今後の方針	維持

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
防災情報基盤整備・運用事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・1総務管理費・10防災対策費		危機管理課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線設備等の保守管理・点検の実施 ・市民への防災情報伝達手段の多重化 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	11,931 千円	12,405 千円	10,787 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	610 千円	567 千円	541 千円	
一般財源		11,321 千円	11,838 千円	10,246 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	防災情報関連機器の点検実施	計画		実施	実施	実施
		実績		実施	実施	実施
	アナログ放送終了に伴う代替伝達手段の整備	計画		実施	普及促進	普及促進
実績			実施	普及促進	普及促進	
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報伝達設備の点検保守管理を行い、防災情報を市民に的確かつ迅速に伝達した。 ・アナログ放送終了に伴う代替手段として導入した小諸市公式LINEについて、広報こもる、出前講座等を通じ普及促進を図り、登録者数が増加した。 ・令和6年度、7年度の2か年計画で防災行政無線システムの長寿命化のための改修工事を実施することとした。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報伝達設備の定期的な点検及び保守管理を行う。 ・導入から7年が経過し、経年劣化が進んでいる防災行政無線システムについて、部分修繕による長寿命化を図る。 ・防災防犯に特化した情報を配信する「小諸市公式LINE」について、自主防災組織による防災訓練、出前講座など、あらゆる機会を通じて登録者を増やす取り組みを実施する。 ・防災情報伝達手段の多重化について、初期投資・維持管理経費が廉価で、かつ、導入効果の高い方策を引き続き検討していく。 					今後の方針	維持

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
交通安全対策事業		継続		B(A)		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・7交通安全費・1交通安全費		生活環境課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全運動の実施 ・小諸市交通安全運動推進協議会の運営 ・小諸交通安全協会への負担金の交付 ・㈱まちづくり小諸への負担金の交付 					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	1,400 千円	1,203 千円	1,438 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	3 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		1,400 千円	1,203 千円	1,435 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	小諸市における年間交通事故死者数	計画	人	0	0	0
		実績		2	0	1
		計画				
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体と連携して、季別の交通安全運動を実施し、安全運転などの周知啓発を行った。 ・学校を対象にスクエアドストレイドによる交通安全教室、高齢者向けの教室を開催した。 ・自転車用ヘルメット購入費補助金制度を制定し、小中高校生を対象に補助金を交付した。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> ・交通死亡事故ゼロを目指し、引き続き関係団体と連携し交通安全啓発活動を実施する。特に事故の被害に遭いやすい子どもや高齢者等に向けて、対象者に応じた交通安全教室を開催する。 ・道路交通法の改正による自転車用ヘルメット着用が努力義務化されたことに伴い、ヘルメット購入補助制度を運用するとともに、ヘルメット着用啓発活動を行うことで、ヘルメット着用率の向上を図る。 					今後の方針	維持

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
県民交通災害共済事務		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・7交通安全費・1交通安全費		生活環境課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・県民交通災害共済への市民の加入促進 ・交通事故被害者への見舞金の支給 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	2,051 千円	1,996 千円	1,908 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	1,714 千円	1,672 千円	1,630 千円				
一般財源	337 千円	324 千円	278 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	県民交通災害共済加入率		%	計画	66	62	62
				実績	62	61	59
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・区への回覧チラシ配布や学校、保育園をととして中学生以下の子どもへの資料配布を行い加入促進を行った。 ・交通事故被害者の立ち直り支援のため、見舞金の支払いを行った。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故被害者の立ち直りを支援するため、見舞金の支払いを行う。 ・加入促進のため、共済事業ならではの利点などをふまえた制度の周知を行う。 ・個人情報の取扱いとなるため、加入方法(申込書)の配布方法など検討する。 					今後の方針	維持	

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
市民相談事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・3民生費・1社会福祉費・5市民相談事業費		市民課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市民法律相談の実施 ・市民相談の実施 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	520 千円	640 千円	533 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	520 千円	640 千円	533 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	市民法律相談利用率		%	計画	90	90	90
				実績	87	80	86
	市民相談等開催について広報こもろ掲載月数		団体	計画	12	12	12
実績				12	12	12	
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・弁護士による無料法律相談を実施し、広く市民が利用した。 ・市民が抱える各種問題の解決のため、関係課、専門機関へつないだ。 ・庁内関係課と連携した相談業務を実施した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・法律をもって解決が必要な市民の相談に対応するため、弁護士による無料法律相談を開催する。 ・市法律相談、行政監視行政相談センター及び司法書士会等が主催する各種相談会について、広報紙・SNS等で案内を行う。 ・市民からの相談に対し、関係課及び専門相談機関へつなぎ、問題解決のための支援を行う。 					今後の方針	維持	

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
消費者行政事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・3民生費・1社会福祉費・5市民相談事業費		市民課		1:無		
事業概要	消費生活センターの運営 ・専門相談員による相談・あっせん及び消費者教育などの被害予防のための啓発					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		2,056 千円	2,037 千円	2,414 千円	
	特定財源	国・県支出金	1,018 千円	1,214 千円	602 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		1,038 千円	823 千円	1,812 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	相談員相談日数	日	計画	160	160	160
			実績	141	141	150
	被害防止等啓発件数	件	計画	25	36	36
実績			50	80	60	
令和5年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> 増加傾向にある消費トラブルの紹介や悪質な契約手口について広報・SNSでタイムリーに情報発信し被害防止に努めた。 公民館のスマホ教室でのスマホによる消費トラブルの啓発を実施。 小諸看護専門学校に対し若年層消費者トラブル事例のオリジナルチラシを配布する啓発活動の実施。 必要に応じ、高齢福祉課、健康づくり課など関係課へ相談者を繋いだ。 市内中学3年生向けに、消費トラブルに遭わないための出前講座の実施。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 複雑化、巧妙化する悪質商法等の相談に対応するため、相談員及び職員が専門機関が開催する研修を受講する。 高齢者の被害防止のため、通話録音装置の普及や被害予防の啓発、地域(民生委員等)や関係機関との連携を行う。 相談者の問題を解消するため、他機関とも連携し対応を行う。 多発する悪質商法に対し、広報こもろ・SNS等を活用した注意喚起を行う。 相談状況からトラブルのトレンドを洗い出し、効果的な手法でターゲットに届く啓発活動を実施する。 					今後の方針	維持

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
佐久広域連合負担金		継続		A		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・9消防費・1消防費・1常備消防費		消防課		1:無		
事業概要	佐久広域連合規約により消防施設の設置及び管理に関する事務について、関係市町村が負担割合により負担する市町村分担金。					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		334,895 千円	338,252 千円	352,207 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	4,323 千円	2,992 千円	3,560 千円	
一般財源		330,572 千円	335,260 千円	348,647 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			計画			
			実績			
			計画			
実績						
令和5年度 実績				特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ①特別救助隊発足に伴い、様々な特殊災害への対応能力を向上、又、緊急消防援助隊としての出動に備え、常時救助訓練及び火災防御訓練を行っている。 ②消防学校各種専門課程への入校。 ③各区や各事業所への消防訓練の出向、小学生消防宿泊体験の実施。 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な暮らしを実現する体制の充実に向け消防力強化を図るため、消防車両や消防資機材の更新を消防本部と協議し進めていく。 広域連携の更なる強化を図り、消防職員の安全確保及び円滑かつ効率的な消防活動に繋げる。 市や消防団等の関係機関はもちろん、各協定事業所も含め、より高度な各種災害対応訓練を行い、更なる連携強化及び協力体制の構築を進めていく。 					今後の方針	維持

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
非常備消防費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・9消防費・1消防費・2非常備消防費		消防課		1:無			
事業概要	消防組織法に基づき市町村に設置される消防機関、小諸市消防団の運営・管理に関する事業。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	66,988 千円	77,507 千円	69,242 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円			
その他	15,488 千円	19,638 千円	10,894 千円				
一般財源	51,500 千円	57,869 千円	58,348 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	消防団員数		人	計画	850	850	850
				実績	776	746	735
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<p>①国の指針を鑑み、年額報酬を団員の年額報酬増額分を基本とし全階級増額した。定数にあつては、各区へ丁寧な説明を行い、現状に見合った定数へと見直しを行った。</p> <p>②消防団の行事等メディアを通じ、活動を市民に広めイメージアップを図ることができた。</p> <p>③年度当初に消防団幹部・音楽隊・新入団員教養訓練の実施により、新入団員は部隊基本となる規律訓練及び基本の座学を実施。班長以上に火災時の基本的な活動要領についてポンプ運用訓練を行った。10月に班長以上を対象とし火災想定訓練の実施、12月に部長以上を対象とし規律訓練を実施した。</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・地域防災力確保の観点から、消防団員の確保は最重要課題ととらえ、各消防協会等と協力しながらメディアを通じた広報活動の実施等、様々な取り組みを行っていく。また、時代に即した消防団の改革として、団員の負担軽減と処遇改善に取り組み、幅広い住民の入団促進につなげていく。</p> <p>・市民に対して地域の消防防災体制や行方不明者捜索活動に対応できる、動員力のある消防団の必要性や活動等を広報し、理解を深めていただく。災害時の消防団の対応力を強化するため、国で示す装備品について充実を図っていく。</p>							
				今後の方針	維持		

施策 5-4 安全で安心な暮らしを実現する体制を充実させます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
消防施設費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・9消防費・1消防費・3消防施設費		消防課		1:無			
事業概要	消防組織法に基づく小諸市消防団の施設及び各区の消防施設整備に関する事業。						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費	8,186 千円	10,348 千円	18,163 千円			
	特定財源						
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円			
	地方債	5,600 千円	6,200 千円	11,900 千円			
その他	0 千円	0 千円	0 千円				
一般財源	2,586 千円	4,148 千円	6,263 千円				
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	小型動力消防ポンプ更新数		台	計画	1	1	1
				実績	1	1	1
	小型動力ポンプ積載車更新数		台	計画	1	1	2
実績				1	1	2	
令和5年度 実績				特記事項			
<p>①第1分団第4部及び第1分団第5部に小型動力ポンプ更新購入。</p> <p>②第3分団西原部にポンプ積載車更新購入。</p> <p>③一ツ谷区警鐘楼の塗装実施。</p> <p>④消防施設補助金交付実績 1,280,000円</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <p>・消防団車両、小型動力消防ポンプについては、今後も更新計画に基づいて配備していく。</p> <p>・地域防災力の充実・確保の観点から、各区の消火栓施設整備・更新計画に補助金の交付を今後も行っていく。</p>							
				今後の方針	維持		

施策 6-1 参加と協働により市民主体のまちづくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
表彰事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		企画課		1:無			
事業概要 表彰規則に基づく表彰の実施							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	418 千円	417 千円	304 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		418 千円	417 千円	304 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	表彰対象者の人数		人	計画	—	50	50
				実績	—	44	71
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
○対象者65名に表彰状、6名に感謝状を交付した。 ○広報こもろ3月号で2月6日の表彰式の様子、表彰者の紹介を行い、市民に対し報告と啓発を行った。				令和4年度から活動指標を変更。(開催回数→表彰対象者数)			
目標の実現に向けた今後の取り組み							
制度や表彰者を周知し、市民の自発的な行動を奨励していく。 表彰対象者を多く捕捉し、表彰することで周知につなげていく。					今後の方針	維持	

施策 6-1 参加と協働により市民主体のまちづくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
市民協働推進事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		総務課		2:有			
事業概要 区・区長・区長会に対する活動支援の実施							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	40,597 千円	39,116 千円	59,342 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	7,330 千円	7,730 千円	23,341 千円		
一般財源		33,267 千円	31,386 千円	36,001 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	集会施設等補助金の要望に対する交付率		%	計画	100	100	100
				実績	100	100	100
	区長研修会の開催回数		回	計画	3	3	3
実績				0	1	3	
令和5年度 実績				特記事項			
・4/19に新任区長研修会を実施し、40人が参加した。5/17に総会を4年ぶりに対面実施し、68区中65区の区長さんと議論及び表彰を行った。9/20に全体研修会で43区の区長さんが参加し、移住者との意見交換会を行い、意見交換ができた。11/7、8に視察研修を実施し、岐阜県中津川市で集落支援員制度、松本市で区同士の合併について研修を受けた。集会施設等整備事業補助金について、前年度に希望した3区に対して補助金を交付した。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・審議会等の委員選出や区長文書配布について、必要性を再確認するよう担当課に周知するほか、文書配布に代わる情報伝達方法として、既存システムの活用や新たな仕組みについて検討をする。 ・区長向けにわかりやすい資料を作成し、区長会総会や研修会において認識を共有する。 ・集会施設等整備事業補助金やコミュニティ助成事業補助金が有効に活用されるよう、滞りなく必要な手続きを進める。					今後の方針	維持	

施策 6-1 参加と協働により市民主体のまちづくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
市民活動支援事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		市民課		1:無			
事業概要 ・市民活動・ボランティアサポートセンターの運営 (相談支援、コーディネート、人材育成、交流促進) ・市民活動促進事業補助金の交付による活動支援							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	6,429 千円	5,751 千円	5,725 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	178 千円	23 千円	41 千円		
一般財源		6,251 千円	5,728 千円	5,684 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	活動団体・ボランティアの紹介数	件	計画	400	400	400	
			実績	64	68	155	
	市民活動促進事業補助金の利用団体数	団体	計画	5	5	5	
実績			6	5	5		
令和5年度 実績			特記事項				
・センターホームページを活用し、集約した市民活動情報の発信を行った。 ・集約した情報を活用し、活動団体と活動を必要とする者を繋ぐためのマッチング業務を実施した。 ・活動団体の実施事業等を、Facebook、SNS等で情報発信を行った。 ・市民活動促進事業補助金交付により市民活動の支援、促進を行った。実施した活動については、ホームページで公開した。			・活動指標③「活動団体・ボランティアの登録者数」を令和4年度から「新規活動団体・ボランティアの登録者数」へ変更				
目標の実現に向けた今後の取り組み ・市民活動の促進を図るため、市内の市民活動の情報をセンターで集約し、その情報を市民、団体等へHP・SNS・広報等で発信する。 ・市民活動のマッチング、コーディネートを充実させるため、センターで市内の市民活動について積極的な情報収集、取材等を行う。 ・市民活動の促進を図るため、市内外の市民活動の現状や傾向等の分析を行い、各種講座や市民・団体がつながるための企画を実施する。						今後の方針	維持

施策 6-1 参加と協働により市民主体のまちづくりを推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
各種団体連携事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		企画課		1:無			
各種団体等との連携事業の推進							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	31,247 千円	29,779 千円	28,268 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		31,247 千円	29,779 千円	28,268 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	「小諸未来義塾」の開催回数	回	計画	1	1	1	
			実績	3	3	2	
	明治学院大学との連携推進会議の開催回数	回	計画	2	2	2	
実績			3	4	4		
令和5年度 実績			特記事項				
・明治学院大学、デザイナー学院、佐久大学の3校について、小諸市内での実習、研究活動の支援を行った。							
目標の実現に向けた今後の取り組み ・現在の連携について、より有効な取組を検討するとともに、新しい団体等との連携の機会も検討する。						今後の方針	維持

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
議会運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・1議会費・1議会費		議会事務局		1:無		
事業概要	【運営費】 ・円滑な議会運営と議会改革の推進					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	8,021 千円	9,155 千円	12,529 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	8,021 千円	9,155 千円	12,529 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	事務局職員の研修受講回数(延べ回数)	回	計画	20	20	20
			実績	7	8	17
	ホームページ等の更新回数	回	計画	25	25	30
			実績	60	57	65
令和5年度 実績			特記事項			
<p>① 日本大学法学部林紀行教授を講師に迎え、全議員を対象に、議会の権能強化等に係る研修会を2回実施。また、市議会事務局職員研修会に2名が参加した。②「陳情・請願の手引き」「一般質問に関する申し合わせ」「先例集」の見直しに取り組んだ。③議会だより第200号を節目として市民より紙面題字の募集を実施。200号以降の題字に採用。④長野県市議会事務局協議会局長会議で、各市からの提出議題の検討や協議、及び北信越市議会事務局協議会定例会へ参加。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>① 予算決算委員会は本格運用しているが、随時検討や協議を実施。 ② 市民の意見を聞く機会として、議会と語る会を創意工夫しながら継続して実施。 ③ 見直した政務活動費の使途基準に添った運用。 ④ 随時、検討や協議を実施し、議会基本条例や先例集の検証を実施。</p>					今後の方針	維持

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
会計管理事務		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・1総務管理費・3会計管理費		会計課		1:無		
事業概要	適正かつ迅速な会計事務の執行					
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	10,569 千円	8,713 千円	8,036 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	2 千円	3 千円	32 千円	
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	伝票返却率	%	計画	前年度以下	5.5	5.4
			実績	5.5	9.4	6.6
	予算執行に関する研修会の開催	回	計画	2	2	2
			実績	3	3	3
令和5年度 実績			特記事項			
<p>・伝票審査等会計事務処理の結果を踏まえ、予算執行の手引書を改訂した。また、支払い事務のポイントについて、グループウェア掲示板により、定期的に予算担当者へ情報を共有した。 ・職員研修については、業務マネジメントを行う新任係長と新入職員を対象に実施した。 ・活動指標「伝票返却率」は前年度を下回ったが、計画指標には達しなかった。</p>						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<p>・法令や会計事務のルールについて予算担当者が自ら確認し、理解を深めるため、予算執行の手引書を更新する。また、グループウェア掲示板に「会計事務のポイント」を随時掲載する。 ・職員研修は、手引書を基本に誤りの無い伝票起票が行なえるよう、効果的な研修(対象、内容等)を実施する。 ・伝票返却時には、修正点の説明を記載したものを添付し、予算担当者の資質向上を図る。 ・内国為替制度運営費導入に伴う振込手数料の削減のため、債権者登録の整理を行うとともに、各課と連携して事務処理改善を進める。</p>					今後の方針	維持

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
行政経営事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		企画課		2:有			
事業概要 ・総合計画の策定とその運用							
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		1,155 千円		979 千円		
	特定財源	国・県支出金		0 千円		0 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		0 千円		0 千円	
一般財源		1,155 千円		979 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	PDCAサイクルを定着させるための職員研修の実施回数		回	計画	1	1	1
				実績	1	1	1
	市民意識調査の実施回数		回	計画	1	1	1
実績				1	1	1	
令和5年度 実績							
特記事項 ・第12次基本計画策定での運用について、日本生産性本部のトータルシステム診断に基づく課題解決のため庁内ワーキンググループを組織し、調査研究を行った。 ・第11次基本計画の評価を行い、第12次基本計画策定に向け、総合計画審議会や市民懇談会の開催により意見を聴取した。 ・自治体業務のデジタル化では、行政サービスのキャッシュレス決済やコンビニ交付の拡大を進めた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・令和6年度は「第12次基本計画」の策定年度となるため、策定までの間、暫定的に「第11次基本計画」の運用について、踏襲し、PDCAサイクルの中で、自律的な運用を図る。 ・次期「第12次基本計画」の策定に向け、政策、施策、事業など各課との調整を図りながら準備を行う。 ・予算編成手法の見直しについて、先進地の事例を参考に、新たな制度設計を行っていく。					今後の方針	維持	

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
秘書事務費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		企画課		1:無			
事業概要 理事者の公務遂行に係る秘書業務及び姉妹都市交流事業等							
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		5,459 千円		5,482 千円		
	特定財源	国・県支出金		0 千円		0 千円	
		地方債		0 千円		0 千円	
		その他		0 千円		0 千円	
一般財源		5,459 千円		5,482 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	交際費の公表		回	計画	12	12	12
				実績	12	12	12
				計画			
実績							
令和5年度 実績							
特記事項 令和5年から新型コロナウイルスのいわゆる感染症法の分類が引き下げられ、会議のほかイベントが急増し、対外的な公務も増えてきている。 これにより、式典や会合など、交際費を要する公務も増えてきているが、支出基準に基づき適切な支出を行った。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
・理事者の円滑な公務遂行のため日程調整、事業の進捗状況等について、庁内及び外部団体等との綿密な連絡調整を行う。 ・市長交際費について、支出基準に従い適正な執行を図るとともに、一層の支出節減に努める。 ・庁内及び各種団体等へ表彰候補者の推薦依頼を行う際、地域において地道な活動をされている方を推薦いただけるよう周知を図るとともに、審査会において候補者の人選が適正に行えるよう、功績を的確に把握するよう努める。					今後の方針	維持	

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
ふるさとPR事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		企画課	2:有				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・小諸の魅力を全国に発信し、小諸を支えてくれる人を増やしていく。 ・小諸の良さ、強みを再認識し、市民が誇りを持てるようにする。 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	201,048 千円	193,937 千円	213,498 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	201,048 千円	193,937 千円	213,498 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	ふるさと応援寄附金額	千円	計画	300,000	350,000	350,000	
			実績	406,329	380,959	440,640	
	ふるさと市民の新規登録人数	人	計画	1,000	1,000	1,000	
			実績	1,833	1,872	1,118	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと納税について、全国に向けて小諸の魅力をPRすることにより過去最高額の実績とすることができた。 ・ふるさと市民について、ドカンショに合わせてイベント(アニキ連、写真展)を開催し、まつりを盛り上げるとともに、新たな小諸ファンを得ることができた。 ・地域おこし協力隊の技術を生かし、画像やPR動画で小諸市の魅力を発信した。 							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返礼品について、より一層小諸の魅力を発信できる定期便やセット化を実現する。 ・ふるさと市民制度について、小諸愛の深化を図るために制度の拡充を検討する。 ・定期的なメルマガ配信やイベント開催を行う。 ・動画やSNSなどにより、情報発信を積極的に行う。 						今後の方針	維持

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続	事業優先順位				
広報広聴事業		継続	B				
会計・款・項・目		所管課	市長公約事項				
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費		企画課	1:無				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙、ホームページ、テレビ番組等を通じた市政に関する情報の提供 ・市長との懇談会の開催や市民提案の受付などの広聴事業の実施 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	14,486 千円	14,610 千円	16,384 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	1,760 千円	1,685 千円	1,452 千円		
		一般財源	12,726 千円	12,925 千円	14,932 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	広報こもろを読んでいる人の割合	%	計画	70	70	70	
			実績	77.5	76.2	73.4	
	広聴事業の実施団体数	団体	計画	15	15	15	
			実績	4	4	12	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・広報こもろを毎月発行し、市民に情報提供を行った。 ・広聴事業「市長と語ろう！まちづくり懇談会」を全9回開催したほか、若者世代を対象にテーマを絞った懇談会も3回開催した。 							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報の内容を充実していく。 ・LINEの情報発信を充実、強化する。 ・情報発信推進委員、広報委員向けの研修会を開催する。 ・市長との懇談や、建設的な市民提案を受け取る機会を増やすため、各地区で懇談会を開催する。 						今後の方針	維持

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
職員厚生費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・7職員厚生費		総務課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の定期健康診断 ・各種検診等の実施 ・心の相談室の開設 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	13,153 千円	10,462 千円	11,170 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	1,530 千円	1,623 千円	2,317 千円		
一般財源		11,623 千円	8,839 千円	8,853 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	定期健康診断の受診率		計画	100	100	100	
			実績	99.4	100	98.5	
	がん検診で要精密検査と診断された職員の精密検査の受診率		計画	100	100	100	
			実績	88.9	85	90.9	
令和5年度 実績			特記事項				
<ul style="list-style-type: none"> ・定期健康診断、各種がん検診を実施した。 ・特定保健指導対象職員には長野県市町村職員共済組合との共同により栄養士等の指導を個別で行った。 ・職員の超過勤務の実施状況を把握し、保健師の個別面接を実施した。 ・心の相談室を毎月行った。 							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の健康維持および増進を図るため、定期健康診断および各種がん検診を実施する。 ・定期健康診断および各種がん検診で精密検査を要すると診断された職員の精密検査の受診率が100%となるよう支援を行う。 ・ストレスチェックを実施し、その結果分析をもとに心の相談室との連携を図り、療養休暇や休職に至らないよう支援を行う。 						今後の方針	維持

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
職員研修費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・8職員研修費		総務課		1:無			
事業概要	各種職員研修の実施						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	705 千円	5,442 千円	1,049 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		705 千円	5,442 千円	1,049 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	人材育成基本方針の見直し		計画	実施する	実施する	実施する	
			実績	実施した	実施した	実施した	
	人材育成基本方針に沿った職員研修の実施		計画	実施する	実施する	実施する	
			実績	実施した	実施した	実施した	
令和5年度 実績			特記事項				
<p>①令和5年度12月支給勤勉手当への反映に向け新入職員、評価者研修を実施。新入職員研修(1講座13人)、目標設定、評価者研修(2講座、延べ25人)②人材育成基本方針に基づき市及び市町村職員研修センター等が主催する研修に参加。一般・階層別研修(18講座延べ663人)、専門研修(31講座延べ73人)、その他研修(7講座延べ391人)</p>							
<p>目標の実現に向けた今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ①職員の意識改革を図るため、管理職のマネジメント能力向上、職員のスキルアップ等の各種研修を実施し、積極的な参加を促す。 ②職員一人ひとりが能力を最大限発揮し、モチベーションの維持と向上が図れるよう、人材育成基本方針の見直しと、職種に応じた研修を実施する。 						今後の方針	維持

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
庁内情報システム運用事業		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・9情報化推進費		企画課		1:無			
事業概要 ・庁内情報システムの運用 （行政マネジメントシステム・グループウェア・ファイルサーバー・電子申請など）							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	66,046 千円	86,281 千円	110,901 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	380 千円	371 千円	412 千円		
一般財源		65,666 千円	85,910 千円	110,489 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	庁内業務のIT化を行った事業数		件	計画	—	—	3
				実績	—	—	3
	ファイルサーバーの点検・整理		回/月	計画	1	1	1
実績				1	1	1	
令和5年度 実績					特記事項		
○セキュリティ研修は、地方公共団体情報システム機構から提供される最新の資料を基に、本市の実情に沿った内容となるよう加筆修正したものをを用いることで、職員にとって分かりやすい研修を行うことができた。 ○テレワークについては、国が定めるテレワーク月間に、集中的に全庁向けにアナウンスすることで実施の推進を図り、働き方改革等に寄与することができた。 ○他自治体における先進事例の情報収集を行うとともに、必要に応じて関係各課との情報共有、システムベンダーによるデモを行うなど、次年度に繋がる研究が行えた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み ・庁内ネットワーク及びシステムの安定的な稼働を維持するとともに、各職員の利便性の向上と改善を図る。 ・グループウェア等を活用したセキュリティに関する情報発信や研修等を通じ情報セキュリティ意識の向上を図る。 ・時代の流れに乗り遅れることなく、庁内におけるDXを推進し、市民の利便性の向上及び庁内業務の効率化を図る。							
					今後の方針	維持	

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
選挙管理委員会運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・4選挙費・1選挙管理委員会費		選挙管理委員会事務局		1:無			
事業概要 【運営費】 選挙啓発並びに選挙管理委員会の運営							
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	1,930 千円	1,874 千円	2,043 千円		
		地方債	1 千円	5 千円	5 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		1,929 千円	1,869 千円	2,038 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	選挙管理委員会 各種研究会、総会等		回	計画	5	5	5
				実績	4	5	5
	事務局職員研修		回	計画	5	5	5
実績				4	6	7	
令和5年度 実績					特記事項		
・長野県議会議員一般選挙は、無投票であったが事前準備、無投票周知等しっかりできた。 ・小諸市長選挙については、適正な管理執行を進めた。 ・県選管連総会や事務研究会が対面開催され、講演や事例報告等学べる機会があった。また、他市関係者と情報共有や情報交換ができた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み 1 各種選挙に備え、各選挙の特殊性を法令も含め確認する。また、作業日程表を作成して、通知文や会議資料等を計画的に準備し、必要最小限の人員で、かつ適正な管理執行となるよう準備作業を進める。 2 選挙管理委員及び補充員の新体制2年目となる。各種研究会や研修会への出席などにより、知識をさらに深めていき、投票率向上のための方策を検討していく。							
					今後の方針	維持	

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
統計調査事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・5統計調査費・1統計調査総務費		企画課		1:無		
事業概要 ・各種統計調査の実施						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	1,791 千円	971 千円	2,940 千円	
		地方債	1,779 千円	971 千円	2,940 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		12 千円	0 千円	0 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	登録調査員数		人	計画	35	35
				実績	30	30
				計画		
実績						
令和5年度 実績				特記事項		
・学校基本調査、住宅・土地統計調査、農林業センサス準備調査について、確実に実施した。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
必要な調査員数を確保するよう努めるとともに、説明会により統計業務に対する調査員の理解が高まるよう努めていく。						
				今後の方針	維持	

施策 6-2 戦略的で効率的・効果的な行政経営を推進します

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
監査委員運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・6監査委員費・1監査委員費		監査委員事務局		1:無		
事業概要 ・公平不偏な監査の推進						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定財源	国・県支出金	1,655 千円	1,741 千円	1,882 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		1,655 千円	1,741 千円	1,882 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	監査委員研修		回	計画	4	4
				実績	4	4
	事務局職員研修		回	計画	4	4
実績				4	6	
令和5年度 実績				特記事項		
・総会や研修会が対面開催となり、関係部署の方と意見交換もできた。 ・監査計画に基づく重点監査も実施できた。						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
例月現金出納検査においても財務監査、行政監査の視点を取り入れた有機的な検査を実施し、定期監査・決算審査を補完する。 検査・監査・審査結果により改善等を求めた事項について庁内全体で情報を共有し、各部署での主体的な事務改善を促す。						
				今後の方針	維持	

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
小諸市等公平委員会特別会計・1小諸市等公平委員会運営費・1運営費・1運営費		監査委員事務局		1:無			
事業概要	職員の勤務条件及び不利益処分に関する措置要求を審査し、必要な措置を執る。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	43 千円	25 千円	192 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	43 千円	25 千円	192 千円		
		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公平委員事務局職員研修		回	計画	2	2	2
				実績	0	0	2
				計画			
				実績			
令和5年度 実績				特記事項			
・研修会が再開され、参加して事例や意見交換ができた。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
定期開催する委員会において、全国公平委員会判定事例集などを基に、委員間での意見交換等を実施し事例の分析、公平性の確保等、判定資質の向上に努める。				今後の方針	維持		

事務事業名				新規・継続	
議員報酬等				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・1議会費・1議会費・1議会費				議会事務局	
投入指標	令和3年度		令和4年度	令和5年度	
	年度別事業費		131,241 千円	130,188 千円	129,094 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		131,241 千円	130,188 千円	129,094 千円	
事務事業名				新規・継続	
議会事務局人件費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・1議会費・1議会費・1議会費				議会事務局	
投入指標	令和3年度		令和4年度	令和5年度	
	年度別事業費		38,964 千円	39,498 千円	40,462 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		38,964 千円	39,498 千円	40,462 千円	
事務事業名				新規・継続	
小諸市等公平委員会特別会計繰出金				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費				総務課	
投入指標	令和3年度		令和4年度	令和5年度	
	年度別事業費		38 千円	23 千円	171 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		38 千円	23 千円	171 千円	
事務事業名				新規・継続	
企画費運営費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・1総務管理費・4企画費				企画課	
投入指標	令和3年度		令和4年度	令和5年度	
	年度別事業費		36,742 千円	1,303 千円	4,054 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	36,550 千円	0 千円	0 千円
一般財源		192 千円	1,303 千円	4,054 千円	
事務事業名				新規・継続	
選挙管理委員会人件費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・4選挙費・1選挙管理委員会費				選挙管理委員会事務局	
投入指標	令和3年度		令和4年度	令和5年度	
	年度別事業費		13,723 千円	12,742 千円	12,991 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	841 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		13,723 千円	11,901 千円	12,991 千円	
事務事業名				新規・継続	
県議会議員選挙運営費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・4選挙費・4県議会議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
投入指標	令和3年度		令和4年度	令和5年度	
	年度別事業費		0 千円	3,772 千円	476 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	3,772 千円	475 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		0 千円	0 千円	1 千円	

事務事業名			新規・継続		
市長選挙運営費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・2総務費・4選挙費・7市長選挙費			選挙管理委員会事務局		
投入 指標		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		年度別事業費	0 千円	0 千円	6,370 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	0 千円	0 千円	6,370 千円	

施策 6-3 財政の健全性を確保しながら、効率的・効果的な財政運営を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
庁舎管理費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費		財政課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎等の施設・設備等の衛生管理及び安全管理の実施 ・職員の執務空間整備に関する事項の実施 ・省エネ法に基づくエネルギー管理の実施 						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		66,852 千円	123,845 千円	120,788 千円		
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	18,266 千円	50,140 千円	49,208 千円		
一般財源		48,586 千円	73,705 千円	71,580 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	エネルギー消費原単位(消費原油量/床面積)の削減		kl	計画	658	651	644
				実績	497	508	443
				計画			
実績							
令和5年度 実績					特記事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・建物管理委託業者等と連絡を密にして、適切に庁舎管理を行った。 ・エネルギー消費(原油量換算)は、対前年度比87.2%となった。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、建物総合管理委託業者等との連携を深め、安全、快適かつ適正な庁舎施設の維持管理を行う。 ・脱炭素先行地域の取り組みとして担当課とも連携し、エコオフィスこもろ等の活動を推進して、エネルギー消費を抑える。 							

施策 6-3 財政の健全性を確保しながら、効率的・効果的な財政運営を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
施設管理費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費		財政課		1:無			
事業概要	効率的・有効的な公共施設マネジメントの推進						
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度		
	年度別事業費		20,207 千円	11,149 千円	3,951 千円		
	特定財源	国・県支出金	4,598 千円	0 千円	0 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	186 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		15,423 千円	11,149 千円	3,951 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	公共施設マネジメントに関する職員研修		回	計画	—	1	1
				実績	—	0	0
				計画			
実績							
令和5年度 実績					特記事項		
公共施設等総合管理計画に基づき、直近10年間の事業計画における大規模改修対象施設の調査の実施、PDCAサイクルを着実に実行していくための情報基盤の整備、個別施設計画の改訂に向けた各課との調整等を行った。また、未利用資産の活用・処分を進めるため、「公共施設等総合管理計画に基づく用途廃止施設の活用・処分に関する運用ガイドライン」を令和6年3月に策定した。					研修という形では効果的な計画の推進がなされないと考えられたことから、個別計画の改訂等において、財政課を含め部局横断的な体制により検討を進めることとした。モデルケースとして、学校再編計画における進め方については、教育委員会だけではなく、財政課を中心とした市長部局も参画をして検討を行った。		
目標の実現に向けた今後の取り組み					今後の方針	維持	
公共施設等総合管理計画を推進するため、情報基盤を活用した大規模改修計画の取組、現状に即した見直しによる個別施設計画の第3期間への移行、積極的な民間への開放を基本とした未利用資産の活用・処分を進めていく。							

施策 6-3 財政の健全性を確保しながら、効率的・効果的な財政運営を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
複合型中心拠点誘導施設管理費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費		財政課		2:有			
事業概要	複合型中心拠点誘導施設(共用部及び交流スペース等)の管理運営						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	12,598 千円	12,290 千円	13,239 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	12,598 千円	12,290 千円	13,239 千円		
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	連絡会議の開催回数		回	計画	8	12	1
				実績	1	0	0
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
関係団体との連携体制については、設備点検スケジュールの連絡や情報の共有等、建物総合管理委託業者とも連携してその都度メールや電話等により対応し、安定的な管理運営を図ることができた。そのため、連絡会議については開催しなかった。							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
引き続き、関係団体や建物総合管理委託業者と連携して、市民交流センターとの一体的かつ効率的な管理体制により、安定的な管理運営を図る。また、1階多目的スペース「コモールひろば」の積極的な利用に向けて周知等を行う。					今後の方針	維持	

施策 6-3 財政の健全性を確保しながら、効率的・効果的な財政運営を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
財政管理費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・2財政管理費		財政課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・予算編成及び執行管理 ・地方交付税、地方債に係る事務 ・財政状況に関する各種調査資料等の作成・公表 ・財政状況の把握・分析 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	342 千円	325 千円	354 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円		
一般財源		342 千円	325 千円	354 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	予算編成会議、予算調整会議の開催数		回	計画	6	6	6
				実績	5	5	5
	財政状況に関する各種調査・資料の作成数		件	計画	5	5	5
実績				5	5	5	
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・財政目標達成のための取組として、予算調整会議での予算削減・調整に努め、基金残高7,909百万、市債残高11,646百万、実質公債費比率7.3%となり財政目標を達成することができた。 ・統一的な基準による財政書類を作成し、公表した。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・財政状況の適切な把握と健全財政運営に努め、財政目標の達成に努める。 ・健全な財政運営のため、枠配分予算の導入を行う。 ・統一的な基準による財務書類の分析を行い、新年度当初予算編成に活用する。 					今後の方針	維持	

施策 6-3 財政の健全性を確保しながら、効率的・効果的な財政運営を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
財産管理費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・1総務管理費・5財産管理費		財政課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 入札による工事、コンサル、物品、役務の公共調達 公共工事の適正な施工と品質の確保 公共財産の嘱託登記事務 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		12,931 千円	15,834 千円	15,391 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	12,931 千円	12,931 千円	12,931 千円	
一般財源		0 千円	2,903 千円	2,460 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	建設工事の4～6月期の平準化率	%	計画	0.49	0.5	0.51
			実績	0.7	0.7	0.65
	嘱託登記の完了率	%	計画	100	100	100
実績			100	100	100	
令和5年度 実績			特記事項			
<p>入札(見積)参加資格申請の審査については的確に行う事ができ、システムに登録することができた。 公共工事の平準化については、事業課と協議し来年度からの早期発注を行うことを協議した。 電子入札参加資格審査システムの導入にあたり、県と協議し準備を進めた。</p>			<p>・令和2年度から、活動指標②「1件250万円以上の建設工事の成績評定の平均点について、77.3点(平成26年度)以上を保つ」を削除。 ・令和3年度から、活動指標①「工事事務等に関する技術職員の研修を年1回実施する。」を削除。</p>			
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 入札の年間計画に基づき、工事担当、竣工検査担当が必要な準備期間を確保し、計画的に設計、検査できる環境を整える。 設計、積算の統一化を図るため、庁内統一事項を見直し周知する。 電子入札参加資格審査システムの準備を進める。 施工時期の平準化の取組事例などを参考に研究する。 					今後の方針	維持

施策 6-3 財政の健全性を確保しながら、効率的・効果的な財政運営を進めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
普通財産管理費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・1総務管理費・5財産管理費		財政課		1:無		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 公有財産(普通財産)の適正な管理及び活用 					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		2,238 千円	8,906 千円	5,282 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	2,238 千円	0 千円	0 千円	
一般財源		0 千円	8,906 千円	5,282 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	不要財産処分についての広報回数	回	計画	2	2	2
			実績	2	1	1
			計画			
実績						
令和5年度 実績			特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> 関係課と連携し公有財産の売却を行った。 売却建物面積:1,167.78㎡ 1棟 売却土地面積:3,127.87㎡ 						
目標の実現に向けた今後の取り組み						
<ul style="list-style-type: none"> 選定した物件について、境界測量、不動産鑑定等、売却に向けた環境整備を進める。 入札不調後、随意契約が可能となった売却物件を市ホームページ等で積極的に周知する。 関係課と協力して計画的に利活用の手続きを進める。 					今後の方針	維持

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
車両管理費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・1総務管理費・6車両管理費		財政課		1:無			
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車両の適正な維持管理 ・公用車両の集中管理 						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	28,262 千円	25,088 千円	27,496 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	28,262 千円	25,088 千円	27,496 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	車両1台の1年間に行う点検修理		回	計画	1	1	1
				実績	1	1	1
				計画			
実績							
令和5年度 実績				特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・全ての車両について、年1回の点検修理を行った。 ・使用年数が長い車両について精査し、不要な車両については廃車した。 ・試験的ではあるが公用車の稼働率調査を行い、今後の管理体制に反映したい。 							
目標の実現に向けた今後の取り組み				今後の方針	維持		
<ul style="list-style-type: none"> ・点検の対象となる車両を台帳により漏れなく把握し、所要の手続きを行う。 ・車両の長寿命化に向け、効率的な整備及び更新を行うため、車両台帳を整備する。 ・ゼロカーボン推進室と協議し、今後のEV化の検討を進める。 							

事務事業名				新規・継続	
財政調整基金等積立金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・2総務費・1総務管理費・2財政管理費				財政課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		738,946 千円	407,084 千円	8,383 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	8,946 千円	7,084 千円	8,383 千円
一般財源		730,000 千円	400,000 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
元金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・12公債費・1公債費・1元金				財政課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		1,759,695 千円	1,748,319 千円	1,799,917 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	18,308 千円	17,697 千円	11,394 千円
一般財源		1,741,387 千円	1,730,622 千円	1,788,523 千円	
事務事業名				新規・継続	
利子				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・12公債費・1公債費・2利子				財政課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		59,720 千円	54,793 千円	50,407 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	968 千円	631 千円	340 千円
一般財源		58,752 千円	54,162 千円	50,067 千円	
事務事業名				新規・継続	
水道事業会計繰出金				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・13諸支出金・1公営企業費・1上水道事業費				財政課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		21,697 千円	21,452 千円	21,605 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		21,697 千円	21,452 千円	21,605 千円	
事務事業名				新規・継続	
予備費				継続	
会計・款・項・目				所管課	
一般会計・14予備費・1予備費・1予備費				財政課	
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		0 千円	0 千円	0 千円
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	

施策 6-4 市税収入をはじめとする自主財源の安定的な確保を図ります

事務事業名		新規・継続		事業優先順位			
賦課徴収費運営費		継続		B			
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項			
一般会計・2総務費・2徴収費・2賦課徴収費		税務課		1:無			
事業概要	・市税の賦課及び徴収						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	87,407 千円	101,107 千円	135,169 千円		
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他	0 千円	0 千円	0 千円		
		一般財源	3,714 千円	3,791 千円	1,274 千円		
		83,693 千円	97,316 千円	133,895 千円			
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	市税収納率(現年度課税分)		%	計画	98.83	98.88	98.93
				実績	98.81	98.95	99.05
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
市税現年度収納率は99.05%だった。			令和4年度から公売事業を統合。				
目標の実現に向けた今後の取り組み							
<ul style="list-style-type: none"> ・税の意識や仕組みに対する納税者の理解を深めるため、小中学校向けの「租税教室」、中学生向け「税の作文の募集」を行い、租税教育の推進及び啓発活動を行う。 ・職員の税制に対する専門的な知識を高めるため、課内研修の強化を図る。 ・税に対する市民負担の公平性を確保するため、滞納者に対しては滞納処分等を適正に実施する。 					今後の方針	維持	

事務事業名			新規・継続		
税務総務費人件費			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・2総務費・2徴税费・1税務総務費			税務課		
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		115,534 千円	136,975 千円	153,396 千円
	特定財源	国・県支出金	69,752 千円	70,138 千円	70,193 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	2,163 千円
一般財源		45,782 千円	66,837 千円	81,040 千円	

施策 6-5 職員の意識改革と育成を図り、市民サービスの向上に努めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
一般管理費運営費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費		総務課		1:無		
事業概要	【運営費】・各種審査会報酬等の支払い ・定期刊行物の購入及び配布 ・庁内郵便物の收受及び料金精算 ・職員採用試験の実施 ・人事給与システム及び勤務管理システムの運用・保守 他					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		22,312 千円	11,510 千円	15,703 千円	
	特定財源	国・県支出金	20 千円	20 千円	20 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	27 千円	27 千円	0 千円	
一般財源		22,265 千円	11,463 千円	15,683 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			計画			
			実績			
			計画			
			実績			
令和5年度 実績					特記事項	
庁内郵便物の收受と発送処理等、庁内全般に関わる業務を滞りなく進められたほか、必要に応じた職員への情報提供により、庁内業務を停滞させることなく的確に遂行することができた。						
目標の実現に向けた今後の取り組み ・庁内全般に関わる業務を滞りなく進めるとともに、公正で公平な職務が遂行できるよう、職員に対して必要な情報提供を行う。 ・事務処理等改善委員会を適宜開催し、事務処理方法の見直しやペーパーレス化の推進等を図る。					今後の方針	維持

施策 6-5 職員の意識改革と育成を図り、市民サービスの向上に努めます

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
文書費		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費		総務課		1:無		
事業概要	・法務関係書類の整備に係る業務の実施 ・個人情報・情報公開制度に関する業務の実施 ・公文書のファイリングシステムの適正な維持管理 ・印刷機器類の維持管理・保守点検・修繕の実施					
投入指標	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	年度別事業費		6,701 千円	8,474 千円	5,595 千円	
	特定財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円	
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	
		その他	136 千円	154 千円	149 千円	
一般財源		6,565 千円	8,320 千円	5,446 千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	職員1人のファイルメータ3m以内の実現		m	計画 3	3	3
				実績 3	3	3
	ファイリング研修の開催		回	計画 2	2	2
			実績 2	2	2	
令和5年度 実績					特記事項	
・公文書管理規則及び同規程に基づく文書管理、情報公開条例に基づく公文書開示請求への対応等、適切に行うことができた。 ・保存満了日を迎える各課文書の廃棄指示やファイリングシステムの巡回指導等により、適切に維持管理を行うことができた。 ・職員向けに対面によりファイリングシステムの研修や改正個人情報保護法のポイントについて研修を実施することができた。						
目標の実現に向けた今後の取り組み ・公文書目録や個人情報ファイル簿の作成、ファイリング巡回指導等を実施するほか、関係省庁からの通知等を踏まえて適切に対応する。 ・公文書の收受から起案・決裁、保管、廃棄に至るまでの一体的管理が行える文書管理システムについて、ベンダーによるデモ等を実施して情報収集を行う。 ・法改正等の動向や他自治体の取り組みに注視し、例規整備や行政事務に必要な情報収集を行い、必要に応じて職員に対して周知する。					今後の方針	維持

事務事業名		新規・継続		事業優先順位		
住民情報システム運用事業		継続		B		
会計・款・項・目		所管課		市長公約事項		
一般会計・2総務費・1総務管理費・9情報化推進費		企画課		1:無		
事業概要 ・住民情報システムの運用 (住民情報・税務情報・収納・健康管理・福祉関係など)						
投入 指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	特定 財源	国・県支出金	42,988 千円	54,854 千円	43,097 千円	
		地方債	0 千円	7,258 千円	0 千円	
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	
		一般財源	0 千円	0 千円	0 千円	
— 一般財源		42,988 千円	47,596 千円	43,097 千円		
活動 指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	情報セキュリティ研修会の開催	回	計画	1	1	1
			実績	1	1	1
	情報セキュリティ委員会の開催	回	計画	随時	随時	随時
実績			2	2	3	
令和5年度 実績				特記事項		
○社会保障・税番号制度に関するシステムについては、国からの通知に従い、各課での業務に支障のないよう、安全で安定的な運用を図ることができた。 ○基幹系システムの標準化・共通化に向けたシステム改修作業については、担当課と意思統一を図りながら、Fit&Gap分析まで着実に進めることができた。 ○情報セキュリティポリシーの遵守については、標的型攻撃メール訓練や対面式の情報セキュリティ研修を計画的に実施することで、職員の意識向上が図られた。						
目標の実現に向けた今後の取り組み ・国のマイナンバー制度の運用動向に注視しつつ、情報連携を行うなかで、引き続きシステムの安定的な稼働を目指す。 ・小諸市情報セキュリティポリシーの運用について、情報セキュリティの向上を図るとともに、職員研修を通じて職員の意識の向上を図る。 ・基幹系システムの標準化を進めるため、庁内における推進体制により、情報共有を図り、システム改修のスケジュール等、庁内での意思統一を図っていく。						
				今後の方針	維持	

事務事業名				新規・継続	
一般管理費人件費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・1総務管理費・1一般管理費				総務課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		718,815 千円	610,674 千円	534,545 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	10,890 千円	9,775 千円	9,659 千円
一般財源		707,925 千円	600,899 千円	524,886 千円	
事務事業名				新規・継続	
戸籍住民基本台帳費運営費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・3戸籍住民基本台帳費・1戸籍住民基本台帳費				市民課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		40,732 千円	31,259 千円	22,078 千円
	特定 財源	国・県支出金	775 千円	9,829 千円	485 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	16,360 千円	17,085 千円	17,234 千円
一般財源		23,597 千円	4,345 千円	4,359 千円	
事務事業名				新規・継続	
戸籍住民基本台帳費人件費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・3戸籍住民基本台帳費・1戸籍住民基本台帳費				市民課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		84,006 千円	84,303 千円	88,827 千円
	特定 財源	国・県支出金	0 千円	0 千円	24 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		84,006 千円	84,303 千円	88,803 千円	
事務事業名				新規・継続	
マイナンバーカード普及促進事業				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・2総務費・3戸籍住民基本台帳費・1戸籍住民基本台帳費				市民課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		21,422 千円	15,324 千円	19,206 千円
	特定 財源	国・県支出金	20,743 千円	11,040 千円	19,206 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	23 千円	0 千円	0 千円
一般財源		656 千円	4,284 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
国保・年金事業費運営費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・3民生費・1社会福祉費・2国保・年金事業費				市民課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		401 千円	316 千円	314 千円
	特定 財源	国・県支出金	401 千円	316 千円	314 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		0 千円	0 千円	0 千円	
事務事業名				新規・継続	
国保・年金事業費人件費				継続	
会計・款・項目				所管課	
一般会計・3民生費・1社会福祉費・2国保・年金事業費				市民課	
投入 指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		19,498 千円	19,691 千円	20,880 千円
	特定 財源	国・県支出金	8,929 千円	9,542 千円	10,078 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		10,569 千円	10,149 千円	10,802 千円	

新型コロナウイルス感染症関連事業、
物価高騰対応関連事業

施策 1-1 教育環境の充実を図り、子どもたちの「生きる力」を育みます

事務事業名		事業実施期間				
原油価格・物価高騰対応事業		令和5年4月～令和6年3月				
会計・款・項・目		所管課				
一般会計・10教育費・1教育総務費・2学校運営費		学校教育課				
事業概要	コロナ禍において物価高騰等に直面する保護者の負担軽減のため、給食食材の価格上昇分について補助する。					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	9,000千円	23,640千円		
	特定財源	0千円	9,000千円	23,640千円		
	地方債	0千円	0千円	0千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
一般財源	0千円	0千円	0千円			
活動指標	指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	給食食材の購入補填児童生徒数	人	計画	—	—	3,000
			実績	—	—	2,940
			計画			
		実績				
令和5年度 実績			特記事項			
給食食材の主要品目の価格上昇分について補助を行った。						
実施による効果						
学校給食の安定的な提供及び保護者の負担軽減を図ることができた。						

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		事業実施期間				
私立幼稚園等物価高騰等支援対策事業		令和5年6月～令和6年3月				
会計・款・項・目		所管課				
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費		こども家庭支援課				
事業概要	コロナ禍において、食料品及び電気、ガス等の価格高騰の影響を受けた私立幼稚園、認定こども園、保育所等の副食費及びエネルギー価格高騰分の経費を補助することにより、価格高騰の影響緩和や事業継続を支援し、保護者への負担を軽減する。					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	0千円	3,791千円		
	特定財源	0千円	0千円	3,791千円		
	地方債	0千円	0千円	0千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
一般財源	0千円	0千円	0千円			
活動指標	指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	補助事業者(園)数	園	計画	—	—	8
			実績	—	—	8
			計画			
		実績				
令和5年度 実績			特記事項			
小諸市内の私立認定こども園、幼稚園、保育園、小規模事業保育所8園に私立幼稚園等物価高騰等対応緊急支援交付金を適正に交付した。また、私立幼稚園等エネルギー価格等高騰対応緊急支援交付金を適正に交付した。						
実施による効果						
交付金を交付したことにより、認定こども園、幼稚園等事業者の物価高騰及びエネルギー価格高騰等による影響を緩和し、保護者が負担する副食費等、納付金の値上げを抑制できたため、子育て世帯の負担も軽減できた。						

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		事業実施期間				
保育園原油価格・物価高騰対応事業		令和5年4月～令和6年3月				
会計・款・項・目		所 管 課				
一般会計・3民生費・3児童福祉費・3保育所費		こども家庭支援課				
事業概要	<p>コロナ禍において物価高騰等に直面する保護者の負担軽減のため、保育園給食に係る食材費の物価高騰分を負担する。コロナ禍において、保育園では燃料代・電気代の価格高騰の影響を受け、保育環境の悪化が懸念される。児童の保育環境を悪化させることなく、安定的に保育園運営を行うため、燃料代・電気代高騰分を負担する。</p>					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	0千円	4,424千円		
	地方債	0千円	0千円	4,424千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
	一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	負担軽減の対象となった園児数	人	計画	—	—	441
			実績	—	—	441
	購入補填をした園数	園	計画	—	—	6
実績			—	—	6	
令和5年度 実績			特記事項			
物価高騰による電気・燃料代の負担 園児441人の12月分 公立保育園6園の12月分			通常事業の一部として実施			
物価高騰による給食食材の購入補填 園児441人の12月分 公立保育園6園の12月分						
実施による効果						
給食食材の購入補填により、物価高騰等のための副食費等の値上げを抑制でき、子育て世帯である保護者の負担を軽減できた。電気・燃料代の負担により保育環境を悪化させることなく、安定的な保育園運営ができた。						

施策 1-2 安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに、社会全体(みんな)で取り組みます

事務事業名		事業実施期間				
低所得の子育て世帯支援給付事業【物価高騰対策給付金】		令和6年2月～令和6年6月				
会計・款・項・目		所 管 課				
一般会計・3民生費・3児童福祉費・1児童福祉総務費		こども家庭支援課				
事業概要	<p>物価高が続く中で、低所得の子育て世帯への支援を行うことで、低所得の方々の子育て環境を維持する。</p>					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	0千円	22,972千円		
	地方債	0千円	0千円	22,972千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
	一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	対象世帯の子どもの人数	人	計画	—	—	440
			実績	—	—	440
	受給世帯数	世帯	計画	—	—	251
実績			—	—	251	
令和5年度 実績			特記事項			
対象世帯に対し適正に支給できた。						
実施による効果						
給付金の支給により物価高騰に対する支援となり、対象世帯の子育て環境が維持できた。						

施策 2-1 ごみの減量と再資源化を進めます

事務事業名		事業実施期間					
浅麓環境施設組合(浅麓汚泥再生処理センター)運営費分担金事業		令和5年4月～令和6年3月					
会計・款・項・目		所管課					
一般会計・4衛生費・2清掃費・1清掃総務費・18負担金、補助金及び交付		生活環境課					
事業概要	新型コロナウイルスの影響により、浅麓環境施設組合(一部事務組合)の生ごみ処理費用が高騰している。生ごみ指定袋に処理手数料を付加し、事業費の一部を市民の負担としているが、さらなる負担を求めないために、処理経費の物価高騰分(光熱水費及び薬品費)を市が負担することで、運営事業者の支援を図る。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	0千円	0千円	325,665千円		
		地方債	0千円	0千円	43,223千円		
		その他	0千円	0千円	0千円		
		一般財源	0千円	0千円	282,442千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	ごみ袋(生ごみ用)の値上げ	円	計画	—	—	0	
			実績	—	—	0	
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
物価高騰分を負担することで、浅麓環境施設組合の分担金を減額できた。							
実施による効果							
ごみ袋(生ごみ用)の価格を据え置けたことで、市民生活の維持向上に寄与した。							

施策 2-2 環境の保全と省エネ政策を推進し、自然環境にやさしいまちづくりを目指します

事務事業名		事業実施期間					
蓄電システム導入補助金		令和5年4月～令和6年3月					
会計・款・項・目		所管課					
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・4環境対策費		生活環境課					
事業概要	①蓄電池・インバータ等設置に対する補助 ②太陽光発電設備と蓄電システムを同時設置 20万円×30件(1件あたり上限20万円、補助率1/2) 蓄電システムのみを設置 10万円×40件(1件あたり上限10万円、補助率1/2) ③市内住宅に太陽光発電設備で発電した電力を蓄電するシステムを設置する個人						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	0千円	10,200千円	13,000千円		
		地方債	0千円	7,000千円	10,000千円		
		その他	0千円	0千円	0千円		
		一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指標名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	蓄電システム設置数	件	計画	—	80	80	
			実績	—	70	78	
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
太陽光発電設備及び蓄電システム同時設置 52件 蓄電システム設置 26件 計78件へ補助金の交付を行った。							
実施による効果							
前年度と比較し、補助金交付件数が増となった。市民の方の環境への意識が変わってきていると感じる。また、電気料金の値上げなどに対し、再生可能エネルギー導入を選択することで価格高騰に対するコスト軽減が図られた。							

施策 3-1 市民一人ひとりが健康に心がけ、生涯元気で暮らすことができるよう支援します

事務事業名		事業実施期間				
社会福祉施設等価格高騰対策支援事業		令和5年10月～令和6年3月				
会計・款・項・目		所管課				
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・6社会福祉施設等価格高騰対策支援		健康づくり課				
事業概要	原油・原材料価格の高騰に直面する社会福祉施設等の安定的なサービスの提供を支援するため、県が実施する支援事業に合わせ助成する。					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	19,030千円	38,150千円		
	地方債	0千円	0千円	0千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
	一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	医療機関・歯科医院・薬局 66施設		計画	—	19,330	38,660
			実績	—	19,030	38,150
			計画			
実績						
令和5年度 実績					特記事項	
令和5年10月～12月実施分 医療機関・歯科医院・薬局66施設に交付 支給率98.5%						
令和6年1月～3月実施分 医療機関・歯科医院・薬局67施設に交付 支給率100%						
実施による効果						
市内の社会福祉施設等に対し支援を行い、安定的なサービスの提供を支援し、従業員にたいする処遇改善につながった。						

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		事業実施期間				
電力・ガス・食品等価格高騰重点支援給付金給付事業		令和5年6月～令和6年3月(70,000円は令和6年5月まで延長)				
会計・款・項・目		所管課				
一般会計・3民生費・1社会福祉費・1社会福祉総務費		福祉課				
事業概要	電力・ガス・衣料品等の価格高騰による負担感が大きい低所得世帯や家計が急変した世帯への負担軽減を図るために給付金を給付する。 給付金対象世帯 ・同一の世帯に属する全員が、令和5年度分市町村民税均等割が非課税である世帯。(世帯全員が課税されている者に扶養されている世帯を除く。) ・家計急変世帯(令和5年1月から令和5年12月までの家計が急変し、令和5年度分の収入が非課税相当となる世帯。) 対象世帯へのお知らせ通知及び確認書の送付。 給付対象が確定した世帯への給付金の支給(口座振込・現金)					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	0千円	467,743千円		
	地方債	0千円	0千円	0千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
	一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	給付金30,000円支給率＝支給世帯／対象世帯	%	計画	—	—	90.0
			実績	—	—	93.4
	給付金70,000円支給率＝支給世帯／対象世帯	%	計画	—	—	90.0
実績			—	—	92.2	
令和5年度 実績					特記事項	
・30,000円／世帯：対象世帯数5,200世帯、支給世帯数4,855世帯、支給率93.4% ・70,000円／世帯：対象世帯数4,783世帯、支給世帯数4,410世帯、支給率92.2% ※確認書提出期限延長によるR06年度への繰越						
実施による効果						
対象世帯の90%以上の世帯へ支給を行うことが出来た。						

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		事業実施期間						
長野県価格高騰特別対策支援金給付事業		令和5年9月～令和6年2月						
会計・款・項・目		所管課						
一般会計・3民生費・1社会福祉費・1社会福祉総務費		福祉課						
事業概要	電力・灯油・食品等の価格高騰に直面する生活困窮世帯等や家計が急変した世帯への負担軽減を図るために給付金を給付する。 給付金対象世帯 ・同一の世帯に属する全員が、令和5年度分市民税所得割が非課税である世帯。(世帯全員が課税されている者に扶養されている世帯を除く。) ・家計急変世帯(令和5年1月から令和5年12月までの家計が急変し、令和5年度分の収入が所得割非課税相当となる世帯。) 対象世帯への確認書の送付。 給付対象が確定した世帯への給付金の支給。(口座振込、現金)							
			令和3年度		令和4年度		令和5年度	
投入指標	年度別事業費		0千円		0千円		22,919千円	
	特定財源	国・県支出金	0千円		0千円		22,919千円	
		地方債	0千円		0千円		0千円	
		その他	0千円		0千円		0千円	
		一般財源	0千円		0千円		0千円	
活動指標	指標名		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	給付金20,000円支給率＝支給世帯／対象世帯		%		—	—	90.0	
					計画	—	—	
					実績	—	86.4	
					計画			
				実績				
令和5年度 実績					特記事項			
20,000円／世帯：対象世帯数1,198世帯、支給世帯数1,035世帯、支給率86.4%								
実施による効果								
対象世帯の80%以上の世帯へ支給を行うことが出来た。								

施策 3-2 誰もが安心できる福祉環境を整備します

事務事業名		事業実施期間						
社会福祉施設等価格高騰対策支援事業		令和5年10月～令和6年3月						
会計・款・項・目		所管課						
一般会計・3民生費・1社会福祉費・3心身障害援助費		福祉課						
事業概要	原油・原材料価格の高騰に直面する小諸市内の社会福祉施設等の安定的なサービスの提供を支援するため、県が実施する支援事業に合わせて光熱水費・食材費・ガソリン代の高騰(相当)費用を助成する。							
			令和3年度		令和4年度		令和5年度	
投入指標	年度別事業費		0千円		7,661千円		15,137千円	
	特定財源	国・県支出金	0千円		7,661千円		15,137千円	
		地方債	0千円		0千円		0千円	
		その他	0千円		0千円		0千円	
		一般財源	0千円		0千円		0千円	
活動指標	指標名		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	小諸市内の障がい福祉施設等 16法人42事業所				計画	—	10,311	20,622
					実績	—	7,661	15,137
					計画			
					実績			
令和5年度 実績					特記事項			
要綱に基づき、小諸市内の障がい福祉施設に小諸市社会福祉施設等価格高騰対策支援金の交付を行った。実施回数2回 件数 法人15件 40事業所								
実施による効果								
小諸市内の社会福祉施設等に安定的なサービスの提供を支援した。								

施策 3-3 高齢者が住み慣れた地域で、安心して生き生きと暮らせる地域づくりを推進します

事務事業名		事業実施期間				
社会福祉施設等価格高騰対策支援事業		令和5年10月～令和6年3月				
会計・款・項・目		所管課				
一般会計・3民生費・2高齢福祉費・2高齢福祉費		高齢福祉課				
事業概要	原油・原材料価格の高騰に直面する社会福祉施設等の安定的なサービスの提供を支援するため、県が実施する支援事業に合わせ助成する。					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	16,492千円	32,972千円		
	特定財源	0千円	16,492千円	32,972千円		
	地方債	0千円	0千円	0千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
	一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	市内の介護保険事業所 25法人69施設		計画	—	19,512	39,024
			実績	—	16,492	32,972
			計画			
		実績				
令和5年度 実績				特記事項		
令和5年10月～12月実施分 24法人68施設に交付 支給率99%						
令和6年1月～3月実施分 25法人69施設に交付 支給率100%						
実施による効果						
社会福祉施設等の安定的なサービスの提供を支援し、従業員に対する処遇改善につながった。						

施策 4-1 農家の担い手を育て儲かる農業を目指します

事務事業名		事業実施期間				
資材価格高騰等農業経営安定・品質確保対策農業支援事業		令和5年6月～令和6年3月				
会計・款・項・目		所管課				
一般会計・6農林水産業費・1農業費・3農業振興費		農林課				
事業概要	<p>【経営安定】新型コロナ感染症による飼料等価格高騰の影響を受ける畜産では、家畜の死亡・疾病等事故や市場価格低迷リスクが大きい中、共済掛金の上昇により更に経営が悪化し、家畜共済の継続加入が困難となっている。このため、共済掛金について支援することにより、農業経営の安定を図る。</p> <p>【品質確保】近年頻発する異常気象の影響が顕著な果樹生産では、消毒等の頻度が高くなり、農業経営が不安定である。この状況の中、果樹農家では、新型コロナ感染症による資材等価格高騰により、必要な消毒を減らす傾向にある。異常気象時では特に、適時消毒が健全な樹体形成に不可欠であり、それが当年果実のみならず樹木へ与える影響は大きく、果樹生産の死活問題である。このため、消毒に係る費用の一部を支援し、果樹品質確保と農業経営の安定を図る。</p>					
投入指標	年度別事業費	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	国・県支出金	0千円	0千円	1,579千円		
	特定財源	0千円	0千円	1,579千円		
	地方債	0千円	0千円	0千円		
	その他	0千円	0千円	0千円		
	一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指標名	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	畜産農家経営安定支援	経営体	計画	—	—	13
			実績	—	—	8
	果樹農家品質確保支援	経営体	計画	—	—	130
実績			—	—	67	
令和5年度 実績				特記事項		
畜産農家経営安定支援については、農業共済に加入している全経営体について掛金を補助することができた。						
果樹農家品質確保支援については、市HP、市広報紙及び佐久浅間農協の部会を通じた通知により、必要な経営体に春と秋の消毒費用を補助することができた。						
実施による効果						
畜産農家経営安定支援については、飼料価格や燃料費の高騰で経営が厳しい状況となる中、共済掛金の補助により、経営に対し一定の支援ができた。						
果樹農家品質確保対策については、異常気象による影響を抑えるための消毒費用の補助により、品質確保に対し一定の支援ができた。						

事務事業名		事業実施期間					
運輸事業者等燃料価格高騰対策支援金事業		令和5年12月～令和6年3月					
会計・款・項・目		所 管 課					
一般会計・7商工費・1商工費・2商工振興費		商工観光課					
事業概要	燃料費高騰の影響を受けている運輸事業者等の負担軽減と事業継続の支援を図るため、支援金を交付する。						
投入指標	年度別事業費		令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	特定財源	国・県支出金	0千円	0千円	7,800千円		
		地方債	0千円	0千円	7,800千円		
		その他	0千円	0千円	0千円		
		一般財源	0千円	0千円	0千円		
活動指標	指 標 名		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	申請件数		件	計画	—	—	30件以上
				実績	—	—	24
				計画			
				実績			
令和5年度 実績			特記事項				
計24件の申請があり、車の所有台数等の条件に基づき支援金を交付した。 50台以上1,000千円×2、30台以上39台以下500千円×3、20台以上29台以下400千円×1、10台以上19台以下300千円×3、1台以上9台以下200千円×10 一般旅客自動車運送事業200千円×4 自動車運転代行業200千円×1							
実施による効果							
燃料高騰の影響を受けている運輸事業者等の負担軽減と事業継続の支援を図ることができた。							

事務事業名			新規・継続		
新型コロナワクチン接種事業			継続		
会計・款・項・目			所管課		
一般会計・4衛生費・1保健衛生費・2予防費			健康づくり課		
投入指標			令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年度別事業費		576,976 千円	343,102 千円	153,414 千円
	特定財源	国・県支出金	549,924 千円	343,102 千円	153,414 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源		27,052 千円	0 千円	0 千円	